夕刊 滿洲日報 十月廿四日

病後と思はれない程に元氣な仙石滿鐵總裁

減俸問題で官吏の神様となり門司で漫談を交す

【門司特電二十四日發】官吏減俸案撤回を濱口首相に勸告し、これを實現したのでお役人の神様のニックネームを得た仙石滿鐵總裁は今朝七時半うらる丸にて門司に入港、午後一時出帆し大連に向つた 門司は九州鐵道社長時代、十年もゐた土地で入港するや土地の有力者が船中に訪問しその他、福岡、山口兩縣知事や民政黨有志多數が顔を見せた、總裁は

和服姿 に鳥打帽をかぶり甲板上に現はれ病後とも思はれぬほど血色よく頗る元氣でそれらの人々と歡談に時を過した、新聞記者團が訪ねると「御苦勞々々」と上機嫌で出迎へた、記者が「總裁は官吏の神様になられましたネ」といふと「なに、新聞が勝手にそう書きたてるのだ、實は赴任挨拶に濱口氏を訪ねると馬鹿に悄氣てゐるので、どうしたかと聞くと、えらい問題が起つて弱つたといつたまでだ、まアあつさり撤回したから結構だ」記者が「濱口さんは正直すぎるから、あんな問題が起つたのでせう、先輩たる總裁も御心配でせう」といふと「正直者が失敗する世の中じや困つたものだ」と一寸、顔をしかめた、それから滿洲の重要問題や滿鐵の經營方針につき色々質問しても「そんな重大問題はすべて着任後、充分、調査した上で」と巧に質問の矢を外らした「總裁は御着任後すぐ沿線を

御視察 なさいますか」と聞くと「未だ病後だから醫者の診察を受け健康が許せば視察する、自分では氣分も良く何でも食べるし酒も飲むが滿洲の冬は內地より防寒設備が行届いてゐるから暮し易いといふから年內に上京せず大連で保養するかも知れぬ」それからいろいろ漫談を交し最後に寫眞班の頼むまゝに「これでよいか」と居ずまひを直し機嫌よくカメラに入つた

就任の挨拶と社員に訓示

廿六日協和會館にて

着任後の仙石總裁の動靜

仙石滿鐵總裁の二十六日大連埠頭着後の動靜豫定は既報の通りであるが、二十六日うらる丸より上陸直後埠頭待合貴賓室に於て出迎ひ者に挨拶をした上、滿鐵本社に到り總裁室で重役に面接挨拶を受け同十時より協和會館にて社員に對し就任挨拶及訓示を行ひ晝食後星ケ浦の總裁別邸に赴き休養、翌二十七日も日曜であるため星ケ浦にて休養し二十八日は出社々內各課の巡視を行ひ大連民政署長、大連市長、大連商工會議所會頭、在連各國領事等に對しては代理者をして名刺を持參させ着任の挨拶をなさしめることゝなつてゐる、二十九日は同様代理者をして關東長官・關東軍司令官、關東廳各局長、旅順要塞司令官・關東軍參謀長、旅順市長、同民政署長等に挨拶をなさしめる豫定であると

削減豫算に對し復活要求の逆襲戰

大藏省は一切應ぜずと頑張り 費目を組替へよと主張

【東京廿四日發電】明年度豫算編成の根幹をなす既定經費の節約は既に大藏省より各省に內示せる如く一億四千八十萬七千圓となつて居りしかもこれだけの節約は財政緊縮を徹底せしめるためには已むを得ざるものとして過般の閣議においては復活要求をなさゞることに方針の決定を見て居るにも拘らず各省とも猛烈なる復活要求が開始される形勢であるが右に對し大藏省においては復活要求には一切應ぜず各省に於て節約不可能なるものは他の費目と組替へを行ふ方針で交渉に當ることゝなつてゐると

三割減以上に機密費の削減か

大藏省で目下調査中

【東京廿四日發電】政府は減俸案撤回のため之が埋合せ財源捻出につき種々考究中であるが大藏省が明年度豫算にて各省機密費三割減をなしたが更に多くの財源捻出の必要上、三割減でもなほ豐富にある各省機密費を徹底的に削減すべく目下調査中である

五年四月一日實施の地租條例改正案

大藏省主税局の原案

【東京廿四日發電】二十三日大藏省議は來議會に提出すべき地租條例改正法案の主税局案を基礎として協議の結果大體左の如き原案を得た

一、課税標準は現在の法定地價から賃貸價格に改む

一、賃貸價格は十年毎に更新す

一、税率は單一比例税一本とし税率は大體百分の四、五とならう

一、賃貸價格二百圓以下は小農保護のため免税

一、改正の結果、負擔率增するも

樺太大炭田

封鎖方針を撤廢し開放されんか

【東京廿四日發電】樺太各地炭田の石炭埋藏量は實に十五億噸と稱せられてゐるが政府は燃料保存の趣旨より其大部分を封鎖し民間に開放せず年產額僅かに五十萬噸に過ぎなかつたが樺太山林がこの先き三十年の壽命と見られてゐる矢先これに代はる經濟政策として從來の封鎖方針を廢し開放策をとる必要ありと縣樺太長官は二十三日拓相官邸に松田拓相を訪問の結果、內地の燃料政策に抵觸せぬ範圍內で可及的出炭增量策を講ることに意見纏まり近くその具體的對策を決定する模樣である

地方官が自發的に强制貯金勵行

緊縮節約の範を示す

【東京廿四日發電】減俸案撤回に一般官吏は一安心の態であるが、地方官中には此の際減俸になつた積りで强制貯金を勵行し緊縮節約の範を示したらどうかとの議を持出す者が出て來て既に或る地方では之が勵行に着手した者もある、內務省側は此の方は減俸と全く性質を異にするものであり地方官が自發的に之を行ふは良いとしてゐるから此の强制貯金は漸次各地へ波及するものと見られてゐる

許昌の馮軍を挾襲すべく作戰

蔣氏が唐氏に嚴命

【東京廿四日發電】その筋入電によれば馮軍の許昌占領に恐れをなした蔣介石氏は南京に滯在中の唐生智氏に多額の軍費を與へ鄭州死守の意を含めて鄭州に急行せしめ自身も今明日中に武漢に向ひ同地の主力軍を率ひ唐軍と協力して許昌の馮軍を挾擊することゝなつたと

地方實行豫算

十月一日實施の

【東京廿四日發電】國庫の財政緊縮に伴ふ地方財政の整理緊縮に關し各府縣市町村は內務、大藏兩大臣の訓令に基き本年度實行豫算を編成し本月一日から全國に亘つて實施濟みとなつたが內務省の調査によれば四年度地方歲出豫算十八億四千五百二十四萬五千圓に對し實行豫算は十六億九千八百九萬八千圓で節約總額一億四千七百十四萬七千圓となつてゐる

政府軍

少しく盛り返す

【鄭州廿三日發電】中央政府軍はやゝ勢を盛返し前線部隊は黑石關を回復した總攻擊令は未だ發せられてゐないが武漢劉峙軍の北上部隊の集結を待ち逆襲に轉ずべしと

地方選擧

大體民政側優勝

【東京廿四日發電】民政黨は減俸案撤回が地方農村に及ぼす影響を慮てゐたが最近の道府縣會議員選擧に何れも優勢を示して居り現政府成立以來の補缺選擧十八回中最初の一回を除くほか全部民政黨の勝利となつてゐるので大いに意を强うしてゐる一方、政友會側は與黨の選擧干渉の結果であると評してゐる

蔡運升氏を電招し奉天で重要會議を開き對露問題を攷究

【ハルビン特電二十三日發】二十二日から奉天において張學良、張作相その他の幹部が會合し重要問題の協議中であるが對露問題解決のため特に蔡運升氏を電招して來たので蔡氏は二十三日午後赴奉した、なほ張惠長、萬福麟氏はその會議に列席せず張作相氏が代表し氏の意見に從ふと

外交權の還元か

局面打開策として蔣氏の招電は對露單獨交渉の底意

【ハルビン廿四日發】蔡交涉員は張學良氏の招電により二十三日夜奉天に急行した、右は國民政府の基礎に動搖を來した今日奉露關係の現狀維持は不利なりとの見地から局面打開策考究のためである、即ち張學良氏はこの際、對露單獨直接交渉を開かんとする底意なりと見られてゐる這は一旦、中央に移讓された東三省外交權の還元として成行重大視されてゐる

叙勳御沙汰

御大典功勞者

【東京廿四日發電】畏き邊りでは御大典の功により左の如く叙勳の御沙汰あるはず

從三位勳二等 望月圭介

宮內省大膳頭 正四位勳二等 上野季三郎

叙勳一等授瑞寶章(各通)

軍縮會議總經費

約百四五十萬圓支出

【東京廿四日發電】ロンドン海軍會議の總經費については外務省では會議が約三ケ月にわたるものとしジュネーヴ三國會議當時の事情と比較し約百四、四五十萬圓と見積第二豫備金より支出せしむべく近く大藏省へ移牒することゝなつた

佐分利公使の『經濟的外交』演說

早くも排日の具に供す

【上海廿三日發電】佐分利公使が去る廿一日、日本人倶樂部で開かれた居留民歡迎會席上「余は數年來、研究してゐた經濟的外交により今後の對支外交を經濟化したいと思ふ、最近、日本は人口增加、激しきを以て土地廣く物資豐かな支那を利用しなければならぬ わが國工業、產業を進步させねばならぬ」と演說したるにつき本日の支那紙「時事新報」は公使の演說は圖らずも日本人の對支侵略の野心を暴露したものなりとして論難し早くも排日の具に供してゐる

日支交涉は內亂で無期延期

佐分利公使は北平滿洲經由一旦歸朝し本省と協議する

【上海特電二十四日發】本月上旬赴任の途上海南京に立ちより國民政府に對して信任の儀禮をなした佐分利公使は本日當地發奉天丸で青島濟南經由北平に向つた、公使は南京滯在中、信任の儀禮をすますとともに南京政府當局との間に日支條約改訂問題につき非公式に折衝して居たもので、十一月に入ると共に再び北平より歸來して愈々條約交涉を開く可く豫想されて居たのであるが、最近交涉開始は當分無期延期の止むなきに至り公使は北平に到着して外交團に新任挨拶後直ちに一旦本省に歸る模樣である、右は內亂のため南京政府が動搖せんとするに至つた爲めと之がため南京政府は從來の交涉方針を變更し日本に對し或種の重大なる諒解を求め同時にわが當局にありても、よし南京の現政府を相手に交涉するとしても、その根本方針を變更する必要に迫られたのとで公使の一旦歸朝を餘儀なくしたものと觀られる、奉天丸にて公使は語る

廿七日北平着後、所用を濟ませ大連をはじめ滿洲に廻る筈であ

昭和製鋼の委員會

廿五日に開催

昭和製鋼所各小委員會は廿三日に引續き二十四日は聯合小委員會を開催する豫定であつたが、二十五日午前九時半より大平副總裁を加へた委員會を開催することに決定した、而して同委員會は二十五日の集會を以て一先打切り審議の結果を總裁に報告することに大體決した模樣である

退職金問題果然紛糾す

江口氏から別途退職金辭退

參事會の態度を注目

既報の如く二十三日前吏員退職給與金を決定した大連市參事會の態度は公明を缺いだ跡歷然たるものがあるので果然論議の種を蒔いたが差別待遇を受けた江口氏は二十四日市役所に出頭し市長不在につき助役迄約二千餘圓の別途退職金を辭退する旨申出で問題は愈々紛糾してきた、即ち參事會が市の原案を撤回したる上新に原案を提出せしめ原案可決の名に藉ると共に極力決定金額を繕はんとした形跡顯著なのがあるのは不可解と觀られ一部識者間には參事會員の進退問題にまで波及するに非ざるやとまで謂はれてゐる

江口氏談 私は退職金の多少はどうでもよいが斯る不合理な待遇は甘んじて受けられないから別途退職金だけはお受けしない旨申立てた

助役談 退職金はまだ市會の議決を見た譯でないが江口氏の申出があつたので愼重考慮を願つて置いた

何に感じてか國民政府が聲明書

ベルリンとワシントンの兩地で外國人を保護すると

【南京廿三日發電】國民政府外交部は內亂のため各國との條約改訂交涉實行不可能となるをベルリン、ワシントン兩地で對外宣言を發することに決し昨二十二日夜、蔣介石氏の署名を得て駐獨公使蔣作賓氏、駐米公使伍朝樞氏に電訓した、聲明の全文、左の如し

支那は不幸にして國內の一部に於て短期間內に國內にある一切の反動派を一掃し政治の安定を求め以て各國との條約改訂を行はんと期して居る、國民政府は各友邦に對し在留各國民を適當に保護すると共にその生命財產を絕對に擁護することを各國に對し聲明す

外交部長 王正廷

眞相を發表する

露支交涉の決裂の

【南京廿三日發電】外交部は廿四日の國務會議の議を經て露支關係決裂の眞相を聲明書を以て發表することゝなつた

赤派一掃

探偵局の意氣込 十數名檢擧

【ハルビン特電二十三日發】支那側探偵局にては二十二日十數名の赤派テロリ團一味を檢擧し嚴重取調べ引續き二十三日も續々嫌疑者を拘引しつゝあるが、聞くところによれば、支那の內亂を機會に支那共產黨を使嗾し大官の暗殺を企つると共に南京代表陳儀氏一行のチチハルに向ふ列車を爆擊せんとし未然に發覺し檢擧されたものであるといはれてゐる、これがため閉鎖されてゐる蘇聯領事館も取調べられたと傳へ、支那側は極度の緊張味を示し、この際、赤派を一掃する意氣込みであると

村田滿建代表

けさ京都へ向ふ

社團法人滿洲建築協會代表工學士村田治郎氏は過日帝都に開催せらるゝ萬國工業會議並に世界動力會議出席の爲め本廿四日午前九時發列車にて上京

電通取締役來連

日本電報通信社取締役營業部長光永眞三、同地方課長山口毅氏は滿鮮視察の途次二十五日十二時三十分大連驛着來連すべし

うらる丸船客

【門司特電二十四日發】仙石滿鐵總裁、秘書鍋島嘉門、大串忠一、水谷光太郎、西岸直、佐藤繁、五泉賢三、加藤武濟、吉岡玄一、高岡又一郎、牛島吉郎、岡うめの

人事

▲志村久太郎氏(京城高等工業學校教授)二十四日入港の大連丸にて上海より來連

▲朝鮮教育視察團一行二十七名同上

▲黑田誠氏(國際運輸專務)同上青島より來連

▲小畑大太郎氏(貴族院議員)二十四日入港の盛京丸にて天津より來連

大觀小觀

減俸案は撤回したが、放漫政策の祟りは依然として去らず、財源捻出に餘念なし。

◇

だが、各省から要求額復活に矢の催促、無い袖は振れぬでは濟まされず、財政通揃ひだけの內閣だけに、苦痛のほど察しやられる。

◇

ひと事でなく、自分頭上の問題とあれば、機密費など三割も、可驚も削減し、場合によつては全廢せねばならぬであらう。

◇

國民は今度は、自分の國庫豫算として考察するを要する。

◇

關內が騷々しくなると、北滿邊境などが緊張して來る。そこで奉天政權も、廻れ右をせねばならぬ。

◇

山海關から出たり、入つたりしてゐた東北省の外交權問題、どうやら奉天側の自由裁量となるらしい。

◇

また左様にせねば、對露交涉の圓轉に應ずることは出來ぬ道理。

◇

南京の國民政府、何に感じてか今さらのやうな紋切型の聲明書を出す。それよりも先に、なぜ馮玉祥を外遊させぬのだ。

◇

その邊、支那人の心理は、吾人の常識では領會し得ぬものが多い。

天氣豫報

(廿五日)南の風晴れ後曇り

日出 六、二二 日沒 五、〇三

滿潮前 二、一〇 滿潮後 二、三〇

干潮前 九、二五 干潮後 八、四五

大孤山の爆破作業で數十名の死傷者を出す
各幹部、救護班直に現場へ急行
今朝稀有の大慘事

【鞍山特電二十四日發】大孤山採鑛所では二十四日午前九時火薬装置による大爆破を行つたが、その際數十名の死傷者を出した、急報に接した製鐵所では各幹部救護班と共に臨時列車で現場に急行した、死傷者中には二、三名の日本人ある模樣で目下調査中である

日本人の行方不明五名、重輕傷四名
支那人從業員は二十名負傷し十名即死す

【鞍山特電廿四日發】日本人從事員重傷二名、輕傷二名、行方不明五名、支那人從事員十名即死、廿名重輕傷、日本人二名の重傷者は生命危篤、製鐵所では三十名の救護班を組織して現場に向ふ、警察署にても井上司法主任數名の警官と共に現場へ急行した、なほ行方不明になつた日本人從事員に就いては目下嚴重調査中なるも未だに判然せず爆薬のために飛ばされ木葉微塵となつたものと觀られてゐる、現場監督のため現場に出張した久留島採鑛局長は輕傷を負ふた

イタリーでは百五十人乘り
大飛行機を完成して試驗飛行に見事成功

【ミラン二十三日發電】イタリー陸軍當局は本日ミランに於てカプロニ式超大飛行機試驗飛行を行つたが最も滿足すべき結果を得た、同機は一千馬力のモーター六臺を有し、百五十名を搭載する能力を備へ、本日の試驗では九十二秒を以て離陸、しかも一操縦者と一機械工夫の手で運轉し三十分間飛行の後見事に着陸した

ロンドン訪問の米機尚未着
廿六時間を經過

【ロンドン二十三日發電】米國を發して當地訪問飛行の途にあるダイトマン機は出發後二十六時間を經過せるも到着しない、クロイドン飛行場は今夜中照明を行つて待つてゐるが航空當局は今夜中には到着困難と見てゐる

太平洋航空會社成立す

【ニューヨーク二十二日發電】ハワイ、カリホルニヤ間の空中運輸を目的とする太平洋ツエッペリン航空會社は本日成立した、兩地間を三十六時間にて往復し漸次日本およびヒリツピン方面にその航路を延長するはずであると、右計畫に對する資本額は全米的のものでそのうちのグツドエイヤツエツペリン會社は目下政府の委囑による海軍飛行艇の建造が終り次第本會社使用の航空船の製作に取掛るはずであると

ベルリン以遠の航空遞送

本月十八日からシベリヤ經由南米アルゼンチン、ウルグアイおよびブラジル國あて航空郵便物(往復葉書及價格表記郵便物を除く)に對しベルリン以遠航空遞送を開始することゝなつたが、郵便物一通に對する航空附加料及航空機運行狀況等はアルゼンチン、ウルグアイ通常葉書八十錢その他書狀五グラム又はその端數毎に八十五錢、ブラジルは通常葉書七十錢書狀五グラム又はその端數毎に七十錢、其他五十グラム又はその端數毎に一圓五十錢で運行狀況はフランスまでは日曜日を除き毎日豫定連絡あり同國以遠は毎日一回出發すると

同學會學生近く來連
講演して歩く

北平同學會語學校では辯論部學生をして支那語練習のため滿洲方面へ旅行させるといふが、その氏名

津田兄弟油繪展けふ開く

津田正豐正周兄弟の油繪展が今明の兩日滿鐵社員倶樂部で開かれてゐる二人とも後期印象派に屬する極めて近代的の新しい畫風で正周氏の作品では港、領事館の裏、食料品店と坂、正豐氏の作品では樹、南洋の風景などを初め美術ファンを喜ばす作品が多い

全滿弓術
秋季大會近づく

全滿弓術秋季大會は既報の如く本社後援のもとに來る二十七日午前九時から市内中央公園内武德會支所において開催されるが當大會には遠くハルビン、安東方面よりも多數出場の模樣だから豫期以上の盛會を極めるであらう、なほ本社は特製銀メダル十個を贈るほか目下滿鐵本社道場の手に依つてゐる盛の全滿弓術道場對抗戰に寄贈した優勝旗を今回から個人優勝者を出した道場に授與することゝなつた、而して大會の方法は先づ尺二的六射にて次いで遠的(三十三間)四射、七五三的四射を行ひ、その合計點を以つて成績を決定することになつてゐるから從來に比し一層興味をそゝるであらう、因に當大會に對し左の寄贈ある筈

大朝社銀賞牌十個、大每社三等まで銅賞牌十五箇、東京時事銀賞牌五箇

寄附電話開通
大體今月中に

本年度大連寄附電話の開通工事は申請受理決定と共に直に工事に着手し晝夜兼行で工程を進めてゐるが電話機取付及び線路の設備完了のものより漸次開通せしめる筈で中央局受付の分は工事上の都合で全部の開通を見るのはどうしても來月末になる見込である、また沙河口分局は離工事に屬するものは來月十日頃になるが、その他の分は今月中に全部開通せしめる豫定を以て工事を急いでゐる

演題並に日程は左の如くである
由青年的立場(日高爲雄)中國青年與革命(早田恒四郎)於中國新人之立場論對日感情與抱負(米持鐵男)怎麼樣建設新國家呢?(鈴木横田忠)
十一月一日北平發▲二日午前大連着、十時三十分大連發鞍山へ(同日午後七時半開演)一泊▲三日午後六時奉天開演▲四日(午後七時長春開演)一泊▲六日午後七時撫順開演)一泊▲七日奉天一泊▲九日七時大連着、七時五十分大連發九時〇五分旅順着(午後七時開演)一泊▲十日七時三十五分旅順發午前八時五十分大連着(午後七時開演)▲十一日大連發歸平

北平一揆の嫌疑者
千五百名檢擧

【北平二十三日發電】昨夜の暴動の主體たる車夫工會、道路夫工會その他の工會は本日解散令を受け暴行嫌疑者中千五百名は本日午後四時までに檢擧された、北平市長および警備司令は今後なほ引續き戒嚴令を布く旨發表した

第二十回全滿柔道大會
十一月三日大連で擧行

第二十回全滿柔道大會は愈々十一月三日午前九時より大連滿鐵道場に於て擧行される事になつた、昨年度の參加團體二十四、總人員二百名の多數に上つたが本年は尚增加するであらうと豫期され、また有段者の五人拔等もあることだから必ず近來稀な盛會を見るであらう、諸規定次の如し

入場規定、隨意無料▲參加資格一般隨意▲申込場所、滿鐵運動會柔道部▲申込締切、十月二十七日限

なほ試合は全部紅白勝負にて青年部、幼年部に分ち青年部は更に二分して段外、有段の二組とし三組に分つて勝負が行はれる筈である

太刀洗から周水子へ陸軍機が天測飛行
いよ〳〵明朝七時太刀洗を出發
午後二時ごろ飛來

陸軍飛行機は臺灣往復飛行に成功したので既報の如くいよ〳〵明二十五日臺灣飛行の豫備機を以て太刀洗、周水子間無着陸飛行を決行の筈で、遞信局若竹航空官は右飛行準備打合せの爲めけふ旅順軍司令部に出張したが、聞く處によれば同機は明朝七時太刀洗を離陸し午後二時ごろ周水子着陸の豫定で搭乘者は和田大尉操縱、藤井中尉同乘

復航は 二十七日朝藤井中尉操縱のもとに和田大尉同乘することになるらしい、而して今回の飛行は天測飛行と稱し航空中同乘將校は太陽を觀測しながら刻々に變化する自機の位置を測定し以て靈驗中乃至は大洋上飛行に際し目的針路の判斷に資する研究を主とするものだと、なほ同機は廿六日午前中旅大兩地の上空を飛行する筈であると

三つの新記錄
臺灣飛行で作る
◇けふ所澤で祝賀會

【東京二十四日發電】陸軍臺灣飛行の大成功につき陸軍航空本部では狂喜して語る

今度の臺灣飛行は大成功であるが更に三つの貴重な記錄を作つた事は實に愉快だ、第一は第四十號機が石垣島、口永良部島間約一千キロ(東京鹿兒島間の距離に當る)を羅針盤一つを頼りに飛んだこと、一つは四十一號機齋藤中尉が自己の持つ耐空日本記錄十四時間六分を破つて十五時間十分のレコードを作つたこと、更に一つは五時間以上の海上飛行をした事である、尙このほかに貴重な經驗は四十號機が雲の上を飛んで飼合早く到着したに反し、四十一號機は同じコースながら雲の下を飛んで十五米乃至二十メートルの季節逆風に遭ひ三時間も遲れて着いた事である。

因に所澤飛行場では二十四日四勇士の歸還を待つて祝賀會を行ふ筈

耐空新記錄
齋藤機太刀洗着

【太刀洗二十三日發電】臺灣より歸還飛行の一機齋藤中尉操縱の四十一號機は午後十時十分無事耐空時間十五時間十分の新記錄を作つて常飛行場に到着した(二十三日午後十一時着)

驚嘆さる
中村、花澤兩氏の技倆

【東京二十四日發電】二十三日午後七時十八分太刀洗に到着した臺灣飛行歸路の中村機第四十號機は石垣島から口永良部島(鹿兒島の南百五十キロ)迄約一千キロ(全航程千六百キロ)を羅針盤一つを頼りに海上を飛行したもので、かゝる難航はわが國航空界最初のレコードであり、これに成功した中村、花澤兩氏の技倆驚嘆されてゐる

田子山一味
けふそれ〴〵求刑さる

京旅行中で病氣に罹つた爲め晩間を取り消し直ちに池内檢察官の論告に入つたが、池内檢察官は何れも否認し通した田子山の恐喝および收賄事實、雨宮の恐喝事實、若菜、栗田の贈賄、岩爪の贈賄幇助事實を手嚴しく反駁の上

元大連署司法係田子山與右衞門および禁制品取締の雨宮喬、若菜萬作、栗田豚一、岩爪藤義にかゝる恐喝、收賄および贈賄、贈賄幇助事件の第八回公判は廿四日午前十時半より大連地方法院第一號法廷に於て森本裁判長、川畑、本間兩判官陪席、池内檢察官干與の許に開かれた、雨宮の依頼を受け田子山より恐喝され本公判廷に證人として出頭すべき筈の塞天大塚林治は目下東

田子山は大連署司法係即決主任の職にあつて常に嚴正公明でなければならぬに雨宮等に利用されてその利益を屬り禁制品取扱に關する請求に職務上の出張をして恐喝する等はその罪斷じて許すべきでない、而して雨宮のお先棒となつて一文の報酬も受けて居らず、恩給を取り上げられ職を免ぜられその上公判廷で裁きを受けねばならぬその間同情すべき點あるも、雨宮は警察官たる田子山を利用し自己取扱にかゝる禁制品取引に利益を圖らうとした者でその罪最も憎むべきものあり、若菜および栗田も相當有利な結果を得んため田子山を利用せんとしたもので雨宮の如く社會的に許す可からず

利用しその罪

とて約一時間半に亘り各被告等に呼びかけ左の如く求刑した

懲役一年 田子山與右衞門
同 二年 雨宮喬
罰金二百圓 若菜萬作
同 栗田豚一
同 岩爪藤義

尙竹田辯護士の田子山に對する無罪論あり午後一時閉廷した

交通事故頻り

アカシヤに自動車衝突
歩道に乘上げ

廿一日午前二時には浪速町五三櫛吉五郎(三二)方店員荒木善太郎(二二)は無免許にも拘らず自動車を運轉し西本願寺前から近江町に出でんと八幡町一婦人病院前に差蒐つた時運轉未熟のため歩道に乘り上げ並樹アカシヤに衝突しアカシヤ一本を打折り自動車のバンパー、ライトを破損し百五十圓の損害を受けた

またも自動車自轉車に追突

二十三日午後三時五十分ごろ大連西公園町四十七番地前路上に於て能登町七八安全タクシー運轉手高啓汀(二二)は自己の操縱する自動車で前方進行中の西公園町四九滿鐵消費組合本部ボーイ李尙友(一〇)の乘る自轉車を追ひ越さんとして後方より追突し自轉車を破壞し五圓八十錢の損害を與へた

自動車鉢合せ

二十三日午前八時二十分には沿江町と加茂川町の角に於て春日町四五平和タクシー運轉手藤本丞作(二一)操縱する自動車と春日町五四大連タクシー運轉手許明斗(二一)の操縱する自動車と鉢合せし藤本の自動車は昇降臺および泥除を破損し約三十圓の損害を負ふた

判決一束

二十四日午前十時大連地方法院に左の如き判決言ひ渡しがあった
▲懲役各三年 外國貨幣及麻醉劑取締規則違反 田中谷藏、沖六太郎
▲懲役五年 強盜 顧尙萬
▲懲役四年 強盜未遂 李應泰
▲懲役三年 傷害致死 王永山

砂利事件で更に二名を收容
有島を通じ贈賄して

玉の浦砂利採取權問題に絡る不正事件は大連檢察局高井檢察官の手で目下收容中の民政署商工係松元元盛及び元某支局員有島伸雄の兩名につき共犯關係を極力取調べ中のところ二十四日午後一時頃市内近江町五番地暖房衞生器械諸負業北田龜助及び同町四十九番地塗商草野喜代次の兩名を召喚し長時間に亘り取調をなした結果、午後二時に至り兩者とも贈賄罪で嶺前屯刑務支所に收容された、北田、草野の罪狀は玉の浦砂利採取權に絡んで有島を通じ松元民政署員に多額の金品を贈つたものによるらしい、なほ高井檢察官は同日午後三時半引續き市内稻荷町川原龜松を召喚取調中である

賃金橫領で一芝居

去る廿一日午後九時ごろ星ヶ浦公園内居住の苦力頭路何河(二七)が歸宅の途中、臨海浴場入口において三名の強盜に襲はれ所持金小洋五十二圓餘を強奪されたことは既報のごとくであるが、その後沙河口署において被害者路何河について取調べたところ強盜とは眞赤な僞りにて部下の苦力九名の賃金を費消し後せんとしてその内五圓を當夜知人であり四十七圓八十錢を預け市内越後町三一趙元秋方に預け

「神樣の御着」
大本教の仁三郎着哈

【ハルビン特電二十三日發】大本教出口王仁三郎は支那側黃卍會と大本教信者約百名の歡迎裡に二十三日午後來哈した、驛には異樣な旗を立て「神樣の御着」だとの唄を唱へ國際都市だけに視聽を引いた

置き強盜に出會つた如く屆出でたものであること判明、目下留置取調中である

泥醉檢束の常習者

市内沙河口京町三三貸間業古賀友市(四八)は廿四日午前零時四十分ごろ市内巴町四十二番地リリーカフエー前において泥醉のうへ元町一〇八番地居住の沙河口工場員坂本某と口論し沙河口署において散々說諭をうけ歸宅をゆるされたが、古賀は更に同三時ごろまで飲酒の上就寢中のカフエーの表戶を亂打した、同人は泥醉檢束の常習者で今度で五回目であると

高麗學友會講演會

旅大高麗學友會では來る廿七日午後六時より市內聖比須町中華青年會において講演會を催すと

平安異香 (149)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

髑髏の革袋(三)

「二三日猶豫いたしまして」辭職を勸告するお蘭の方へ、源八郎はさういふて、とにかくこの不快な内見にきりをつけて邸を出た。

もとより、二三日猶豫も何もあつたものではない。お蘭の方のまめ〳〵しい言葉を聞いてゐる裡にも、こやつをかしいぞ——と思つてゐた源八郎である。退職せよの何んのといふ言葉には耳もかさず人撫ひの内見をして、大眞面目に退職を勸めるお蘭の方はどんなつもりだらうと、その心持をじつと覗きこんでゐた源八郎である。

もとより源八郎の名蹤がすたらうとどうならうと、そんな事に心をとめるお蘭の方ではなく、又今の様子では眞に夢之助をとり逃した腹立まぎれの侮辱でもなさゝうで、何かいはくがありさうだ。聞ふに落ちず語るに落つる態の何かがありさうだ——

「はてな——」

と考へながら歩いてゐると、

「お大將——」

とそこへ、狐の森へ一足先に見張にやつておいたからつけつの猷兵衛が、木の葉のやうに飛んで來て、

「どうした?」

といふ源八郎の耳へかぢりつくやうにして、

「床下の屍體が奪られた。お大將誰かゞ今朝夙くあつこへ來た樣子だよ」

と、云つた。

青天の霹靂だ。また出し拔かれた形だ。が、聞くと源八郎は口を強めてにつと笑つた。却つてそれが源八郎に一つの暗示を與へたのである、敵は出し拔いたつもりで實は源八郎にわざ〳〵手掛りを與へるやうな事をしたわけだ。

わざ〳〵源八郎を呼び寄せたこと、辭職を勸飾になつて勸めたこと、その間に死體が奪はれたことまだある、死體に致命傷を與へた咽喉の角鍔が、これが決して下賤の家にある品物でないこと——それ等がうまく一致して明かにお蘭の方を指さしてゐる。

何か暗い蔭のあるらしい女性だと思つてゐたが、果して——と源八郎の心はほづむのだつた。

あの美貌の鐵欄の蔭に息を秘めてゐる秘密を發いて、淫性的の傲慢の高臺から蹴落すことは痛快事でないことはない。

「さうか、誰か先に狐の森へ來たものがある樣子か」

「屍の下をあちこち掻き廻してゐるやがるし、そこら中の草叢や樹の中を踏みにぢつてやがるんで……」

「さうか——とにかく行つてみやう」

供は猷兵衛の他に、一緒に猷修寺邸へ行つてゐた赤穴の太吉がゐる。三人で狐の森へ來てみると、猷兵衛の言つた通り、その邊の物蔭といふ物蔭は至る所踏み荒され掻き亂されてゐて、床下の屍體は衣服ぐるみ奪はれて影もない。

人數は五六人、或はそれ以上の人間がこの邊を捜して、漸く屍體を發見したらしい蹤跡が、草履の蹤の亂れ方に殘つてゐた。

「女ばかりでござりますね。草履は皆小さい」

「さうらしい」

女ばかりの捜索隊だと源八郎は睨んだ。

同時に、お蘭の方が、この事件に關係がありさうだと思つた直覺が、漸々裏書されて來るやうに思はれた。

「どうもこりや、變なことになつたもんでござりますな」

赤穴の太吉が、源八郎の沈思を邪魔ひして氣の毒さうにいつた。

「何がよ?」

「だつてあなた樣、肝心の屍體を無くしちやア……」

「あ、その事か。それなら心配はなささうだ。屍體を攫はれたんで却つて目つこがつきさうだ」

話しながら伊賀專心の社を中心にして、周圍の森の中をぶら〳〵歩いてゐた源八郎は、西の溪流の岸邊に立竦つた、さゝやかな荒小屋を目付けて立佇つた。

牛朽落ちた軒に、青草が生繁つて、壁は骨をあらはしてゐる。

映畫と演藝

映畫座談會 村田氏等を招き 社員倶樂部で

大連滿鐵社員倶樂部にては目下來連中の日活監督村田實氏、脚本部員木村千疋男氏、撮影技師青島順一郎氏、映畫評論家岩崎昶氏及び大連署小林檢閲官を招き倶樂部映畫委員その他社内映畫關係者等出席して廿五日午後五時から社員倶樂部で滿鐵社會課秘藏の實寫映畫「トルストイ」を試寫し映畫座談會を催すと

キングオブキングス再上映

先日協和會館で公開し非常な好評を博した映畫キング、オブ、キングスは諸方から希望があるので來る廿六日廿七日の兩日午後七時から名映畫鑑賞會主催の下に青年會館に於て再び上映する事になつた入場料は一般六十錢學生小兒三十錢の由

映畫界東西

マキノプロダクションでは最近三好絹枝、早川麗子の兩女優を入社せしめて、現代劇部の充實をはかる事になつたが、絹枝は典型的な日本娘であり、麗子は代表的モダーン、ガールである。

◇

二百五十萬弗の資本金を以てインターナショナル發聲映畫社が今度設立されたが製作品は劇、喜劇短篇の各種に亘り數ケ國語のトーキー映畫として海外市場にも出し當分ニューヨークのアメリカ、レコーデイング工場を撮影所に當る事となつたが將來の進出は可成り興味を持たれてゐる

囁話

噂ばかり聞かされて居たジヤネツトゲーナーの「第七天國」も愈々十一月第一週には演藝館で上映されるらしい▲昨夜電氣遊園で村田氏一行の歡迎會が催されたが▲宴はてゝ一同、たいして無い異國情緒を大連の街に求めて漫散と泳ぎ廻つたと云ふ噂がある▲然ダークホースとして大連興行界の注目を惹いて居る浦鐵商店映畫館▲やれマキノが手を出したのあるが▲其の噂をよそに浦鐵商店小田氏が運動して居るのとの噂は映畫館關係の某氏、先日東京に向つた▲どうやら外國映畫會社とガツチリした契約をして來るらしい

滿洲日報

宣傳以上の實物を見よ!!

世界音樂全集

〆切迫る!!

拍手・拍手・拍手!!

北原白秋

世界の音樂風景の中にあつて、日本は今や閃々と銀紫色の反射燈を動かしつつある。此の近代日本の音樂帶は、熱狂し氾濫する青春のファンから、將に花輪と花束と、盡きざる拍手とを以て、夜毎に歡呼され祝福されつつある。

アンコール! アンコール!

恐らく、その公刊に最も時宜を得たる此の世界音樂全集は、此の輝しい出版のステーヂに再び迎へられなくては、日本の知識階級と、あらゆる家庭と、民衆とが承知しないであらう。

また思ふに、世界の視聽を奪ふといふ言葉を眞に價値づけるものは、一に音樂の深奧性にある。言靈の、言葉の音樂を至上の境涯とする自分は、同じく聲無き聲としての世界の曲譜に、等しく宇宙を感じ、不易のまたは最新の人間感情に合奏する。

アンコール! アンコール!

拍手、拍手、拍手!

第一回配本了 世界獨唱曲集

締切來る卅一日

■內容見本進呈
▼四六判特大版平均三百頁
▼特製貳圓▼並製壹圓八拾錢

東京日本橋 振替東京二四八六一
春秋社

〆切迫る

歷史常識時代來る!! 國史の興味は米の飯の味だ、實質の勝利。申込殺到、全集界始まつてのレコード破り一擧に三十版突破

白井喬二編著　豫約募集

國史挿話全集

軍談篇　第一回配本

內容見本進呈

總內容の盛觀

1 逸話篇　2 軍談篇　3 巨匠篇　4 畸人篇　5 忠勇篇　6 智仁篇　7 節婦孝行篇　8 社會公益篇　9 近代篇　10 國際篇

全國書店にあり

申込は即刻

綜合歷史圖書館　〆切日五廿月十

豫約略規
○四六判總布七百頁 ○九ポ總ルビ付六ポ ○註釋二段組口繪二 ○頁天金金文字入
▼申込金一圓。最終會費より控除。 ▼會費毎月二圓。送料一時拂十九錢づつ。 ▼配本十一月より毎月一冊宛。昭和五年七月了。分賣せず。

■全十卷・一冊二圓
■第二回配本 巨匠篇 十一月五日配本豫定

門外不出の史書珍籍渉獵冊數萬卷。原調査整理費數萬圓。原稿實に五萬九千枚。曾て類例なき大文献集。この價、僅かに一册二圓だ。

萬里閣書房　東京日本橋通二丁目◎振替東京七七二一〇

日本繪卷物集成　會員募集 目錄進呈

春日權現驗記

第四回本日より配本す至急御申込の書店へ御請求下さい、第一回より揃てある・益大好評・

第三回 上四回 下

東洋史講座

本日〆切

會員募集・見本進呈　見本請求の方に限り遲着有効 本紙に見て
大特典 讀史地圖進呈　本日限り即刻書店へ御申込下さい
受驗用教授用 研究用に好適
第一回配本 總論及史籍解題 試驗委員 文學博士 中山久四郎先生著
會費・並製 申込金二圓 毎月拂二圓・特製 申込金二圓五十錢・一時拂廿八圓五十錢・毎月拂二圓五十錢・一時拂卅五圓五十錢・送料一冊十二錢

1 總論及史籍解題 中山久四郎
2 第一期前編 東洋文明時代 橋本增吉
3 第一期後編 佛教東漸時代
4 第二期前編 東洋文化時代 中山久四郎
5 第二期後編 北方民族時代
6 第三期前編 蒙古民族時代 高桑駒吉
7 第三期後編 漢人復興時代 矢野仁一
8 第四期前編 滿洲民族時代 松井等
9 第四期後編 新支那時代
10 文獻 朝鮮の美術 と遺物 鳥野原田 淑人貞
11 支那建築史 伊東忠太
12 東洋哲學史 支那佛教史 宇野哲人 常盤大定
13 近代西藏史 西南亞細亞史 東洋音樂史 矢野仁一 內藤智秀 田邊尙雄
14 支那經濟史 西域史 塞外史 加藤繁 石田幹之助 和田清
15 日支の文化 南北の對立 白鳥庫吉 武田四郎

東京神田今川小路 振替東京二四二二七
雄山閣

中央公論

十一月號 十九日發賣 定價八十錢

・ソヴィエト産業統制問題 (經濟發展上の最も重大なる問題を說く)……茂木威一

・裏から覗いた軍縮 (目前のため主義を蹂躙して恬淡たるアメリカを剔抉す)……稲原勝治

・印度資本主義素描 (日進資本主義の現段階を觀察して後批判す)……上田貞次郎

・渡邊千冬論 (疑獄の鍵を握れる司法大臣たる氏の性格眞面目を剔して許すなし)……馬場恒吾

・最近小作爭議の實相 (被壓迫階級の農民は何處に行くべきか)……杉山元治郎

・政界はどうなる (腐敗內閣に引き續く內閣と今後の無産黨の活躍を)……吉野作造

・現代エロチシズムと三つのイデオロギー (イデオロギーの低迷が社會の喰ひ違ひだ)……村松正俊

・三菱王國の財産調べ (三菱を知らんとする者は素晴らしい反響は鑛業權の交渉となる)……高橋龜吉

・文壇ヘゲモニーの檢討 (文壇人を痛烈なる筆刀で)……大宅壯一

・銀ブラ上海 (不可思議な都上海の交響樂だ近代人必讀のもの又絕妙)……新居格

・「風俗警察」と「思想警察」 (干涉好きに對し痛快辛辣な批評ある)……長谷川如是閑

賄賂考
・政治に內在する矛盾 (政治惡の現れの一切の罪を冷靜に批判し世)……青野季吉
・賄賂の社會學 (相互の苦しき息の來る所以を現す尖銳深刻な)……室伏高信
・賄賂・賣勳雜感 (熱意ある論家の意見に熱情持て)……向坂逸郎
・其の「正義」的批判……前田河廣一郎

・昭和疑獄に登場する人々 (疑獄は政治的に發生し政治的に處理せらるる登場者は?)……山浦貫一

・我が畫壇に寄す (畫壇に寄せし熱涙を聽け)……藤田嗣治

・人間勞働史物語 (人類は自然に於て如何なる關係を結んだか勞働の母體である)……石濱知行

・研究會盛衰記 (貴族院の生ひ立ちと變化の歷史である)……永川俊美

・スピードの國アメリカ (本誌特派員昭和的第一流の感覺所有者だ)……清澤洌

・世界怪奇物語 ?・女肉を料理する男 (モダーンな探偵趣味とエロチシズムの交錯だ 讀者を魅了しさる)……牧逸馬

・切符 (いつまでもここに生きていく興味津々たる切符物語)……宇野木忠

・ラグビーの興味 (スポーツの先端ラグビーの大衆的智識を)……香山蕃

・慶應より見たる早慶野球戰祕話 (早慶戰決裂まで ヒーローの言葉を聞け)……神吉英三

・小說 二人法師 (妙々たる後の法師の哀愁は讀者に何を與へん)……谷崎潤一郎

・荒畑寒村の「自殺未遂」始末 (親情と熱情と薄倖と荒畑氏の心の鬪ひは涙なくして讀めぬ)　堺利彥

・昭和疑獄の具体的特殊性 (何が疑獄を昭和疑獄たらしめたか 現在の政黨の既成の重大な示唆である)　大山郁夫

・素人の小說　水上瀧太郎 (名論る問題に藝術性と大衆性とその「母」を批判し大衆を把握せ)

◦長篇小說 不在地主　小林多喜二 (新興文壇の鬼才「蟹工船」の著者は突如二百十枚の雄篇を我誌上に載す 取材の妙、內容の眞劍、溌剌たる意氣と勇氣と落ついた呼吸を全國の農民小作人に投げかけた)

東京丸ビル五八八 振替東京三四 中央公論社

熱狂的好評 忽ち三十版

西部戰線異狀なし ¥1.50

滿洲公私經濟緊縮の具體案いよ／＼決定
特別委員會作成案を修正して
昨日の第二回委員會

滿洲公私經濟緊縮第二回委員會は二十四日午後二時より大連市會議場に於て開かれ、參會者は神田會長を初め田中、櫻井、藤原、藤田、水谷、增田、富田、神鞭、田村、竹中、保々、山崎、富永、小倉、平野、中西、石本、永山、瀨谷、藍山、實性、高柳の委員及幹事出席、神田會長議長席に着き開會の挨拶をなし、田中委員長より過日滿鐵で開かれた特別委員會の報告をなしたのち直に議事に入り、審議の結果特別委員會作成案を隨所修正して以下各項の如く決定し五時結了した

宣言

「吾人は時弊に鑑み大に質實勤勉の美風を養ひ一切の無用を省きて事物の利用に努め各般の弊習を芟除して生活を合理化し進むで國家社會の爲め大に貢獻せむことを期す」

運動方法

一、各地方に本會支部を設け本會の決議せる別紙實行項目に準據し各地方の實情を斟酌して更に具體的に改善すべき實行項目の申合せをなし即時實行に着手すること

一、支部委員には官公衙、學校、新聞、雜誌、在鄉軍人、青年團、實業團體、教化團體、婦人團體等の代表者其他適當なる篤志家に依囑し其の協力を求むること特に婦人會の活動を要望すること

一、各種團體、官衙學校、銀行會社商店等にありては夫れ／＼各自の範圍に於て改善事項を申合せ實行を期すること

一、各種團體の決議に係る實行項目は其の都度之を本會に通報し適切有効と認めらるゝものは之を本會より一般に推奬すること

一、支部に必要なる費用は地方公共團體の補助又は篤志家の補附により支辨すること

實行項目

一、時間の尊重 集會、出勤、訪問等の時間を嚴守すること

一、宴會の改善 宴會は簡素を旨とすること 酒盃の獻酬を廢し擧盃を以て之に代ふること

一、贈答の改善 視儀及病氣見舞の返禮並に中元及歳暮の贈答を廢止すること

一、婚儀の改善 婚儀は質素を旨とし一時的式服[illegible]の類は新調せざること 披露宴は簡素を旨とし招待する向きは成るべく小範圍に止むること

一、葬儀の改善 花環は原則として贈らざること 香奠返し及山菓子の類を廢止すること

一、家庭に於ける剩餘時間の利用 保健衛生料理裁縫其の他家事の研究に努め家庭生活の合理化を期すること

一、國產優良品の使用（本項は撤回）

一、服裝の改善 洋服の場合は成るべく平常服にて濟ますこと 特に婦人の服裝は質素を旨とすること

一、豫算生活の實行 個人生活にも分に應じたる豫算を定め其の實行に努むること

一、現金賣買の實行 物品の購入は成るべく現金買とすること 商店購買組合等に在りては現金賣には相當の割引を爲すこと

一、貯蓄の奬勵 貯蓄を勵行すること 各種團體に於ては團員の規約貯金又は月掛貯金等を勵行すること

一、各家庭に於て必需品の物價比較研究を爲すこと（追加）

主なる日用品につき專門家に品質の鑑定を乞ひ本會の名に於て其の內容を公表すること（研究問題として保留）

六、量目の檢査 各關係官廳に依囑して商品の量目取締を勵行することを請願すること

七、旬給又は週給制の採用につき主なる銀行會社、商店等に照會すること（研究問題として保留）

當面の事業

一、標語の募集 別紙實行項目につき適當なる標語を募集す、懸賞金額は理事會に一任す

二、「ポスター」作製 前記標語を「ポスター」に作製して一般に配布す

三、適當なる「フイルム」を借入又は購入して支部に回覽すること

四、當分の內月一回緊縮強調期間を設け特定の實行項目を擧げて全滿一齊に之れを勵行すること（期日は十一月十日より三日間としたいが具體的方法は理事者に一任）

五、品質鑑定

經費豫算の件

本年度は關東廳及滿鐵より各三千圓の補助を受けることゝする右終つて實性委員より關東廳及滿鐵關係並に行政組織に關する九事項の議案を提出し詳細說明を爲すところあつたが、時間切迫し且事態況に亘る重大問題に屬するので次會にて審議することゝなり五時半散會した

畏し、聖上行幸
神宮體育大會近づく
各府縣選手の入京準備に忙殺

[illegible]

港で働く人の姿（1）
俗人には出來ぬ 海と睨めッこの藝當
仕事だ職務なんだ我慢する ツラい燈臺もり

港で働く現業の人達の眞摯な姿を正視しやう、力強くグン／＼私達に迫つてくる「働くものゝ輝かしい喜び」が如何な形で私達に映ずるか？街の灯をよそによつぴて入港船に注意の總てを賭けてゐる東港口燈臺の君守に鼎詰る樣な大時化の話を聞くも面白からう、眞冬凍てついたロープを船舶に投げかける着埠時の苦い繫船係りの努力も認めねばならぬ、とまれ、見てくれ、聞いてくれ、そして考へてくれ……。

◇…今日 このごろ朝な／＼をボウ／＼とうら淋しい霧笛信號に進氣分をそゝつてゐる東港口燈臺、高さ百四十尺、埠頭ビルより高い、大連港のペリスコープだ、一度こゝから「大型船入港」と通知が發せられると海務局、水上、パイロット、繫船の各係が手足の如くザワめき東洋第一港の眞面目が展開さ、こゝもと同燈臺信號所の能力は百パーセントを發揮する

◇…係員 は四名、いづれも長い經驗によつて鍛えられた人達二六時中交代勤務、休む間も與へられない、長い秋の夜淋しい暗い海面を眺めて二疊敷位の看視室にゐることは俗人に出來ない藝當で

「そりや寂しい時もありますよ夜なんか時々明るく輝やく街の空を眺めて色々考えさせられますね、仕事なんだ、職務なんだこう云つて自分の心をグッと押へつけ作らやつてゐますよ、だが一度ゴーと

◇…風浪 が立つた時ミルクの樣な濃いガスがかぶさつた時なんかこゝだ俺達の仕事は、と氣狂ひの樣に霧笛信號を鳴らし望遠鏡のレンズに全身を打ちこんでやり通すんです

然しこのあきらめに似た強い信念がなければ勤まらぬ仕事、大正七年七月半の某日、その日は朝から叩きつける樣な波浪が間斷なくぶつかり防波堤は波に呑まれ、信號所の最上部のガラス窓に、ガボッ／＼と浪がかぶさり、その都度高い燈臺信號所は船の樣にユラ／＼動搖して今日までの最もひどい

◇…時化 の記錄を作つた、その時は火を焚いて救助の船を求めたけれどもその効なく或は空しく浪に喰はれるのではないかと懸念したといふ、なほ今日でも東の風の強い時は船よひの如きものを感じるといふとだ、最後に係員は

「波の荒いのは夏分で多季は北のせいで大してコチラには影響しない、霧の時季は四五六月、それより恐しいのは今日このごろの

◇…煙霧 といふ奴で街で吐かれる煙が厚い層をなして近頃の風向きでこの港一杯を掩ふてしまふ、こいつには惱まされますよ」

そして言葉を落して「仕方ないから休みのひまな時分にはまあ釣でもやるんですね夜釣は面白いですよ、何にいけないつて？まあその位の事はしても好いでせう」

故後藤新平伯は「振臨海表」との燈臺に逹筆を揮つてゐる【寫眞は東港口燈臺信號所】

樞密顧問官
補助を協議

【東京廿四日發電】江木鐵相は廿四日午前十一時半より午後零時半まで約一時間に亘り濱口首相と會見し樞府顧問官補充問題について樞府側の意嚮を傳へ協議を重ねた

江木鐵相倉富議長と懇談

【東京廿四日發電】濱口首相は樞府顧問官補缺問題につき廿三日午後江木鐵相と打合せを行つた結果江木鐵相は命を受けて廿四日午前十一時倉富樞府議長と會見政府の意向腹案を示して約一時間餘に亘り懇談協議を遂げた、政府案として倉富氏に示されたるは岡田良平氏高田早苗氏、松井慶四郎男、阪谷芳郎男等であるが、樞府側の意向とは尚相當のへだたりあり補充實現は來年となる模樣である

人種に高等と下等の別ありや否や（一）
京大教授 清野謙次郎博士述

本日のお話は「人種の差別とは如何なるものなりや」との概念についてでありますが、今こゝに一人の西洋人がゐると致します、そして、その人に會つたとき西洋人だといふことを直覺いたします、而してその西洋人と日本人とは如何なる點において相違ありやと、諸君に質問いたしますと、大抵の諸君は落第してしまう、つまりそれほど人種の區別はむづかしいのであります。

かくの如く人種と生物學上、動物學上から觀ることは困難でありますから、聖人君子と呼ばれる孔子樣やお釋迦さんがやられましたやうに私も例を以つて譬喩化したいのであります。恰度人種の差は犬の中にブルドックやセッターやポインターの色々があり、また鷄にミノルカ、コーチン、リクフンなどが種々ある如く人種にも、また色々の別があるのであります。

こんなわけで人種にも種々ありますが、もしこれを別けますならば、凡そ次の三つの點に注意すべきであります。即ち

一、風俗習慣の相違といふことであります

二、言語の相違でありまして、これも大いに標準になるでせう

三、人體骨格その人の體についてであります

一、人種が相違いたしますと風俗習慣が異ります。西洋婦人の風俗習慣は日本人と異りますから又それが大いに異つてゐます、また同じ西洋人でも各國で異つてゐることは勿論のことであります。かくの如くでありますから風俗習慣は區別の一の標準ではありますが、一方二人種が接觸いたしますと、高等文明を持つてゐるものは、下等文明を持つてゐる人種に侵入して行く場合が多いのであります。例を申すまでもありませず、開國の初めの日本人は西洋文明が這入つて來ますと、皆が洋服を着かけました。こゝにお出の方も大抵洋服を着てゐられ、私も洋服を着てゐますが、しかし洋服を着てゐるからと申して西洋人であるといふことは出來ますまい。

こんなわけで風俗や習慣だけで人種の差別をつけますことは非常に困難でありませうし、また無謀なことでもあります。さらに日本人の例について申しますと一千二百年前の奈良朝時代におきましては日本人は唐の文明に倣ひまして衣服は全部、唐風でありましたがその後漸次日本化して全く別のものとなり、さらに下つては洋服を着るやうになりました。これについても、唐の血が日本の血に混じてしまつたかといふに、さうではなくして、隨分唐の移民も多うございましたが今日、恰度、洋服を着た日本人の血の中に西洋人の血が這入つてゐないのと同じでありますます。されば人種を區別する標準にはなりますまい。たゞ場合によつてはこの風俗習慣の差はその人種の差別をつけるに助けになるくらゐのものであります

今はあまりありませんが、男の褌甚だ尾籠なお話でありますが、ですね、それから女の湯卷ですね、これは南洋の土人にはざらに今日もあるのでありますがこれから考へますと、どうしても日本人の祖先の一部＝一部ですよ。一部は南洋から來たものでありませう。そして褌と腰卷とをもつて來たのでありませう。しかし風俗習慣について一寸注意すべきことは外面はよく分るところは非常に變ります が、內面で人の見得ぬところは妙に長く保たれてゐるといふ事實であります。又もつたいないお話でございますが昨年、行はれました御大典に致しましても、また先日、行はれました伊勢の遷宮式に致しましても、あの嚴肅な御儀式はみな夜であります。これは熱帶地方の風習でありまして、御承知の通りこれは日中大變暑いのでそれで夜中行はれてゐます。それを傳へましたからこの主なる儀式も夜、行はれてゐるのであります。

かく人種における風俗習慣の差は一方では大變に移り易く他方では一向に移りにくいのでありますこんなことから風俗習慣は人種差の一つのめぼしにする點においては大切といへませう。

溝口次官來滿

【東京廿四日發電】溝口陸軍次官は廿三日午後九時四十五分東京驛發鮮滿支那駐屯軍管下視察に出發した

灰色軍買收され 蔣軍勢力を恢復
馮玉祥軍のみでの討蔣運動は遂に失敗に終るか

【北平廿四日發電】蔣介石氏は中央政府軍に編遣公債發行による收入七百萬元と輸出附加税、消費税等の收入を五百萬元を西北軍討伐費として前線に配分した爲め灰色軍隊の買收に着手し漸然勢力を恢復した、此の爲め唐生智、閻錫山氏等の出動なき限り馮玉祥軍のみでの討蔣運動は成功覺束なしと觀らるゝに至つた

廣東軍飛行機
漢口へ空中輸送

【廣東廿四日發電】西北軍討伐に出動を命ぜられた廣東軍飛行隊の內第一戰鬪機廣州號外三機は今朝八時漢口に向け空中輸送された、尚中央より派遣された朱紹良の第

津浦線
交通杜絕か

反蔣氣勢が馮玉祥軍に有利に導かれ兩軍の戰局も漸次擴大され來つたが、これと同時に隴海線は鄭州洛陽間が列車の運行杜絕し、また平漢線も辛うじて急行列車を運轉しつゝあつたが最近、殆ど不通となり津浦線も戰禍に捲き込まれて運轉不能に陷るなど同方面はまたく列車不通から旅客取扱を中止するの狀態にある、從つて日中旅客連絡も當分、杜絕の餘儀なからうと見られてゐるから同方面に對する旅行は當分中止のほかあるまいと

廢兵優遇審議

【東京廿四日發電】兵役義務者および廢兵優遇に關する審議會の總裁はいよ／＼宇垣陸相に決定したなほ貴衆兩院議員、民間有識者等から成る委員は廿四日決定のはずである

陸軍の復活要求
九百三十二萬圓に上る

【東京廿四日發電】陸軍省本年度豫算に對する大藏省の査定總額二千三百二十五萬圓に對し陸軍側では一千三百九十三萬圓を承認し殘餘の九百三十二萬圓は絕對に承認せざることに決定、二十四日大藏省に復活要求案を廻附した、復活要求內容は經常部三百九十三萬圓臨時部五百三十五萬圓で內容は防空施設費二百萬圓を始め滿洲獨立守備隊增設費、衣糧費、兵器費等の大部分、その他繼續費の削減取止め等である

勞農公館搜查
銃二百挺を押收

【ハルビン特電二十四日發】廿一日の赤色テロリストを逮捕し三名の勞農館員を檢擧した支那側探偵局は閉鎖中の勞農公館を襲ひ銃二百挺に電氣仕掛の爆擊物多數を押收した

東鐵占領命令
取り消しとなる

【ロンドン廿四日發電】モーラング、ポスト紙リガ通信員の報ずるところによれば共產黨幹事長スターリン氏はさきに氏が露國軍總司令ブリユツヘル氏に電命した東支線を一ケ月以內に占領すべしとの命令を取り消した

貴族院議員
一行旅程變更

去る十五日榊丸にて青島に向つた貴族院議員支那視察團一行のうち小畑大太郎男爵は二十四日入港の臨京丸にて突然引返して來たが語る

平漢線不通のため一行は平丸で上海に行きましたが、船室の都合で私は引返し廿五日出帆の榊丸で上海に落合ふ豫定です、天津を立つ時には平漢線は開通したとの報がありました一行は到る處で市長、省長らの歡迎を受け濟南では陳調元氏より盛大な饗應を受けました

北滿特產の洪水南下對應策
二百五十萬トンの準備成る
藤根滿鐵理事談

北滿特產の本年度南下輸送豫想は百五十萬トン餘であつたが露支間の紛糾から浦鹽向けの東行が全く杜絕したゝめ百五十萬トンの豫想は一躍二百五十萬トン以上の輸送を引受けねばならぬ狀態になつたこの特產大洪水對策としては滿鐵現在の貨車では勿論、萬全を期せられないであらうが出廻最盛期までには三百輛餘の本年度新造貨車（沙河口工場、滿洲ドツク、大連機械製作所で製造中）が完成しなほ朝鮮鐵道に對し交涉中の貨車二百輛（五百輛の交涉中なるが米の輸送期にあるため二百輛だけ融通する模樣なるも結局三百輛ぐらゐは融通されるものと觀測されてゐる）が廻送される筈だから、どうにか圓滑にやれるだらうと思ふ併し持込みが一時に激增する場合は幾分の滯貨は止むを得ぬかも知れぬがかゝる場合は積込み荷卸しを敏速に行ひ出來るだけ滯貨を防ぐことにならう、現場のいはゆる三部制を最も有効に活動せしむることもその一つの方法であらうと思ふ、鐵道收入は未だ豫定收入までに至らないが今日からの輸送狀況から推せば勿論豫定收入を突破するものと思はれる

東瓦斯增資不認可

【東京廿四日發電】永く東京市對東京瓦斯會社の對抗を來たさしめて居た同會社の一億圓增資案は廿四日商相官邸に開かれた瓦斯事業委員會で承認せざることに決した

秋田元次官
不起訴に決定

【東京廿四日發電】京電疑獄事件に關し瀆職の嫌疑でさきに東京檢事局の取調を受けた秋田前遞信政務次官は二十四日正午、不起訴と決定した

三十一時間餘で所澤臺灣間往復
成功した陸軍の二機

【所澤廿四日發電】所澤臺灣間處女航空路を開拓した陸軍八八式二機は廿四日午後三時五十五分無事所澤に歸着した、搭乘者加藤、花澤兩大尉、中村兩中尉は機を下りて直ぐ醫務官の身體檢査を受けた上將校集會所で古式に則りアタリメ、勝栗を肴に祝酒を擧げた後加藤、花澤兩大尉以下は來賓一同に飛行經過を報告した、斯くて歸程二千六百キロの往復飛行は恙なく終つたが兩機の飛行所要時間は左の如くである

四十號機往航十三時間五十五分歸航十七時間四十六分計卅一時間四十一分

四十一號機往航十四時間十五分歸航二十時間三十八分計卅四時間五十三分

我驅逐艦
十年振りで天津に遡江

【天津廿四日發電】白河の水深狀態は日を逐ふて意想外に良好化し今朝八時十年振りで我驅逐艦が遡航し居留民の歡呼裡に日本租界岸壁に着いた、樣の遡航成功は天津航行區域を日本租界迄擴張する機運を促進し租界繁榮の先驅として歡迎され、居留民は二十八日に盛んなバンド開きを行ふ筈で當日は第二遣外艦隊司令官伊知地少將も棒に搭乘入港の上參加する筈である

非合同運送業
一會社を組織

【東京廿四日發電】合同反對派運送業者の大同團結たる日本運輸株式會社は二十三日發起人會で設立準備を終へた、同社は全國非合同運送業者千四百を網羅する資本金二百萬圓の會社であると

開業近き連鎖商店
目下貸店舖卅六軒埋る

電氣局下の連鎖商店工事は豫定通り進捗し既に九分通の竣工を見るに至つたので、十二月一日からは一齊開業の運びとなるらしく各店舖ではこれが準備に大童である、總店數は二百一軒にてそのうち貸店舖は六十五軒であるが今日までに決定してゐる貸店舖は左の如くである

山口化粧品店▲島田外國品店▲鹽原眼鏡店▲北川綿蒲團店▲宮崎しるこ店▲小田原畫材料店▲高倉壽し店▲吉谷洋品店▲菅原家具店▲永長石炭店▲加藤小島店▲東海物產店▲山本玩具店▲松永毛布店▲福田雜用品店▲辻果物店▲長崎しるこ店▲村山兒童用具店▲中空洋反物店▲大場履物店▲大橋シヤツ店▲福本玩具店▲首川糸店▲栗藤菓物店▲原田パン店▲定松ホール▲土井支那品店▲小川時計店▲後藤登錄器店▲藤井カフエー▲東島美容院▲玉置支那雜貨店▲荒川海產物店▲喜多蓄音機店▲佐藤壽し店▲岩間菓子店

米飛行家に日本訪問許可

【東京廿四日發電】豫て太平洋横斷日本訪問飛行を行はんと米大使館を經て我當局の許可を願ひ出て居た米飛行家テツクス、フローリツヒ氏に對し遞信省は廿四日許可の回答を發した

大藏證券引受

【東京廿四日發電】井上藏相は廿四日午後四時土方日銀總裁を官邸に招致し二時間に亘り協議の結果大藏證券第一回發行を六千五百萬圓として內三千五百萬圓は日銀引受け來る廿八日市場に賣出す事に決し、其他の條件は土方總裁に一任となつたが同殘り三千萬圓は預金部引受けとならうと

田邊前理事送別宴

滿鐵記者俱樂部は廿五日午後六時から田邊前滿鐵理事を菊水に招待し同氏の退任送別宴を催す事となつた

辭令

【東京廿四日發電】松本鐵事務官に對し本日附左の辭令ありたり

關東遞信副事務官 松本鴻三郎

同 清水楠次郎

依願免本官

關東廳辭令（廿四日付）

關東州小學校訓導 武 トモ

依願免本官

[illegible]では二十二日附で第八回語學試驗（華語）の豫備試驗合格者を發表したがこれを見ると面白い▲滿鐵の竹中經理部長が四等に合格してゐるかと思ふと遼陽小學校在學中の笠井堯子さんも四等、其他早川齊々哈爾公所長夫人が三等に入つて居りまた堂々數百の有髯男子を後に一等をパスした庶務部の小島友子さん等があり其他大連女子商業生、奉天高女生等々……却々どうしてこゝ二、三年間における在滿女性の支那語進出は素晴らしい勢ひで滿鐵學務課でも眼を瞠つてゐる、本年度の受驗者は總數千五百四十餘名、そのうち合格者が特等十六名、一等廿九名、二等百三十五名、三等四百七十名、四等百九十七名の合計八百四十七名で累年の受驗趨勢は三年前までは二百名位づつ毎年ふへて來たが其後は增加率倍加し昨年も本年も四百名づつ殖へて來てゐるが之は滿鐵では昨年から專門學校卒業以上の新入社員に極力學修せしめることゝなり一方奬勵策として從來から社員にして合格者には二ケ年の期限付で特等は廿五圓乃至四十圓、一等十五圓、二等十圓、三等五圓の月額手當を支給して居るためであるが一般在滿邦人の間にも眞に滿蒙に根を下した經濟的發展の一手段として華語の研究を眞面目にやらんとする一傾向が生じたものとも觀られる、茲に興味があるのは同じく滿鐵が行つてゐる日語試驗諸語試驗の方は案外振はぬことで毎年受驗數は大差なく露語は百名內外日語は七百名ばかりで新體の增加より等級昇進のための受驗が多いと、なほ上記本年度の本試驗は十一月一日から十二日間に亘り沿線各地で州內の分は同廿六日から行はれると

商品 後場 廿四日

特產 定期後場（鈔建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	六六五	六六八	六六五	六六八
十一月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
十二月末	六六二	六六〇	六六二	六六〇
一月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
二月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇

出來高 百二十七車

▲豆粕（保合）單位厘

▲普通大豆 出來不申

▲豆油（保合）單位錢

▲高粱 軟調 單位厘

▲包米 出來不申

現物後場（鈔建）

混保（袋込六七〇〇 六七二〇）大豆（裸物）出來高 二十車

錢鈔

定期後場（單位錢）

現物後場（單位錢）

神戶特產（廿四日）

大阪株式

東京株式（長期）

東京株式（短期）

滿洲日報

消費節約を徹底せよ

經濟國難は依然儼存す

積極を標榜し、放慢の實を行つてゐた時代にありて、誰か今日の如き緊縮節約を思はんやである。金解禁は斷行せざるべからずと做しつゝ、何とかなるべしとし、敢て實行しやうとせず、その日その日を糊塗して來た。併し、外國貿易は逆調に次ぐに逆調を以てし、そのまゝに放任せば、如何になるかと、心あるものは眞劍に考へてゐたが、大勢といふものは恐ろしいもので、滔々として何とかなるべしと做し來つた。濱口內閣が成立し、その政綱中に、金解禁を斷行すべしといひつつも、前內閣時代よりの成行きに委し、大勢に順應して放任せんか、必ずしも減俸案などを提案するの愚を演ぜず、出來るだけ責任の衝に當るを避け過すことが出來たであらう。目をつぶつて貿易の統計などは。が併し、濱口內閣には、それが出來なかつたのであらう。眞劍になつて金解禁を斷行しやうとした。それといふのは、濱口氏も井上藏相も共に財政や經濟に明るく、爲替相場や貿易統計を一覽しては、放つて置けぬことになつたものであらう。恐らく減俸案は、そこに出發してゐるのであるから、われらは方法手段の拙劣を責むべきも、決して彼らの眞劍なる精神を見のがしてはならない。

◇

かくて兎にかく、濱口內閣になつてから、急轉直下的に緊縮時代整理節約の時代といふものが到來した。濱口內閣としては、かゝる時代を出現せしめたことは、實に損な廻り合せと申すの外なく、その結果は、不評判な減俸案などを案出し、それをまた撤回せねばならぬやうなヘマをやつたのであるが、この節約緊縮といふことは、獨り濱口內閣のみの問題でなく、われ〱全日本の頭上の問題であらねばならぬのである。われらは何とかして、一日も早く、この頭上脚下の難問題を解決し、わが國民をして、經濟國難の渦中から匡救せねばならぬのである。果して然らば、その經濟國難といふのは何であるか、それは外でもない、大消費者たる政府は勿論、一般國民が、出來る消費を節約し、生産を增加し、以て貿易の逆調を既倒に返し、何らの顧慮なく金解禁を斷行し得るの經濟狀態を打開するに外ならぬのである。濱口內閣はこの事象を、まづ官吏の減俸によつて着手しやうとしたのである。それは或ひは倒行逆施であつたかも知れぬ。併しながら、吾人は、その精神を汲みとり、その志すところを諒とせねばならぬ。ただ徒らに、減俸案を撤回せるを以て痛快となし、一時の快哉を叫ぶが如きは、未だ以て、共に國事を談ずることは出來ぬと思ふ。

◇

濱口內閣は減俸案を撤回したるにせよ、經濟國難といふ問題は、依然として儼存してゐるのである。われ〱は、この問題の打開に向つて、眞劍に考へ、眞面目に勇往邁進するところがなくてはならぬ。果して然らば、その方法や如何。如何なる方策を以てせば、われらの脚下頭上を脅威壓迫しつつある經濟國難を解決打開することが可能であらうか。問題は常に同じである。やはり一般國民が、まづ心の緊張を敢てし、然る上にて、消費を節約し、事業の緊縮を圖るより外はないのである。乞ふ隗より始めよであつた官吏の減俸案を撤回せしめた以上は、今度は一般國民が、範を政府者に向つて垂るるの覺悟がなくてはならぬことになつたのである。その方からいへば、われ〱國民の責任は、却つて重かつ大を加へたといはねばならぬ。すなはち、濱口內閣をして、減俸案を撤回せしめた結果としての責任を、國民一般が負はねばならぬことになつたともいふべきであらう。」

◇

今次、減俸されやうとした政府の官吏も、一般國民の分子である以上は、國民一般が擧つて消費節約を勵行實施するにおいては、期せずして對外貿易の逆調は好轉し平調に復することは明白であり、金解禁の斷行、必ずしも至難であるべき筈はないのである。消費節約が勵行され、一般の物價が低下し、生産が增加し、外國貿易が平準に復したりとして、俸給生活者は相當の餘裕を生じ、また一般國民の生活も、甚だしき脅威壓迫を感ぜぬやうになつたとして、その發生せる餘裕を如何にするか。一般的なる經濟原狀よりすれば、直ちに購買力を增大し、再び景氣の回復となり、物價は漸次に昂騰しまた外國貿易は逆調を示すといふことになるのであるが、その轉換期までに、わが國民の心の緊張により、どこまでも氣を緩めず、徹上徹下、整理節約で突ッ張るぐらゐの意氣、覺悟がなくてはならぬと思ふ。要するに、濱口內閣とても、わが日本國民と利害休戚を一にするところの政府であろ。然る上は、その內閣が減俸案を撤回したからとて、この經濟國難が打開解決せられたりといふことは出來ぬのであるから、われ〱は一層の覺悟と決心とを以て、この難關に直往邁進するところがなくてはならぬ。それがためには、あらゆる機會を利用して、手ッ取り早く消費節約を實行することが肝要であらうと思ふ。わが公私經濟緊縮委員會の如きも、減俸案の撤回などに氣を取らるゝことなく、その所期に向つて目的の達成に努力せられんことを期待せざるを得ぬものである。」

局長問題が解決の鍵となる

正式會議開催の掛聲と共に 露支兩國の眞の肚裏

【ハルビン發】露支正式會議開催について、南京政府と東北政權張學良氏との意見は一致してゐると觀々中央政府の代表は說明してゐる、時に滿系一派の反蔣運動の勢力が擡頭して來たので張學良氏の氣嫌を損ぜぬ程度に東北側の意見を尊重し最近は平和的に解決を希望する旨を聲明してゐる、但し東鐵管理局長はソウエート政府の推薦する人物の

任命には 同意を與へるが其の權限は奉露協定の眞精神に基いて局長の專横は認めない、副局長の支那側代表の承諾がなければ總ての案件を實施する權能は局長に附與せない、若其れが副局長の假令合法の意志によつて處理される事項となつても督辦の裁決を得た上でないと第三者に對して効力を有さぬものであるとする最後の斷案を督辦の手に回收しやうとするのが張學良氏は勿論東鐵支那側幹部の

主張する 處で、正式會議を開催する前に管理局長を任命するとか、會議の除幕に承認するとかの議論は枝葉の問題で支那側として從來專政的であつた局長の權限を局部的にしやうとするのが目的である、故にこの支那側が七月廿日前に有してゐた管理局長の權利を保有することによつて解決を翼望してゐるものとすれば露支交涉の前途は全く双方に非常な意見の間隔が

伏在して ゐることになり到底理論を以て平和裡に解決し難いものである、從つてソウエート政府が管理局長の權限を骨抜きにされてもよいと妥協的態度に出るか、支那側がこれまでの局長に對する權限を無條件で認めることに屈服するか、いづれか一方が讓歩せざる限り平和的の手段で交涉が成立するものと考へられなくなつた、其の結果として支那側は現狀維持を以て進み、ソウエート側は何とかして支那側を說伏せしめやうと焦慮してゐるのである、なほ管理局長の任期を決定し露支兩國

交替的に 任命せんとする の腹案は支那側として督辦に全權が與へられたならば依然ソウエート側の代表を以つて任命することに何等異議を有してをらないといより

兼職の俸給と諸手當を廢止

吉林省の減俸案決る

【吉林發】國民政府は審計院の申請に依り政務官の兼務と事務の兼職に對する俸給を停止する外各機關の公費、交際費、車馬費、其他諸手當を一律に廢止する經過殼吉林省政府に訓令し來たつたので同府は之を財政廳に轉令した處同廳では本省の文官は省主席及財政、民政、農鑛、教育、建設の五廳公安管理處長、交涉署長等は何れも公費を支給され又武官は連長以上に皆之を支給してあるが爾今之を一概に停止すべきか否やに就て省政府へ質議に及んだので同府は之を奉天省政府に照會した處、同省では省主席及各廳、處長の公費は從前の通り支給するも兼職員の俸給諸手當は均しく廢止した旨回答があつたので吉林省も奉天省に倣つて同樣に實施することゝし前日管內文武各機關一體に之を通令した

學生義勇軍の組織條例制定

張學良から通達す

【ハルビン發】張學良氏は學生義勇軍の組織條例を制定して施行する旨を特別區教育廳にも通達して來た、其れによると義勇軍は中等學校以上の學生であること、三十名以上二百名以下を以て一單位の團體とする、其の指導訓練には現役の將校であること等を規定してゐる

監禁露人の移轉收容を拒絕

婦人は近く釋放する 獨總領事に支那側の回答

【ハルビン發】露支紛爭の問題から別の考へを以つて各國間に注意を惹いてゐるのは松浦鎭に監禁されてゐるソウエート人民に對する待遇でドイツ總領事は人道上の問題として支那側當局に對して北滿に襲さも近づいて來たから松浦鎭の防寒設備が不充分であればホルワット中學校に移轉收容されたい婦人監禁者は直に釋放をされたいとの二條件を提示し同意を求めた處、支那側行政長官は松浦鎭の防寒設備は充分であれば移轉することはできない、且つ犯人は政治的重大犯人なれば監視に不便であるから承認することはできぬ、婦人は近く釋放するであらうと回答したと

北平市黨部の討逆大會

五項目を決議

【北平發】北平市黨部は廿一日午前十時より中央公園に討逆大會を開催して左の諸案を決議したと

一、全國に西北軍將領宋哲元等の討伐を通電すること

二、閻總司令に速に動員して西北軍討伐を申請すること

三、中央に對し徹底的に西北軍を討伐し黨國の禍根を將來に貽さぬ樣請願する

四、本會名義を以て各新聞社及び通信に對し反動消息を掲載せしめざること

五、討逆後援會を組織し討逆宣傳を盛に決行すること

反馮宣傳大會

天津でも開催

【天津發】天津特別市黨務委員は反蔣運動に對抗するため前日委員會を開催し是が活動の防止と反馮宣傳の擴大を決議し近く反馮大會開催に決し目下準備中である、爲めに本市の各新聞も內實は兎まれとも見られる華北新聞は蔣氏に不利なる記事を掲げて陰に反蔣運動を鼓吹するものありために二十日その發行の禁止を命ぜられた

三縣改名さる

【吉林發】吉林省政府民政廳では吉林縣を永吉縣に同賓縣を延壽縣に綏遠縣を撫遠縣に改名すべく中央政府に申請中であつたが愈々許可の指令があつたので前日其實行方當該各縣政府に通令したる外管內各機關にも之を知照せしむる所あつた

歐亞聯絡會議

當分開催の見込なし

【ハルビン發】第六回歐亞聯絡會議は前會議の際本年十一月十二日からハルビンに於て開催することに決議されたが、露支の紛爭の影響を受けて東鐵側は代表の參加絕對不可能であるため無期延期方をソウエート政府交通委員會からドイツ政府に提議した由で、ドイツ政府は事情止み難きものとするも前回の決議もあり本年度內に開催不可能とあれば來年一月に開會することに決定しては如何との通牒を發した、然し現在の狀勢は到底來年一月にも開催する見込はないらしいと

投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず 新聞行數五十行以內のこと

整理緊縮の意義

緊縮生

整理緊縮とは如何なることに候や。官吏減俸案の撤回以來、整理緊縮の概念を錯亂せしめたるの感有之候。また平常よりも、この緊縮といふことに關しては、往々、誤れる觀念の把持者も見受け申す處に有之候間、こゝ些か愚見を披瀝して、一般の參考に致度候。消費を節約すれば、一般市況が不況に陷るべし、酒も飲むべし、煙草もふかすべしと做す者有之共、かゝる、これほど誤りたる觀念は無之、かくの如くんば、何時までも物價は下落することなく、從つて經濟界を堅實に立直すことは、全く不可能かと被存候。

要は物價を低下せしめ、一般の資金をして、資本化することに努むるを第一要件とせざるべからず候。それには最大の消費者たる政府が、率先して消費の節約に努力せざるべからざることは勿論に有之候。わが滿洲の如きにありては關東廳ならびに滿鐵等の大藏所において、消費を節約し、その節約によつて得たる資金を資本化し、それより新なる生産を行はざるべからずと被存候。濱口內閣の考案したる減俸案なるものも、歸するところは右の如き精神に立脚したるものにして、ただ手段方法を誤りたるの結果、つひに撤回せざるべからざるに至りたるものに外ならず候。吾人はその精神に共鳴し、ただ手段方法の拙劣なりしに對し、寧ろ同情せざるべからずと做す者に有之候。されば緊縮節約の要は外ならず、ただ消費を節約し、以て不要の資金を資本化し、それを正貨として金解禁に充當し、また生産事業に投ぜざるべからずと被愚考候。わが滿洲にありても、經濟の理法は內地と同然に有之候。勿論、整理節約の結果として、多少の犧牲者怪我人を出すこともあるも、これまた全く已むを得ざるところに有之候。

南征雜錄 (15)

難波勝治

テキサスの富源

ガルヴエストン今後の繁榮を卜せんとするには、先づ最近テキサス州の發達と其現狀とを知らねばならぬ、歐洲戰後の米國が如何に驚くべき濶歩的進步を遂げつゝあるかは言ふ迄もないが、その米國中の最大州たるテキサスの開發力も亦頗る著るしく、各州から年々大域に向つて押寄せ來る移住者は實に澎湃たる時代の潮流を成して居る

この光景 は一千九百二十年度に四百六十六萬三千餘を計上した人口が、八年後の一千九百廿八年度には五百四十八萬七千餘と推定されたに見ても明らかである其原因は大戰が米國に與へた富の增加と、此富を獲得した農礦業界の成功者をして、餘力をメキシコ灣頭の未開地に傾注するに至らしめた處にある、就中注目すべき發展は農業方面にあつて、一千九百二十七年度の諸統計に見ても、前述の棉花收穫額四百二十八萬俵を其産額と面積との上に示して居る(數量はブッセル、地積は英町步)

耕地面積 一千六百二十七萬英町を始めとし、左の如き數字

品種	産出高	土地面積
玉蜀黍	一九、三四七、〇〇〇	五、一八九、〇〇〇
小麥	一七、四四六、〇〇〇	一、八四〇、〇〇〇
燕麥	四三、〇二三、〇〇〇	一、〇〇三、〇〇〇
馬鈴薯	四、一八〇、〇〇〇	一六八、〇〇〇
米	六、二九九、〇〇〇	一六一、〇〇〇

この外果實は溫熱兩帶を通じて各種多量の生産を見、ペカンナッツの如きもルイジヤナ州と同じく巨額に上つて居る、農産物の總價格は十億七千百五十餘萬弗といはれて居るが、斯業開發の結果牧場州と稱せられた土地の面目を一新し、嘗て長大な角を振り立て、特異の鞭聲を響かせた牛車は、ガソリンの音高く疾驅する

自動車に 壓倒され、ツバ廣の帽子と鈍色の皮袴で意氣揚々たりしカウボーイも、服を改めて農園に犂鋤を取るやうになつたが、それでも中西部の草原地には幾萬英町に亙る大牧場が連續して、家畜數千三百五十萬頭、羊毛だけでも每年一千五百萬封度乃至二千萬封度を産出する、若し夫れ礦産に至つては石油の二億千三百七十六萬八千樽に次いで

天然瓦斯 の一億七千五百三十九萬二千立方呎、硫黃の百四十萬九千二百四十噸などがある、この中最近發達したのは硫黃礦の採掘で、合衆國總産額の九割九分以上を占めて居る、由來硫黃の産地として世界に知られて居るのはイタリーのシシリイ島だが、テキサス州のそれは量に於て遙かに之を凌駕するのみでなく、質に於ても純分九九パーセント二分一、他に比して決して

遜色ない と稱せられる、重なる産地はガルヴエストンから鐵路五十餘哩を距るマタゴルダ郡の海岸地帶で、それが搬出されるガルヴエストンの埠頭の堆積を見ると、初めての旅行者は何れも其壯觀に驚嘆させられるが、この硫黃礦の採掘に就いて面白い一つの挿話がある、それは前述の如くマタゴルダの硫黃層は單に海岸の砂地に埋藏されて居て、其採掘作業は容易でなかつた、この採礦方法やそれに伴ふ

經費節約 に就いて、多年專門家の間に苦心が重ねられて居たが、偶然にも或るドイツ技師に依つて今の溶解吸取法が案出されたのである、それは硫黃層まで鐵管を沈下して熱湯を送り、埋藏物の溶解波土をなすにあつて、聞いて見れば素人臭い稚拙な方法だが「それが久しく米國のお歷々に氣附かれなかつたのだ」と、何かにつけて國自慢をしたがる同船のブルゲル教授は笑ひながら皮肉つたが、私も炭坑の露天掘など思ひ合せて興味深く感じた(寫眞はガルヴエストン港の硫黃積込場)

滿日地方版

吉林

瑞典燐寸が 販路を擴げる
中國製品保護のため 吉林當局で對策講究

[illegible]

材木組合の 組合長難
三ケ島、吉武 兩氏辭任で

[illegible]再選の結果吉武常一氏が當選、所が吉武氏も亦一身上の[illegible]を互選するか等の提議もあつたが之れにも贊成者なくて結局再會の上本問題を解決することを約して散會した

輸組の大廉賣

[illegible]は來る二十六日を[illegible]て民會樓上に於て輸組合減價大賣出しを行ひ、各商品を仕入原價程度で賣拂く由である其參加商店は、裕泰號、福來洋行、森泰號、森島商店、增島洋行、大久保洋行、吉林印刷社等であると

村政訓練所

吉林省政府民政廳內附設の村政委員會では前日各委員を召集し村長の任用並に村長の民衆指導の能否に就て討議した結果趙委員長の提議に依つて先に村政訓練所を設けて短期間內教育を實施することに決し其準備に着手したと

人事

▲林中佐　二十一日午後十二時十五分發奉天へ
▲三浦關東廳外事課長　同日午前十一時三十五分來吉名古屋旅館へ投宿
▲齋藤滿鐵理事　名古屋館に滯在中
▲中川吉長代表　二十日來吉翌日十二時十五分發歸長

蛙鳴集
奉天醫大助教授　辻　忠治

七、春聯に就て(二)

[illegible]なものであるが、近[illegible]此學問に堪能であ[illegible]棠若年の頃會試に[illegible]頭地を拔きたるも、[illegible]受けて用ひられず、[illegible]源縣に西席(家庭[illegible])日閑職にあつた。陶澍と云ふ人は當代の學者で兩江總督から躍進して一時宰相の位に上つた程で、字を雲汀と號して陶文毅公と云つた。此陶澍先生同縣の行臺に來て見ると門扉上の春聯が目についた。

春殿語從容　廿載家山　印心石在
大江流日夜　八千子弟　關首公歸

と、文意深長筆跡亦佳、よつて知縣に何人の筆なるかを問ふ。知縣は西席左宗棠の書きたるものを以て答ふ。陶澍先生大に喜び、左氏と會して愈々其學の深きを知り遂に之を推擧した。是れ左氏の晩年名を成す所以で、當時僅かに二十餘歲であつた。

尙
酒逢歡樂飲　詩向會人吟
容易醉人紅袖酒　最難傳世白衣

詩の如きは穿ち得て妙なるものと思ふ。

春聯に就て(二)

北京の某處に紙と粉とを賣る店があつた、門前の春聯が面白い。

紙糊世界　粉飾太平

と紙で汚い處を糊つたやうな胡麻かしの世界、粉で塗りつけたやうな詐りの太平とでも譯す可く、紙の字と粉の字とを兩頭に揭げた此春聯の方法を寫意と云ふ。ある花屋は

十年樹木　四季看花

と書き　ある理髮店は

頭等事業　頂上工夫

と書いたが何れも此類に屬する。又已の言はんとする處を他の題に求むるものあり。同じく理髮店に於て

大事業從頭做起　好消息向耳談來

の如きは總に從頭、向耳を以て理髮の意味を表はすものにて之を借題發揮と云ふ。尙已の屋號を兩頭或は頭尾に表はすもの之を嵌字法と云ふ。即ち德茂の屋號に對し

德興才高　根深葉茂

と書く如し。

八、政權を握りし 三后を歌つて

檿弧箕服有殄周宗。

周の宣王の時童謠あり、檿弧箕服實亡周國と、檿弧は山桑で作つた弓、箕服は箕(竹の名)で作つた箙。宣王此二つを賣る者を捕へしめしに、其人遠く逃れ途に小女の棄あるに逢ひ、憐れみ拾ひて褒の地に走れり、小女は即ち褒姒なり、罪あり此女を王に獻ず、王之を嬖し遂に周を傾くるに至る。檿弧箕服は褒姒を指す。

牝雞[illegible]雞有[illegible]劉宗。

漢の呂太后諱は雉、よつて雉を改め野雞と云ふ、牝雞晨を司ると共に呂后を指したるものなり、呂公高祖を輔けて天下を定め、惠帝の暗弱なるを以て、太后自ら天下に號令し、諸呂を王として劉氏を危くせり。

蛾眉狐媚有變唐宗。

晋書石勒傳曰欺他孤兒寡婦、狐媚以取、天下也と蛾眉狐媚とは共に美人を云ひ則天武后を指したるものなり。武后高宗の后となり權略あり、後帝位に即き國を周と號し則天大聖皇帝と云ふ

所澤臺灣間陸軍大飛行

處女航空開拓と大洋突破の新記錄を示すべく所澤臺灣間の陸軍大飛行は大成功裡に終つた、寫眞は所澤出發の際に飛行場指揮官野口少佐の訓示を受けつゝある勇士右から田口、藤田、齋藤、中村、花澤、加藤の操縱士及同乘者

山西紫金山の 馮氏と閻氏
沈默を守り深謀奥策 その態度は一切窺知されぬ

【天津發】紫金山に馮玉祥氏を訪問した某氏の語る處に依れば十七日朝太原を發して河邊村に向つた途中義陽の黑地及び鑑石を見物し、此石は地方人の傳說に依れば楊七郎が戰ひ敗れた際憤然と斬り付けた石であると云ふ事である

◆　◆

河邊村は閻司令の故鄉で戶數二百餘戶の小村で遙かに閻氏の建立した文昌廟が見へる、閻氏の行營は山麓に位し山下の全景を眺める事が出來る、後の山は饅首山で高さ約四五十丈である、閻氏を訪ねたが不在であつた爲め紫金山に向つた

紫金山は河邊村から幾つかの山を越えた奥であつて約一時間位で其處に到着した、位置は盤山の內で廣さ十二里位ゐ地味豐で泉水淸澄で西賈、建安の二村がある馮玉祥の住まひは閻氏の妻の弟に當る徐紫丞の宅で壯麗な建物である

◆　◆

山中である故非常に寒さを感じた、馮氏行營門前には閻兵の衛隊が番をして居り、門を入つて四五間の處に馮氏の會客所がある、室內は洋式で簡潔である、其處から三四間上手に閻氏の住房があり、西上に馮玉祥の居室がある

◆　◆

部屋は十數間あり何れも洋式であつて松柏の古樹鬱蒼として茂つて居る、馮氏は每朝五時に起きて郊外に散策し村の老人なぞと閑談し十時頃歸つて讀書に耽るが主として經濟及古文を耽讀する、時に李書城や王瑚と佛學を研究する

◆　◆

每日鷄一匹と豆腐を喰べる、馮の部下で其處に居るのは秘書長の雷季尙及鄧哲熙等數人で閻錫山氏は鄭瑕候を招待員に派して居る、潘氏も最近極めて多忙で寫字や梅書きも中止し各方面の代表の訪問を受けて居るが、半數以上は面會を拒んで居る

◆　◆

馮氏に面會を求めると革命青年部秘書長が出て來て當分誰れにも逢はないと斷り馮氏は時局の紛亂して居る際談話を發表する事を好まないし時局に對して閻總司令と行動を共にするのみである

◆　◆

本人が入晉したのも閻氏の迎へに依り政治の局面が如何に收拾されるか遣が何う解決して外遊するかは閻氏の考へ次第である、今度建安村に來たのも外間の紛擾を避けるためで軍事方面の消息も甚だ少く目下知り得た事は西北軍が隴海線を東進し騎大軍の騎兵が鄭州以西に活動して居る位の程度であると全く要領を得ぬ

◆　◆

辭去せんとする時閻錫山氏が隨員二名と共に馮氏を訪問し一時間以上も會見したが、兩氏は一切沈默を守り其態度は判らない

長春

范家屯殺人の 目星が附く
八方に手配し嚴探中

二十一日夜范家屯に於て邦人西村萬吉及び店員野間尾吉を射殺し現金一萬圓を强奪逃走した犯人は當時警官派出所員及び守備隊員等が長春から應援に來た田上司法主任以下と協力して行方を探査したが、賊は暗夜に乘じて逸早く附屬地外に逃れ何處かに身を潜めたので遂に逮捕に至らなかつたが、當局は目星がついたので八方手配をしてゐる

因に被害者西村萬吉は當時負債が多かつた爲めに銀行に預金して債權者にかぎ出される恐れがあつたので極秘の內に現金を隱匿してゐたものを賊が感知しこの兇行に出たもので現金の保有は最も危險であると當局者は語つた

防火宣傳演習

廿三日には豫定の通り長春警察署及び消防隊協同の防火宣傳を行ひ大成功であつた、當日は消防隊員點檢の後貨物自動車數臺を狩り集め防火モツトーを大書してはりまはし消防隊の赤自動車を先頭に市中有志や新聞記者消防隊員等を分乘させて練り歩き午後は靈グラウンドで防火演習をなした

營口

負傷者の內 六名死亡
ボイラー事件

日本橋通り支那風呂金紅池のボイラー破裂に依り瀕死の重傷を負つた被害者七名は直ちに滿鐵醫院に收容應急手當を加へたが內六名は二十三日朝までに何れも死亡し一名も亦生命を危ぶまれてゐる

忠魂碑招魂祭

二十三日午前十一時忠魂碑前に於て招魂祭を執行福島神職齋主となり祭事を執行し地方事務所より幣帛料の供進あり關本委員長片桐領事代理國安、前田、石井、神山一般參列者、代表安彥の諸氏順次玉串奉奠ありて式を終へた

拳銃盜み自白

山東省生れ住所不定無職張序不(三)こは本月三日新市街の巡捕宿舍に忍び入り屋內物色中を發見され取押へられ嚴重取調べ中であつたがなかなか實を吐かず係官をてこずらして居たが遂に巡捕保管の拳銃竊取が目的なりしことを自白したので身柄を二十一日支那官憲に引渡した

遼陽

弓張嶺の鐵鑛 復活されん
運鑛線は目下未定

中日合辦の弓張嶺鐵鑛は試掘や研究のみで所謂鑛の持ち腐れと云ふ狀態にあつたが、一陽來復昭和製鋼所の設置問題擡頭の今日漸く浮び揚りつゝある弓張嶺は云ふ迄もなく飯田氏と奉天督軍の合辦である含鐵量も鞍山のそれに比し多量ではあるが、鞍山の位置が遼陽から十里、安奉線欄頭から約三里運鑛するには遼陽を經て鞍山に出るのが捷徑ではあるが昭和製鋼所の位置如何に依る事は勿論である聞く處に依れば弓張嶺には是迄監視員として邦人二三名と請願巡警十餘名あつたが、夏季馬賊跳梁の際は全部安全地帶に避難の實狀にあり高粱刈入れと同時に歸山したのは數日前であつた、然るに監視人歸山と前後して滿鐵其の他から數名の邦人同地に向ひ運鑛線敷設の實地測量やボーリングに從事しつゝありと云ふ之等の經緯を綜合するに製鋼所の位置が新義州と決定せば運鑛線は安奉線欄頭附近か然らずんば遼陽を經て鞍山に輸送さるゝものであつて弓張嶺の採掘實施は製鋼所が何れに決定するにせよ間違ひない事と觀測されてゐる

秋季招魂祭

遼陽忠魂碑の秋季招魂祭は既報の如く廿三日午前十時から碑前に於て嚴肅に執行された

安東

輸組加盟店の 現金賣五分引
消費組合に對抗して

十一月一日より滿鐵消費組合の現金賣併用が實施せられる事となつたので安東輸入組合員は之に對抗する必要上二十一日午後一時半より公會室に全組合員の懇談會を開催協議の結果

消費組合が現金賣五分引を十一月一日より實施せば其前に輸入組合加盟店は現金賣五分引を開始する事

の申合せを爲し各町內より組合員二名の代表者を選出して廿二日より實施方法の研究中であるから安東商人の五分引現金賣も近日中に開始されるに至るであらうと見られて居る

華商學校 揉める
生徒の退學處分から

安東附屬地商務會長孫氏と副會長馬氏とが生徒の退學處分に就て睨合ひ其の結末を地方事務所に持ち込んだ爲め前出、門馬の二係長及び中山主任の三氏は頗る困惑してゐる此の事件の內容は滿鐵より補助しつゝある華商公立學校の女生徒が情人を連れて五龍背に湯治に行つてゐたのを男生徒が發見して此の事を學校に密告したところが學校當局では學校の監督者である孫氏の承諾を受けどう間違ひたのか密告をした三名の男生を放校處分にした、此に於て同校々頭たる馬氏は已に一言の相談もなく此の擧に出たのは越權だと大激論を爲し其の結果前記の如き始末になつた譯であるが之に依つて同校生徒が團結してストライキでも起しはすまいかと憂慮されて居る

花競馬の 用地難
負擔六百圓

安東の花競馬開催期日も愈々切迫し競馬クラブでは馬場其他の用地の借入交涉中であるが、用地は全部で十餘萬平方米を要し內四萬平方米は鐵道用地にて殘りは地方事務所の管理地となり地方事務所の貸付契約は大體終了を見たもの〻如くであるが、鐵道用地貸付については相當面倒なる規定あるが如く此の貸付料は二百餘圓となり地方事務所の分が四百圓程度となるので最初の花競馬に六百圓をも負擔させるのは如何かと囁き、地方事務所當事者は頭を惱まして居る

寒さに向つて 盜難が續出
市民の注意が肝要

寒さに向つた折柄最近市中に於て每日の如く竊盜事件が發生するので司法當局に於ても連日不眠不休の有樣にて犯人の檢擧に努めてゐる本月一日より二十日迄の間左の如く被害は數件に達した

◇十月三日午前十一時より午後四時迄の間豐田驛前通警十七號栖原常三郎方に家人の留守を奇貨に施錠なき奧八疊の間の硝子窓より侵入洋服、袴、腕時計外數點合計五、六十圓のものを竊取逃走

◇十月九日南一條通一丁目二番地富士紡績會社職工古賀發美方に午後一時三十分頃同じく留守中裏口の施錠なき窓口より奧座敷に侵入し衣類十數點を竊取同じく逃走

◇同じく九日午後三時半頃五番通七丁目四番地山田シズエ宅に合鍵を以て解錠し簞笥押入の中より衣類數點價格二十圓程度の品物を竊取逃走

◇十月十日午前十時より十一時三十分の一時間の間に市內六番通五丁目一番地電氣會社勤務川部定吉方留守中裏口の窓硝子の施錠を外より取はずし押入に格納しある銘仙袷外數點價格二十圓位の品物を竊盜裏口より逃走

◇十月十日午後二時四十分頃南三條通一丁目一廻運業齊邊甚平方に妻が買物に出たる留守中玄關橫の開きの掛金を取はずし臺所の施錠せざるを奇貨とし溫突にあつた二枚續毛布、朱子帶外衣類數點價格三十圓の品物を竊取逃走

◇十月十二日午前零時より一時迄の間南四條通五丁目無限公司社宅大工川村哲一宅に裏戶口の開放せるを以て屋內に侵入溫突隅にあつた目覺時計一個を竊取逃走

◇十月十二日午後七時頃七番通五丁目四番地松尾某方に窓口の施錠なき爲め屋內に侵入同居人井上フジヨの柳行李一個在中品價格四十圓位の品物を竊取逃走

以上通記の如く頻々として此の種事件の被害あり一日に二件、三件と續けて發生司法當局に於ても現場を檢視するに被害者宅は概ね留守居の處にて亦嚴重に施さるべからざる施錠不完全にして犯人の侵入にまかす有樣であるので司法當局に於ては各戶家庭も現在迄の施錠を尙一層嚴重になし萬全を期して貰ひたいと語つてゐた

安義雜聞

滿鐵准職員資格試驗は廿一日午前九時より地方事務所階上會議室に於て施行されたが受驗者は甲種廿五名、乙種十一名計卅六名であつた

◆安東警察署では二十一日市內行商人全部を呼び出し行商人檢查を實施した

◆安東驛從業員の定例昇給は二十一日發表されたが緊縮の折柄にも拘らず前例通りの昇給に孰れも大ホクホクの體である

◆新義州在住の鮮人青年の文學愛好者は今般月海詩社を創立し其の機關として近く詩文雜誌を發刊する筈であるが創刊記念の爲め各方面の後援を得て二十一日午後七時半から公會堂に於て盛大なる音樂會を開催した

◆奉天鐵道事務所渡邊工務長、小西建築主任及び所員一名は安東、五龍背間の工務鑑查實施のため二十一日來安二十二日早朝よりモーターカーにて鑑查の爲め出發した

◆曩に安東ゴルフ俱樂部の招聘に依つて來安せる大連ゴルフ俱樂部コーチヤー前出氏は二十三日朝出發歸連したがゴルフ俱樂部では同氏の意見に基きゴルフリンクを改修する事となり二十二日午後四時よりリンクに集合協議する處があつた

哈爾賓

伊藤公追悼會
來る廿六日公會堂で

來る廿六日はハルビン驛頭兇彈に斃れ不歸の客となつた伊藤公逝きて滿廿周年になるので、民會公會堂に安置されてある故公の胸像前で盛大な追悼會を開催することになり例年の如く當日は午前十時から一般隨意參拜せられたい

濱江雜俎

北滿電氣主催のエヂソン五十週年記念祝賀電氣展は豫期以上の大成功で廣い公會堂に婦女子が文字通りの立錐の餘地なしと高橋專務エヂソンの發明以上に大悅び

◇北滿視察の林奉天總領事「日本の新聞記者はアメリカ以上で世界的に立派なものだが時に支那側から抗議が出てセンセーションを作る處はネ」と露支紛爭報道の半面的北滿視察調査の一資料となつたらしい

◇八木總領事「酒で感冒が癒つたものだがどうも近頃はうまく行かない、年齡の加減かナ」とモンパツセーを口にして述懷

◇三寒四溫が四寒三溫になり北滿の結氷期、薄氷張る

鞍山

滿鐵聯合軍優勝
懇親スポンヂ戰終る

實業團、製鐵所、滿鐵聯合の職盟懇親スポンヂ野球大會は二十一日より開始されたが選手は何れも鞍山のお歷々で非常なる興味を惹き最後の決勝である製鐵所對滿鐵聯合の優勝戰は二十三日午後四時から小學校々庭に於て行はれ五回ゲーム六對五の接戰を見せて滿鐵聯合軍優勝したが兩軍のメンバー及試合經過は左の如し

	投	捕	一	二	三	遊	右	左	中
製鐵所	永松	石橋	野尻	星原	杉林	角田	永井	長井	久保
滿鐵聯合	阿比留	宇賀山	間野	山川	高橋	士倉	三重野	木村	熊澤

	一	二	三	四	五	計
製鐵	2	2	0	0	1	5
滿聯	1	1	1	2	1	6

右試合後、午後五時半より實業會堂に於て懇親慰勞會を催し七時過散會したが最初の試みとしては成功の分で鞍山の年中行事として每年行ふ由である

兒童デー打合

地方事務所社會係では秋季兒童デー開催に就いて廿五日午後三時から小學校々長室に各新聞關係者及び敎化團體の人々を招いて打合會を開く由

柔道大會出場

來る二十七日奉天に於て開催さるる同地滿鐵運動會支部主催の州外柔道團體優勝旗爭奪戰に鞍山支部からも選手を派る事となり目下猛練習を續けてゐる

華語試驗合格者

去る九月八日施行された滿鐵第八回語學檢定華語試驗に合格せる鞍山の受驗者は左の如し

▲三等　地方事務所西川喜一、驛佐藤壽作、小學校矢野宏、製鐵所黑澤二郎、同中內三十四、同上野愿、同中根志郎、同川畑庄二郎、同出口一郎、同忠末義一
▲四等　高橋右太郎

開原

三上氏講演會

開原修養團支部主催の一燈園三上和志氏講演會は三上氏の都合により二十六日午後六時半より滿鐵俱樂部に於て開催する事となつたと

國際出張所主任

國際運輸開原出張所主任菊地叢氏は今度の整理の爲め大連本社より佐藤健治氏來開整理中であつたが引込線其他の諸問題一段落せるを以て本社へ歸任する事となり二十五日十一時五十五分發特急にて出發の由後任は安達營業所主任上野政次氏にて來任各方面を佐藤氏同道着任離開の挨拶に歷訪した

兒童デー演奏會

兒童デーハーモニカ演奏會は二十六日午後六時より小學校講堂にて開催すると

貴田氏遺族寄贈

去月十二日開原驛構內に於て殉職せる故貴田昌太郎氏遺族は當時同情を寄せられた香典返しの意味にて小學校、開原神社及び開原寺へ夫々金一封宛寄贈し來つたと

招魂祭
嚴かに執行

秋季招魂祭は二十三日午前九時中央公園忠魂碑前に於て擧行された豐田神職司式祭典委員長奈良守備隊長以下隊員全員、三田憲兵分隊長在鄉軍人會正副分會長以下會員、前田署長以下署員、清水局長、川崎地方事務所長、牧野取引所主事、佐竹地方委員會議長、川島實業會頭各區長、小學校、普通學校職員生徒一同と有志多數の參拜あり秋晴れの好晴天に最も盛大に莊嚴に執行された

金州

關東軍で 產馬購入
軍馬として

關東軍司令部では二十二、三日の兩日間係官二名を當地に派し倉賀野種馬所長並に浦江技手立會ひの下に當地種馬所に於て種付に成る雄二歲馬の購入檢査を爲したが合格馬は二頭にして一頭は金百八十圓後一頭は金二百三十圓で購入することに決定した、かゝる傾向は種馬獎勵上最も必要とする處であらう因みに購入したる產馬は朝鮮軍馬補充部に送つて軍馬として調練を施す由である

日華語合格者

九月八日當地實業補習學校で施行された滿鐵日華語豫備試驗合格者は左の如く發表された

支那語　一等市丸新次、二等山本要助、岡崎豐作、三等木場寬吾、永松淺熊、松田秀吉、四等金聲貞
日本語　二等韓在純、三等馬文泰、谷昭休、日語學堂生十二名

鐵嶺

機關區の 增員
五名新採用

滿鐵々道部は特產出廻り期を控へて頗る多忙を極めてゐるが特に今年は創業以來稀なる輸送繁忙で鐵嶺機關區も列車運轉の增加に伴ひ乘務員の增員となり約二十名程の增員を見る由從つて勤務異動から二十二日機手の採用試驗を行ひ五名を新採用した

大本教徒 濟南へ

呂占魁一味と去んぬる年蒙古に大本教王國建設を企てた出口王仁三郎一派は今度は濟南に本部を置く支那の世界紅卍字會と提携し王國のお建直しを實行するため近く濟南に向ふ筈である天津にも此運動に骨折つて居る連中もある模樣である

天津

宣統廢帝 勝訴
興業の九萬元拂戾

宣統帝が天津興業銀行を相手に九萬元の返還訴訟を提起して居つたが最近地方法院民事法廷に於て宣統帝の勝訴となり預金の九萬元は被告が返還すしべとの判決があり銀行資金が之を支拂ふ事能はざる場合は陳光遠以下重役が全部で分擔償還の責に任ずべしと云ふ事で不如意勝な廢帝も喜んで居る

第四回 滿日勝繼碁戰(湯淺氏一回勝 二回目)

先相先先番　宮武喜三太氏
　　　　　　湯淺唯二氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○六六ト の八の處粘ぐ
[illegible]

電通主催 全國代表美人本社特選

日本電報通信社主催全國代表美人募集につき我社が特に選定したる滿洲代表美人(社會面記事參照)
寫眞 八尋アキ子孃
滿洲日報社

停電の夜（一）
エヂソン物語
はるみち

一郎。オヤッ！電燈が消えちやつた。

母。きつと停電したのでせう。ちよつと外をのぞいてごらん。

一郎。どこのうちもまつくらですよ。

父。停電だ、昨日の二十一日を中心に世界各國では電燈五十年祭が行はれてゐるのだが、こんな時に停電するなんて全く皮肉だな。

母。きつと電燈の有難味を知らせるために停電させたのでせうよ。

父。まさかそんなこともあるまいが、こうやつて停電して見るとつくづく電燈の有難味を感ずるね。

一郎。お母さん、ローソクをつけませうか。

母。あ、佛壇のひきだしにある筈だからもつておいで

父。ローソクが見つかつたかい。

一郎。ありましたよ。

（一郎ローソクに灯をつける）

父。やつぱりローソクの光は貧弱だな

母。それでも新聞位は讀めますわ

一郎。お父さん、電燈はエヂソンが發明したのでせう

父。さうだ、エヂソンが白熱電燈を發明してから今年は丁度五十年目だ

一郎。エヂソンはどこの國の人ですか

父。トーマス、アルバ、エヂソンは米國の人だ、生れたのはオハイオ州のミランといふところでお父さんは百姓だつた。

一郎。エヂソンはそんな田舍に生れてどうしてあんなに偉くなつたのでせう

父。努力だ、エヂソンが發明の神樣と言はれるやうになるまでにはどれだけ苦勞をしてゐるかわからない。

一郎。お父さん、電燈がつくまでエヂソンのお話をして下さい。

父。では、エヂソンの生ひ立ちのあらましを話してあげやう。

何でもエヂソンは小さい時分からコツコツと機械をいぢつたりすることが好きだつたさうだ。

それでひまさへあるとすぐ近所の造船工場に行つて仕事をしてゐる職工をつかまへては、いろいろの質問をしては隨分こまらせたさうだ、エヂソンの一家はエヂソンの七つの時に今まで居たところを引拂つてミシガン州のユーロンといふところに引移つたが、エヂソンはそこではじめて學校にあげてもらうことになつた。

一郎。エヂソンはきつと優等生だつたでせうね。

父。ところが學校では毎日遊んでばかり居て成績がさつぱりよくない。「この子は馬鹿ぢやないかしら」學校の先生もお父さんもさう思つてゐたらしい。そして學校では厄介物扱ひにされ、しまひには「こんな勉强のできない、そして亂暴な子供は學校に置くことは出來ない」と言つてたうとう退學させられてしまつた。エヂソンのお母さんはそれからはエヂソンを二度と學校に入れなかつた。そのかはりお母さんは毎日うちで熱心に讀み書きを敎へた（つゞく）

冬の理科
體温と發熱の話（二）
體温はどうして常に一定に保たれるか

身體の健康な時の體温と空氣の温度とをくらべて見ると空氣の温度の方が低いのが普通です。すべて熱は高い方から低い方に移つてゆきますから、體温は周圍の空氣に絶えず奪はれてゐます。又私たちが鼻や口から息を吸つたり吐いたりする場合體温よりも冷たい空氣を吸つて暖めた空氣を吐き出しますから呼吸作用によつても身體の熱を常に放散してゐることになります。

體温を外氣に奪はれてゐても體温が下がらないのはどういふ譯であるかといふとそれは身體の中にいろいろのはたらきが行はれてゐるからです。臓腑のまん中には生命の中心となつてゐる心臓があつて休むときなく身體全體に血を送つてゐます。肺臓も亦心臓に負けないやうにきれいな空氣を吸つては悪い空氣を吐き出してゐます。又何か食べれば食物をこなすきかいが一樣に働き運動をすれば身體の筋肉が盛んにはたらきます。このやうないろいろの機關のはたらきは結局熱となつて現れます。皆さんは寒い時に走り廻ると身體がホクホク暖かくなることを經驗してゐるでせう。それは筋肉をはたらかせることによつて體内に熱を生じたからです。そこでからだの中に出來る熱と體外に放散する熱とがうまくつり合つてゐる時は平温ですが、外氣が冷過ぎてゐるために體温が急に奪はれるやうな場合は平温を保つことが出來なくなりますから急に熱を出さなければなりません。皆さんは寒い目にあつて身體がガタガタふるへたことがあるでせう。このガタガタふるへるのは體内に急に熱をこしらへる自然の作用なのです。それから寒い時に膚が青白くなつたりブツブツの粟が出來たりするのは血管をちぢめたり皮膚をかたくするための自然のはたらきなのです。ストーブを熱くするには石炭をくべなければならないやうに人間の身體を温めるにも熱をこしらへる材料が必要です。その材料といふのは何であるかといふと、それは即ち私どもの毎日缺くことの出來ない食物です。次に何かの理由で身體の中に熱が出來過ぎる場合がありますが、さうした時は平温を保つことが出來なくなりますから呼吸がはげしくなつたり皮膚の表面から汗が瀧のやうに流れたりして體内の熱を急速に發散させるやうにします。（未完）

ニドメノ 大チャンノタンケン（126）
ハルミチ作　ジラウ畫

オヂサンハ　タコニ　イトト　ホソイ　ハリガネヲ　ツケマシタ。ソシテ　ソノ　ハリガネノ　サキヲ　センスイテイノ　デンキヲ　タメルキカイニ　ツナギマシタ。

「コレデ　ジユンビガ　スツカリ　デキアガツタ　サア　コレカラ　タコヲ　アゲルヨ」オヂサンハ　大チヤンヤ　ダラスニ　テツダツテモラツテ　タコヲ　アゲマシタ。

タコハ　ミルミルウチニ　ソラタカク　アガツテ　クモノトコロニ　トドキマシタ。ソシテ　キクワンシツノ　チクデンキニハ　シバラクノウチニ　デンキガ　タクサン　タマリマシタ。

拔藝女學校舍 上棟式

譚家屯大連グラウンドの南方に目下建築を急いでゐる大連拔藝女學校の校舍は漸く外廓の工事を終へたので本日午後一時半より同所に於て盛大なる上棟式を擧行する由

州内校長會議

關東廳内小學校長會議は十月五日午前九時半より關東廳會議室に於て開催されるが當日の議題は

一、國體觀念を明徹にし國民精神を作興する方案

二、經濟思想、勤勞の習慣養成並に兒童の學費負擔輕減に關する方案

白墨の粉

▲學校教員の健康診斷が始まつてゐるが相變らず胸部の病氣が多いらしい▲近年結核疾患教師の多いのに鑑み當局でも種々對策を講じてゐるらしいが、兒童の健康保全の上より見てもつと徹底的な方法を講じて欲しいとの聲が高い▲朝日小學校では冬籠りの期節が近づいたので大いに校舍内の消毒をやつて置かうとあつて廿三日の午後全員總掛りで机の日光消毒をするやら防疫部の役人を頼むやらして大騷ぎ當日撒散らした石炭酸は實に四十ポンドバイキン曰く「こりやたまらん」▲教育學者として有名なコロンビア大學の教授キルパトリツク博士は太平洋問題調査會列席のため來朝の途次滿洲に立ち寄るだらうといふ噂があつたので滿鐵社會課あたりでは同氏の講演會を開かうと待ちかまへて居たがすつかりあてがはづれてがつかり▲學校軍事教練の査閲を前にした今日此の頃大連の男子各中等學校々庭には教官の號令が清く澄んだ秋空に響き渡り教練服の小さな兵隊さんが銃をかついで縦横に馳めぐつてゐる、秋らしい情景だ。

國際ジャンボリー 寫眞だより（その六）
大連少年團主事　阿左見生

日本の臼太鼓踊り

高さ一丈に餘る竹竿に紅白色とりどりの紙をつけ之を背負つて太鼓と鉦をならしながら拍子をそろへておもしろく踊る。日本の餘興の此の臼太鼓踊りは實は花々しいものでした。汗だくだくになつて踊り終へた時の喝采は一齊にドツと拍手をいたしました。

大孤山の大爆發事件

支那人二十餘名と邦人五名の死體發見
慘狀言語に絶する現場

【鞍山特電二十四日發】製鐵所建設以來の大椿事である大孤山の爆發事件突發の急報に接した製鐵所では、數十名の救援隊を組織しまた滿鐵醫院松島外科醫長は數名の看護婦を引率して現場に急行し、重傷者日本人二名、支那人二名の

應急手當を施し運鑛電車に據つて鞍山醫院に收容し、一面被害現場では上田青年團長の率ゆる團員數十名の應援を得て行方不明になつた日本人五名および支那人數十名の死體搜索に努めた、夕刻までに發見された死體は日本人五名、支那人二十餘名で發見された死體は丁寧に手當され一々納棺して事務所に收容されつゝあるが、現場の模樣を見るに日本人五名は何れも被害現場より數町遠くへ跳飛ばされ首、胴體、手足等散り〴〵に飛散して何人か見分けのつかぬものもあり、また支那人は岩石に挾まれて

胴體を潰された者または頭、手、足を粉碎されて無慘の死を遂げてゐるもの等現場はその慘鼻名狀すべからず、文字通り阿鼻叫喚の修羅場を目のあたりに現出したが、なほ行方不明の死體に就いては引き續き搜査中である、日本人五名の即死者の氏名は左の通りである

山中繁一、淺川柳作、小原幸一郎、森山須平、深見福一

等で右遭難者中の淺川柳作氏は滿鐵本社工務係より採鑛總局工務主任を命ぜられて廿三日着任廿四日初出勤してこの奇禍にあつたものである、また重傷で滿鐵醫院に收容された日本人は

山本浩、竹中修三

の二名でうち竹中氏は撫順炭坑より爆破狀況見學のため特派されて遭難されたもので兩名とも生命危篤である

戰場の如き大混雜
守備隊、消防隊、青年團の活動ぶり
滿鐵醫院は總動員

大孤山より運鑛車に據つて赤城町踏切に重輕傷者を下し消防隊の伊藤監督および今津副監督が十數名の隊員を督勵して消防車その他トラックで滿鐵醫院に運んだが、その樣はあたかも戰場の如く爲めに踏切りは大混雜を極め青年團員および守備隊に依つて交通整理された、また滿鐵醫院では間野院長を始め各醫長總動員で活動してゐる

死體に取縋つて泣き叫ぶ遺族達
徹夜して殘死體發掘

大孤山採鑛所前には二十數名の死體がズラリと並べられ我が夫を失つた妻、夫を亡くした若妻等がその死體に取り縋つて泣き叫ぶ樣は實に哀れの限りで端で見る目も氣の毒で、中にはわが子三人が一時に慘死し七十餘歳の老婆が狂氣の如くに泣き伏て居るのは特に人の同情を惹いた、午後六時までに發見された支那人從事員の死體は二十五個で今なほ搜査發掘中であるが今の處何名とも見當が付かない、尙支那人二十七名の重輕傷者を鞍山に運搬中二名死亡し、結局今までの支那人死亡者は二十七名であるが採鑛事務所では徹夜して死體の發掘に努めてゐる

死體は所員其他によつて懇ろに納棺されて採鑛事務所に安置され、鞍山佛教團も出張して悲しい通夜が營まれたが、葬儀は所葬によつて二十七日行はれる由

鞍山守備隊で嚴重に警戒

一方本事變により遭難者の中には不穩の態度を爲す者があり、延いては同盟罷業等の暴動を起すやの形勢があるので、鞍山守備隊長岡田大尉は數十名の下士卒を引連れて大孤山に到り目下嚴重警戒中である

液體酸素の自然爆發か
六十餘名のうちで免れたのは日本人數名

右原因に就ては目下嚴重調査中で判明しないが、聞く處に據ると當日液體酸素に據る大爆破採鑛を決行すべく、大孤山東北の中腹部に液體酸素二百五十キログラムを裝填し導火線を裝置せんと準備中、偶然一大音響と共に自然爆發したものと言はれてゐる、當時日本人約十三名、支那人從事員約五十餘名は假の爆破に逃げ場を失ひ支那人の大部分は全滅し、日本人の數名が僅に難を免れたのみである、採鑛事務所に輕傷を負ふて椅子に免れ暗然たる久留島採鑛局長を訪ねると

多數の犧牲者を出して申譯がないのみで多くを語らず悄然としてゐた

悲しい通夜
採鑛事務所で

散り〴〵になつた日本人五名の死が潤んでゐた

見舞客で雜沓

大孤山爆破作業で慘死した滿鐵總裁室能率係勤務淺川柳作氏の留守宅には岡理事員顧金吾氏その他滿鐵關係者多數の見舞で雜沓を呈してゐた

滿洲柔道界の元老
逝ける淺川柳作氏

殉職した淺川柳作氏は滿洲柔道界の元老として信望を一身に集め、去る十七日の對東京學生軍の柔道戰には全滿軍の監督となり審判員となつて活躍をした人である、氏は社命を帶びて廿七日夜七時發列車にて同所の火藥爆發大爆破見學のため出張中此の危禍に遭つたもので、氏死去の通知に接した能率係にては急遽廿四日の夜の急行にて現場に職員を急派し滿鐵柔道部にても各幹部參集して善後策を講じてゐるが氏の死去は洽金界、柔道界に取つても大きな損失である氏は明治二十二年十月静岡縣に生れ、豫備陸軍輜重兵中尉退役後七高を經て大正十年九州帝大工學部採鑛冶金科を卒業し、十三年滿鐵に入社して工事の教授と

身重の夫人は驚愕の餘り臥床
大混雜の淺川氏宅

此の悲報に接した眞金町四一淺川柳作氏宅では友人及門弟等馳せつけ内地その他に電報を打つやら大混雜を極めて居るが、光枝夫人は目下九ケ月の身重のうへの悲報に驚愕のあまり臥床中で、友人和田氏が變つて語る

淺川氏は近く鞍山製鐵所に轉勤することゝなつて居つたのでその事務引繼ぎかた〴〵廿三日自分も喜んで鞍山に赴いたやうであるが、不幸此の禍にあつたことはかへす〴〵も殘念なことです

事判明、泰山鳴動の大騷ぎに終つた

大平副總裁
淺川氏宅を訪問

大孤山に於ける鐵鑛石爆破作業視察のため出張中であつた滿鐵總裁室能率係勤務淺川柳作氏が二十四日の大爆破に不慮の慘死を遂げた悲報を受けた大平滿鐵副總裁は、午後四時眞金町四一の淺川氏留守宅を訪問鄭重に家族を慰むるところがあつた

千秋所長
急いで歸任

昭和製鋼所委員會出席のため來連中の鞍山製鐵所長千秋寬氏は大孤山の爆破作業が稀有の大慘事を惹起した悲報を接受したゝめ二十五日開催の同委員會に出席不能となり二十四日二十一時三十分發急行にて急遽歸鞍現場視察に向ふことゝなつた、氏は大連驛發車前の列車内で語る

大孤山採鑛所の爆破で多數の日支人が慘死或は重輕傷を負ふたことは遺憾であり且つ申譯ないと思つてゐる、善後策について は本社と種々打合せたが原因は歸鞍後各方面からの報告を見また現場に於ける爆破作業前後の事情を見た上でなければ何んとも申上げられない

因は氏は頗る憂色に包まれてゐた

なり、十五年八月能率係に轉じ今日に至る、柔道は大學卒業當時三段、十四年八月四段、昭和三年一月五段に昇段、滿鐵柔道部幹事、從七位工學士である【寫眞は淺川氏】

立教再勝す
對法政二回戰

【東京廿四日發電】法立野球二回戰は廿四日午後二時三十分より神宮球場に立教先攻で開始し、立教は一回に三點を得たが法政は七回に一點を酬いたのみで三對一で立教再勝、閉戰同四時三十分バツテリー立教辻、小笠原、法政若林、藤田

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
法政	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

支那紳商の告訴沙汰
金の問題から

二十四日午後四時ごろから大連署では市内一流の支那紳士紳商を呼び出し更に帳簿の提出を命じ司法係吉田部長係となり物々しい取調べを開始したが、右は褚玉璞の實弟部羅濤の告訴にかゝるもので事件は昨年の暮大連亡命中の元陝西省道尹謝酒泉が元財務總長闞廷瑞に就職方斡旋を依賴した際、闞の發議により元直隷省長の褚玉璞が五萬圓元總理の潘復が二萬圓、梁某、畢某が各一萬圓支出し計九萬圓の資本で特產商を營む事となり本月一日東鄉町十五番地に店名「曲發號」を開店し謝酒泉はその支配人に就任したが、之れより先褚玉璞は右出資の五萬圓を知人たる紀伊町二五特產商源昌號こと曲榮亭に交附し謝酒泉に手交かたを依賴した處、曲榮亭はその中三萬圓しか謝酒泉に手交せず殘り二萬圓を領したと云ふ訴面であつたが、取調べの結果曲榮亭は殘り二萬圓も數回に亙つて謝酒泉に手渡してゐる

送別競獵大會

滿鐵埠頭關弘氏は今回歐米留學を命ぜられ近く出發することゝなつたので埠頭獵友會では會長であつた同氏の送別を兼ね來る二十七日許家屯獵場一圓に於て競獵大會を開催することゝなつた、日割は二十六日二十二時大連驛發、二十七日十七時大連驛着、會費二圓で競獵會終了後六時より聚仙樓に於て懇親會を催すことゝなつてゐる

造船所主重傷
木材に敷かれ

二十四日午後二時過ぎに大連乃木町一四ノ一三西森造船所の突堤に於て重量一千斤の鐵製機關室を船臺作業中使用木材が倒れた爲めその下敷となり造船所主西森吉次(六

七十一歳のお爺さんや四ツの子を乘せ
けさ滿員の盛況で上り機出發

最近航空知識の普及につれ一般旅行者で航空輸送會の旅客機を利用する人が日一日と增加の傾向を示し、今二十五日周水子發の上り旅客機も二十四日午前中に定員六名の搭乘申込者あり滿員の盛況である、今回の乘客は遞信局電氣課長中村富士太郎、伊藤長之助、隈富スミ子、櫻井フミ子、松下友次郎、松下善一の六氏で右のうち松下友次郎氏は七十一歳の老翁、櫻井フミ子さんは四ツ、十九歳のお孃さん、更に中村電氣課長は當年四歳の令息同伴といふ日滿聯絡飛行開始以來の賑やかな顏觸れで何れも京城までの空中旅行を樂む譯であると

母親が健康なら小兒も優良
赤ン坊審查會終る

市設社會館に於ける赤ん坊審查會第四日目の二十四日は午後四時までに昨年の第一回審查合格者百餘名に對し再審查を行つた、四日間を通じての受審兒童は四百六十餘名で昨年第一回の總數六百名に比し今年は百數十名を減じ、審查の結果は十一月三日成績發表の筈であるが、大體に於て初審者の成績は昨年より一體に發育良好とは云ひ難く再審查を受けた最終日の分は昨年の合格兒童中自信ある小兒のみが集つただけに過去一年間に於ける發育狀態頗る見事である係員の話では優良兒は何と云つても母體の體格健康等に依ること殆ど例外なしといふ事實が確められたと

放火犯は無罪

主人より叱られた逆恨みに主家へ放火した安東靴屋の店員山本正一(二七)は、二十四日午後一時半に大連地方法院より無罪の判決を言ひ渡された

田子山一味の公判

元大連署司法係巡査部長田子山興右衛門一味にかゝる恐喝、收賄及び贈賄・贈賄幇助の公判は二十四日午後も引續き二時より開廷、古賀、大內、小野、齋藤各辯護士の無罪論あり、同五時半閉廷、判決言渡しは來る十一月八日の豫定

(二)は前額部および肩骨に打撲傷を負ひ苦力張教生(二)は同じく前額部に輕傷を負ふた、西森は早速唐澤病院に收容し應急手當を施したが却々の重傷である

女給向上會が活動を始める
昨日評議員會を開催

大連女給向上會では二十四日午後一時から飲食店組合事務所で過般選擧した評議員會を開いたが、出席者は山本會長に鹽田洋食部々長、百合口書記、それに評議員側は田中芳枝(ライオン)鈴木千代子(ギンネコ)三木滿子(ブラジル)藤原好子(遼東)山口末子(虎の家)齋藤靜子(藪そば)の八名、進藤キクエ(江戸勝)松崎クニ(昭和亭)は不參

最初山本會長は會員内より會長を選擧して貰ひたいと辭意を表示したが、一同の希望により留任、協議に入り

一、修養の方法として隨時名士を招聘し講演會を開催する事

二、慰安の方法として活動、芝居等の割引を交渉し一定の日取を決めて觀覽せしむる事

三、編物、ミシン、裁縫、お茶、花等の講習會を開く事

等を決議し午後三時半閉會した、尙この講習會は市役所社會課の後援を得、近く市の社會館で毎週月、水、金曜の三日間午後一時から開催の模樣である

機關士の大怪我

二十四日午後一時半埠頭第三十三番バース繫留中のアムール號三等機關士江田要八(三)は石炭積入作業に立會中誤つて足を滑らして船底に落ち、第一腰椎骨挫折及び後頭部に重傷を負ひ直ちに唐澤病院に擔ぎ込んだが、全治迄一個月を要する見込み

中華自動車公司實現危まる

大連市内における支那人自動車營業者によつて組織されんとして居る中華自動車公司は曩に營業者十七名が西崗子公會において發起總會を行つたが、その後更に自動車公司が成立してもその後更に華人タクシーが出現すれば自然それ等と對抗を餘儀なくされるのであるから先決問題としてそれ等タクシー出現を防止すべく關東廳に對し請願書を出すべく申合せたが結局中華自動車公司の出現も危ぶまれて居る

草人社展覽會

洋畫家平島信氏の主宰する市社會館に於ける洋畫研究會「草人社」では、同人會心の作品多數を集め左記日割及場所に於て秋季展覽會を開催の筈で、一般特に學校關係者乃至學生の觀覽を歡迎すると

▲二十九、三十兩日滿鐵社員俱樂部▲二、三兩日基督教青年會館▲五、六兩日埠頭事務所四階

拘留鮮人釋放

去る二十二日以來水上署に於て朝鮮獨立黨員の一味の疑を以て取調中の鮮人李鎭如は原籍地京城に照會せる處二十四日何等關係無き者と判明釋放した

滿洲代表美人

日本電通主催の「日本三百の新女性美」に滿洲より參加すべき代表的美人を本社に於て選定中のところ八尋あき子孃(一九)を推薦するに決した、あき子さんは長唄、舞踊、鳴物、生花をよくする佳人である

勤儉奬勵活寫

遞信局では時節柄同局活動寫眞班を派遣し左記日取により四平街、郭家店及公主嶺に於て勤儉奬勵活動寫眞の映寫を爲す事となつたが映畫中には最近到着した新派保險劇「親」と題する全四卷ものを加へる由

▲二十六日夜四平街劇場▲二十七日夜郭家店▲廿八日夜公主嶺公會堂

大連醫學會

では二十五日午後正四時より大連醫院にて例會開催左の講演ある由

獨逸學窓の氣流　今井實

觀世流香謠會

市內西通り五十嵐會では今回香謠會と改稱し會の發展を期する爲め會務一切は會員相互にて相談役、幹事の手に依り執行五十嵐吉太郎氏は右香謠會師範として專念稽古に精進と

下り旅客機

二十四日下り旅客機は午前九時十五分京城發午後一時十分周水子に着いた乘客は細井愛藏、同すみゑ、岡本敬一岡田安吉の四氏

報恩講

沙河口西本願寺では廿四日より廿七日まで親鸞聖人報恩講を營み廿六日夜御通夜すと

昭和四年十月廿五日（金曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、兒童科學講座（皇室御紋章と菊花）大連第二中學校泊尙義

三、獨唱（1）英語唱歌撰歌（2）ロシア語唱歌「トルナ」（3）アメリカワルツソング「唱及ピアノ」スロボドスコイ

四、新內繼娘昔八丈（お駒才三）白木屋店先の段、彈語吾妻路宮古太夫

五、尺八（都山流秘曲）（以下連絡放送協和會館）（1）鶴の巣籠（2）秋の曲（拔萃）管、草崎主山、鈴木主桂、西山主昇、近藤主陽、春木山周、淸水壽、箏福永大勾當、外二名（3）六段の調、管、高田主照、外大勢、箏本手、福永大勾當、外大勢、箏替手、森州とし子（4）草のはつば、管、喜田夫人、隅井主麗、ピアノ、村岡樂童、舞踊、鶴田主靖、ピアノ、村岡樂童、舞踊、稻垣瑞壽子、管、草崎主山、ピアノ、村岡樂童、舞踊、尾崎壽子、稻垣滿壽子

（以下自局より）

六、料理獻立

七、天氣豫報

愛慾の窓(138)

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

謎(一〇)

久彦の顔色の變化を、英輔は横眼でチラリと偸み視した。そして斷定的に最後の言葉を叩きつけると、靜かに腰をおろした。

「……で、私は前後の事情から判斷しまするに、友永を殺害した憎むべき犯人は、草野より他にはないと考へます！充分な審理の上、かやうな憎むべく恐るべき犯人に對しては斷乎たる御處罰が望ましいと思ふのであります！」

だが、檢事は別に顏色を動かすことはなく、相變らず冷靜な態度で、被告久彦に參考人のこの極めて不利な證言に對して云ふべきことはないかと訊ねた。

久彦は、木の葉のやうに青ざめた唇を、ぶる〳〵と顫はせながら檢事の言葉に應じて起立した。英輔の罵詈に對して、久彦は堪へがたい忿怒をおぼえた。彼は拳を握り固めつゝ、吃り〳〵叫んだ。

「……飛んでもない誣妄の說です！私が、小森英輔君を脅迫した？強請つた？あゝ、小森君は、よくも神聖なこの法廷に於いて、さやうな出鱈目が云へたものだ！」

「……被告は、ひどく亢奮してゐるらしいが」

と、檢事は眼鏡を光らせて、久彦の態度をぢつと瞰しながら云つた「……おちつかなくてはいかん！參考人が僞證した場合には、おのづからそれに對する罰則もあるのだから、被告は冷靜にいかなる點を明らかにすることによつて、參考人の言葉を覆へし、すゝんでおのれの犯行を否定することが出來るかを、判斷して口をきくべきである！徒らに感情に激して、參考人と云ひ爭ふやうなことは慎まなければならぬ！」

檢事の言葉には、温かい同情がひそめられてゐた。

久彦はおぼえず涙含んだ。これは何といふけげしい相違であらうか？被告に對して些しの容赦もない筈の檢事の胸に、この人間らしい思ひやりの情がある！しかるに小森英輔といふ男は、自分を突き落すために虛妄の說をすら吐いてゐる……。

傍聽席では、美知子もまた英輔に對する憤りのために、唇を嚙み齒を喰ひしばつてゐるのだつた。彼女の膝の上で手提袋を握つてゐる手は、わな〳〵と熱病やみのやうにふるへおのゝいた。彼女は出來るならば、この席から飛び出して行つて、英輔の非行を暴き、僞證の卑しい心理を罵倒してやりたいと思つた。そして實際、堪へ切れなくなつた美知子は、半熟に濕かれた人の如く、危うくその席から突立ち上るところであつた。が、彼女より一瞬早く、右隣にゐた斷髮洋裝の女が、その椅子から彈條仕掛の人形のやうに跳ね上つた。

「……何故はつきり云はないの！あんたはあの晩……わたしの部屋で、夜を明したんぢやあないの！」

女はヒステリックな甲高い聲で法廷の四壁にビリ〳〵ひびかせながら叫んだ。

傍聽席は動搖した。いや、動搖したのは傍聽席ばかりではなかつた。公判全體を、この女の金切聲は、瞬の間ではあつたが、混亂のなかへ突き落した。

「……わたしはおぼえてゐるわ！わたしははつきりあの晩のこと、おぼえてゐるわ！」

廷丁が二三人傍聽席のなかへ躍り込んで來た。そして忽ち黃いろい洋裝の斷髮女は、手とり足とり法廷の外へと運び出されてしまつた。女はまだ何か叫びたい樣子であつたが、被告席に突立つてゐた久彦の顏を見ると、心から嬉しさうに唇を歪めて笑つた。笑ひながら、おとなしく外へ引出されていつたのである。久彦に自分の存在を認めて貰つたことに充分な滿足を感じたもののやうだ。

美知子は、先刻から注意を拂つてゐた女の突飛な動作に一時は我を忘れてぼんやりしてゐたが、直ぐ氣付くと、引出されて行つた女の後から、法廷を廊下へ出た。が、女はこの不穩な行爲に就いて取調べられるためであらうか、廷丁に曳かれたまゝ、突當りの扉の向ふへ消えて行つた。

美知子は廊下をぶら〳〵歩きながら、女の出てくるのを待つてゐようと決心した。

新刊紹介

▲日露經濟時報(一月號) 定價金五十錢、東京市芝區白金今里町五五日露經濟時報社發行
▲同(二月號) 定價金一圓、發行所同社
▲同(三月號) 同上
▲同(四月號) 同上
▲同(五月號) 同上
▲同(六、七月號) 同上
▲婦女世界(十一月號)「金儲け」と「療病の秘訣」を滿載して居る金儲けは緊縮風を利用して金儲けた話、金と時との上手な運用法其他療病の秘訣は肺病、婦人病其の他必讀記事を充たして居る(定價五十錢送料三錢振替東京二九三七、東京市丸ビル婦女界社發行)
▲明德論壇(十月號) 定價金十錢 東京市芝區田村町六〇明德會出版部發行

滿日俳壇 締切延期

次回課題「長き夜」「猪」「紅葉」の締切は十一月一日まで延期す▲投句先 東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

▲ソヴエート聯邦の國內問題他(日露協會報告第四十九號 東京市麴町區內幸町一の三日露協會發行非賣品
▲心靈と人生(十月號) 全二十錢 橫濱市鶴見區東寺谷一六〇一心靈科學研究會發行
▲職業紹介公報(第六十九號) 非賣品、東京市中央職業紹介事務局發行
▲週刊海外經濟事情(第二年第二十八號) 定價金二十五錢、東京市京橋區築地三ノ一五中屋印刷所發行
▲土上 第八卷第十號 定價金二十五錢、東京市牛込區若松町八二土上發行所發行

夕刊 滿洲日報 十月廿四日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

病後と思はれない程に元氣な仙石滿鐵總裁

減俸問題で官吏の神樣となり門司で漫談を交す

【門司特電二十四日發】官吏減俸案撤回を濱口首相に勸告し、これを實現したのでお役人の神樣のニックネームを得た仙石滿鐵總裁は今朝七時うらる丸にて門司に入港、午後一時出帆し大連に向つた門司は九州鐵道社長時代、十年も居た土地で入港するや土地の有力者が船中に訪問しその他、陸軍、山口兩縣知事や民政黨有志多數が船を見せた、總裁は

和服姿 に鳥打帽をかぶり甲板上に現はれ病後とも思はれぬほど血色よく頗る元氣でそれらの人々と歡談に時を過した、新聞記者團が訪ねると「御苦勞々々」と上機嫌で出迎へた、記者が「總裁は官吏の神樣になられましたネ」といふと「なに、新聞が勝手にさう書きたてるのだ、實は赴任挨拶に濱口氏を訪ねると馬鹿に悄氣てゐるので、どうしたかと聞くと、えらい問題が起つて弱つたといつたまでだ、まアあつさり撤回したから結構だ」記者が「濱口さんは正直すぎるから、あんな問題が起つたのでせう、先輩たる總裁も御心配でせう」といふと「正直者が失敗する世の中じや困つたものだ」と一寸、顏をしかめた、

減俸問題 を說明するから

それから滿洲の重要問題や滿鐵の經營方針につき色々質問しても「そんな重大問題はすべて着任後、充分、調査した上で」と巧に質問の矢を外らした「總裁は御着任後すぐ沿線を

御視察 なさいますか」と聞くと「未だ病後だから醫者の診察を受け健康が許せば視察する、自分では氣分も良く何でも食べるし酒も飲むが滿洲の多くは內地より防寒設備が行屆いてゐるから暮し易いといふから年內に上京せず大連で保養するかも知れぬ」それからいろ／＼漫談を交し最後に寫眞班の頼むまゝに「これでよいか」と居ずまひを直し機嫌よくカメラに入つた

就任の挨拶と社員に訓示

廿六日協和會館にて

着任後の仙石總裁の動靜

仙石滿鐵總裁の二十六日大連埠頭着後の動靜豫定は既報の通りであるが、二十六日うらる丸より上陸直後埠頭待合貴賓室に於て出迎ひ者に挨拶をした上、滿鐵本社に到り總裁室で重役に面接挨拶を受け同十時より協和會館に於て社員に對し就任挨拶及訓示を行ひ晝食後星ヶ浦の總裁別邸に赴き休養、翌二十七日も日曜であるため星ヶ浦にて休養し二十八日は出社々內各課の巡視を行ひ大連民政署長、大連市長、大連商工會議所會頭、在連各國領事等に對しては代理者をして名刺を持參させ着任の挨拶をなさしめることゝなつてゐる、二十九日は同樣代理者をして關東長官、關東軍司令官、關東廳各局長、旅順要塞司令官、關東軍參謀長、旅順市長、同民政署長等に挨拶をなさしめる豫定であると

削減豫算に對し復活要求の逆襲戰

大藏省は一切應ぜずと頑張り 費目を組替へよと主張

【東京廿四日發電】明年度豫算編成の根幹をなす既定經費の節約は既に大藏省より各省に內示せる如く一億四千八十萬七千圓となつて居りしかもこれだけの節約は財政緊縮を徹底せしめるためには已むを得ざるものとして過般の閣議においては復活要求をなさゞることに方針の決定を見て居るにも拘らず各省とも猛烈なる復活要求が開始される形勢であるが右に對し大藏省においては復活要求には一切應ぜず各省に於て節約不可能なるものは他の費目と繰替へを行ふ方針で交渉に當ることゝなつてゐると

三割減以上に機密費の削減か

大藏省で目下調査中

【東京廿四日發電】政府は減俸案撤回のため之が替り財源捻出につき種々考究中であるが大藏省が明年度豫算にて各省機密費三割減をなしたが更に多くの財源捻出の必要上、三割減でもなほ豐富にある各省機密費を徹底的に削減すべく目下調査中である

地租條例改正案

五年四月一日實施の 大藏省主稅局の原案

【東京廿四日發電】二十三日大藏一省議は…議會に提案すべき新地租法案の主稅局案を基礎として協議の結果大體左の如き原案を得た

一、課稅標準は現在の法定地價から賃貸價格に改む
一、賃貸價格は十年毎に更新す
一、稅率は單一比例稅一本とし稅率は大體百分の四、五とならう
一、賃貸價格二百圓以下は小農保護のため免稅
一、改正の結果、負擔激增するものに對しては緩和規定を設く
一、新法は昭和五年四月一日より實施する

地方實行豫算

十月一日實施の

【東京廿四日發電】國庫の財政緊縮に伴ふ地方財政の整理緊縮に關し各府縣市町村は內務、大藏兩大臣の訓令に基き本年度實行豫算を編成し本月一日から全國に亘つて實施濟みとなつたが內務省の調査によれば四年度地方歲出豫算十八億四千五百二十四萬五千圓に對し實行豫算は十六億九千八百九萬八千圓で節約總額一億四千七百十四萬七千圓となつてゐる

樺太大炭田

封鎖方針を撤廢し開放されんか

【東京廿四日發電】樺太各地炭田の石炭埋藏量は實に十五億噸と稱せられてゐるが政府は燃料保存の趣旨より其大部分を封鎖し民間に開放せず年產額僅かに五十萬噸に過ぎなかつたが樺太山林がこの先き三十年の壽命と見られてゐる矢先これに替はる開發策として從來の封鎖方針を廢し開放策をとる必要ありと縣樺太長官は二十三日拓相官邸に松田拓相を訪問の結果、內地の燃料政策に抵觸せぬ範圍內で可及的出炭增量策を圖ることに意見纏まり近くその具體的對策を決定する模樣である

許昌の馮軍を挾襲すべく作戰

蔣氏が唐氏に嚴命

【東京廿四日發電】その筋入電によれば馮軍の許昌占領に恐れをなした蔣介石氏は南京に滯在中の唐生智氏に多額の軍費を與へ鄭州死守の意を含めて鄭州に急行せしめ自身も今明日中に武漢に向ひ同地の主力軍を率ひ唐軍と協力して許昌の馮軍を挾擊することゝなつたと

地方官が自發的に强制貯金勵行

緊縮節約の範を示す

【東京廿四日發電】減俸案撤回に一般官吏は一安心の態であるが、地方官中には此の際減俸になつた積りで强制貯金を勵行し緊縮節約の範を示したらどうかとの議を持出す者が出て來て既に或る地方では之が勵行に着手した者もある、內務省側は此の方は減俸と全く性質を異にするものであり地方官が自發的に之を行ふは良いとしてゐるから此の强制貯金は漸次各地へ波及するものと見られてゐる

地方選擧

大體民政側優勝

【東京廿四日發電】民政黨は減俸案撤回が地方農村に及ぼす惡影響を憂慮してゐたが最近の道府縣會議員選擧に何れも優勢を示して居り現政府成立以來の補缺選擧十八回中最初の一回を除くほか全部民政黨の勝利となつてゐるので大いに意を强うしてゐる一方、政友會側は與黨の選擧干涉の結果であると評してゐる

敍勳御沙汰

御大典功勞者

【東京廿四日發電】畏き邊りでは御大典の功により左の如く敍勳の御沙汰あるはず

從三位勳二等 望月圭介
宮內省大膳頭 正四位勳二等 上野季三郎
敍勳一等授瑞寶章（各通）

政府軍

少しく盛り返す

【鄭州廿三日發電】中央政府軍は黑石關やゝ勢を盛返し前線部隊は失地を回復した總攻擊令は未だ發せられてゐないが武漢劉峙軍の北上部隊の集結を待ち逆襲に轉ずべしと

蔡運升氏を電招し奉天で重要會議を開き對露問題を攷究

【ハルビン特電二十三日發】二十二日から奉天において張學良、張作相その他の幹部が會合し重要問題の協議中であるが對露問題解決のため特に蔡運升氏を電招して來たので蔡氏は二十三日午後赴奉した、なほ張惠霖、萬福麟氏はその會議に列席せず張作相氏が代表し氏の意見に從ふと

外交權の還元か

局面打開策として蔣氏の招電は對露單獨交涉の底意

【ハルビン廿四日發】蔡交涉員は張學良氏の招電により二十三日夜奉天に急行した、右は國民政府の基礎に動搖を來した今日奉露關係の現狀維持は不利なりとの見地から局面打開策考究のためである、即ち張學良氏はこの際、對露單獨直接交涉を開かんとする底意なりと見られてゐる還は一旦、中央に移讓された東三省外交權の還元として成行重大視されてゐる

軍縮會議總經費

約百四五十萬圓支出

【東京廿四日發電】ロンドン海軍會議の總經費については外務省では會議が約三ヶ月にわたるものとしジュネーヴ三國會議當時の事情と比較し約百四、四五十萬圓と見第二豫備金より支出せしむべく近く大藏省へ移牒することゝなつた

眞相を發表する

露支交涉の決裂の

【南京廿三日發電】外交部は廿四日の國務會議の議を經て露支關係決裂の眞相を聲明書を以て發表することゝなつた

佐分利公使の「經濟的外交」演說

早くも排日の具に供す

【上海廿三日發電】佐分利公使が去る廿一日、日本人俱樂部で開かれた居留民歡迎會席上「余は數年來、研究してゐた經濟的外交により今後の對支外交を經濟化したいと思ふ、最近、日本は人口增加、激しきを以て土地廣く物資豐かな支那を利用しわが國工業、產業を進步させねばならぬ」と演說したるにつき本日の支那紙「時事新報」は公使の演說は測らずも日本人の對支侵略的野心を暴露したものなりとして論難し早くも排日の具に供してゐる

日支交涉は內亂で無期延期

佐分利公使は北平滿洲經由一旦歸朝し本省と協議する

【上海特電二十四日發】本月上旬赴任の途上海南京に立ちより國民政府に對して信任の儀禮をなした佐分利公使は本日當地發奉天丸で靑島濟南經由北平に向つた、公使は南京滯在中、信任の儀禮をすますとともに南京政府當局との間に日支條約改訂問題につき非公式に折衝して居たもので、十一月に入ると共に再び北平より歸來して愈々條約交涉を開く可く豫想されて居たのであるが、最近交涉開始は當分無期延期の止むなきに至り公使は北平に到着して外交團に新任挨拶後直ちに一旦本省に歸る模樣である、右は內亂のため南京政權が動搖せんとするに至つた爲めと之がため南京政府は從來の交涉方針を變更し日本に對し或種の重大なる諒解を求め同時にわが當局にありても、よし南京の現政府を相手に交涉するとしても、その根本方針を變更する必要に迫られたのとで公使の一旦歸朝を餘儀なくしたものと觀られる、奉天丸にて公使は語る

廿七日北平着後、所用を濟ませ大連をはじめ滿洲に廻る筈であるが、その時は未定である、滿洲から內地に一旦歸るかどうかは目下のところ決めてゐない、條約交涉に就いてはその後何等變つことなく支那の一部內亂にも大して影響を受けることなく交涉は豫定通り開き得ると思ふ

昭和製鋼の委員會

廿五日に開催

昭和製鋼所各小委員會は廿三日に引續き二十四日は聯合小委員會を開催する豫定であつたが、二十五日午前九時半より大平副總裁を加へた委員會を開催することに決定した、而して同委員會は二十五日の集會を以て一先打切り審議の結果を總裁に報告することに大體決した模樣である

退職金問題果然紛糾す

江口氏から別途退職金辭退 參事會の態度を注目

既報の如く二十三日前吏員退職給與金を決定した大連市參事會の態度は公明を缺いた跡歷然たるものがあるので果然論議の種を蒔いたが差別待遇を受けた江口氏は二十四日市役所に出頭し市長不在につき助役迄約二千餘圓の別途退職金を辭退する旨申出で問題は愈々紛糾してきた、即ち參事會が市の原案を撤回したる上新に原案を提出せしめ原案可決の名に藉ると共に極力決定金額を離はんとした形跡顯著なのがあるのは不可解と觀られ一部識者間には參事會員の進退問題にまで波及するに非ざるやとまで噂はれてゐる

江口氏談 私は退職金の多少はどうでもよいが斯る不合理な待遇は甘んじて受けられないから別途退職金だけはお受けしない旨申立てた

助役談 退職金はまだ市會の議決を見た譯でないが江口氏の申出があつたので愼重考慮を願つて置いた

何に感じてか國民政府が聲明書

ベルリンとワシントンの兩地で外國人を保護すると

【南京廿三日發電】國民政府外交部は內亂のため各國との條約改訂交涉實行不可能となるを虞れベルリン、ワシントン兩地で對外宣言を發することに決し昨二十二日夜、蔣介石氏の署名を得て駐獨公使蔣作賓氏、駐米公使伍朝樞氏に電訓した、聲明の全文、左の如し

支那は不幸にして國內の一部に內亂發生し中央政府は爲に派兵して短期間內に國內にある一切の反動派を一掃し政治の安定を求め以て各國との條約改訂を行はんと期して居る、國民政府は各友邦に對し在留各國民を適當に保護すると共にその生命財產を絕對に擁護することを各國に對し聲明す

外交部長 王正廷

赤派一掃

探偵局の意氣込 十數名檢擧

【ハルビン特電二十三日發】支那側探偵局にては二十二日十數名の赤派テロリスト一味を檢擧し嚴格取調べ引續き二十三日も續々嫌疑者を拘引しつゝあるが、仄聞するところによれば、支那の內亂を機會に支那共產黨を使嗾し大官の暗殺を企つると共に南京代表陳儀氏一行のチチハルに向ふ列車を爆擊せんとし未然に發覺し檢擧されたものであるといはれてゐる、これがため閉鎖されてゐる勞農公館も取調べられたと傳へ、支那側は極度の緊張味を示し、この際、赤派を一掃する意氣込みであると

村田滿建代表

けさ京都へ向ふ

社團法人滿洲建築協會代表工學士村田治郎氏は這回帝都に開催せらるゝ萬國工業會議並に世界動力會議出席の爲め本廿四日午前九時發列車にて上京

電通取締役來連

日本電報通信社取締役營業部長光永眞三、同地方課長山口毅氏は滿鮮視察の途次二十五日十二時三十分大連驛着來連すべし

人事

うらる丸船客 【門司特電二十四日發】仙石滿鐵總裁、秘書鍋島嘉門、大串忠一、水谷光太郎、西岸直、佐藤繁、五泉賢三、加藤武濟、吉岡玄一、高岡又一郎、牛島吉郎、岡うめの

▲志村久太郎氏（京城高等工業學校教授）二十四日入港の大連丸にて上海より來連
▲朝鮮教育視察團一行二十七名 同上
▲黑田誠氏（國際運輸專務）同上 靑島より來連
▲小畑大太郎氏（貴族院議員）二十四日入港の盛京丸にて天津より來連

大觀小觀

減俸案は撤回したが、放慢政策の祟りは依然として去らず、財源捻出に餘念なし。

◇ だが、各省から要求額復活に矢の催促、無い袖は振れぬでは濟まされず、財政通揃ひだけの內幕だけに、苦痛のほど察しやられる。

◇ ひと事でなく、自分頭上の問題とあれば、機密費など三割も、四割も削減し、場合によつては全廢せねばならぬであらう。

◇ 國民は今度は、自分の國庫豫算として考察するを要する。

◇ 關內が騷々しくなると、北滿邊境なども緊張して來る。そこで奉天政權も、廻れ右をせねばならぬ。

◇ 山海關から出たり、入つたりしてゐた東北省の外交權問題、どうやら奉天側の自由裁量となるらしい。

◇ また左樣にせねば、對露交涉の圓滑に應ずることは出來ぬ道理。

◇ 南京の國民政府、何に感じてか今さらのやうな紋切型の聲明書を出す。それよりも先に、なぜ馮玉祥を外遊させぬのだ。

◇ その邊、支那人の心理は、吾人の常識では領會し得ぬものが多い。

天氣豫報

（廿五日）南の風晴れ後曇り
日出 六、一二 日沒 五、〇三
滿潮前 二、一〇 滿潮後 二、三〇
干潮前 九、二五 干潮後 八、四五

大孤山の爆破作業で數十名の死傷者を出す
各幹部、救護班直に現場へ急行
今朝、稀有の大慘事

【鞍山特電二十四日發】大孤山採鑛所では二十四日午前九時火藥裝置による大爆破を行つたが、その際數十名の死傷者を出した、急報に接した製鐵所では各幹部救護班と共に臨時列車で現場に急行した、死傷者中には二、三名の日本人ある模様で目下調査中である

日本人の行方不明五名、重輕傷四名
支那人從業員は二十名負傷し十名卽死す

【鞍山特電廿四日發】日本人從事員重傷二名、輕傷二名、行方不明五名、支那人從事員十名卽死、廿名重輕傷、日本人二名の重傷者は生命危篤、製鐵所では三十名の救護班を組織して現場に向ふ、警察署にても井上司法主任數名の警官と共に現場へ急行した、なほ行方不明になつた日本人從事員に就いては目下調査中なるも未だに判然せず爆藥のために吹飛ばされ木葉微塵となつたものと觀られてゐる、現場監督のため現場に出張した久留島採鑛局長は輕傷を負ふた

イタリーでは百五十人乘り
大飛行機を完成して試驗飛行に見事成功

【ミラン二十三日發電】イタリー陸軍當局は本日ミランに於てカプロニ式超大飛行機試驗飛行を行つたが最も滿足すべき結果を得た、同機は一千馬力のモーター六臺を備へ優に百五十名を搭載する能力を有し、本日の試驗では九十二秒を以て離陸、しかも一操縱者と一機械工夫の手で運轉し三十分間飛行の後見事に着陸した

アルゼンチン、ウルグアイおよびブラジル國あて航空郵便物（往復葉書及價格表記郵便物を除く）に對しベルリン以遠航空遞送を開始することゝなつたが、郵便物一通に對する航空附加料及航空機運行狀況等はアルゼンチン、ウルグアイ通常葉書八十錢その他書狀五グラム又はその端數毎に八十五錢、ブラジルは通常葉書七十錢書狀五グラム又はその端數毎に七十錢、其他五十グラム又はその端數毎に一圓五十錢で運行狀況はフランスまでは日曜日を除き毎日豫定連絡あり同國以遠は毎日一回出發すると

ロンドン訪問の米機尚未着
廿六時間を經過

【ロンドン二十三日發電】米國を發して當地訪問飛行の途にあるメイトマン機は出發後二十六時間を經過せるも到着しない、クロイドン飛行場は今夜中照明を行つて待つてゐるが航空當局は今夜中には到着困難と見てゐる

太平洋航空會社成立す

【ニューヨーク二十二日發電】ハワイ、カリホルニヤ間の空中運輸も目的とする太平洋ツエッペリン航空會社は本日成立した、兩地間を三十六時間にて往復し漸次日本およびヒリツピン方面にその航路を延長するはずであると、右計畫に對する資本團は全米的のものでそのうちのグッドエイヤツエツペリン會社は目下政府の委囑による海軍飛行船の建造が終り次第本會社使用の航空船の製作に取掛るはずであると

ベルリン以遠の航空遞送

本月十八日からシベリヤ經由南米

同學會學生近く來連
講演して歩く

北平同學會語學校では辯論部學生をして支那語練習のため滿洲方面へ旅行させるといふが、その氏名演題並に日程は左の如くである

由青年的立場（日高爲雄）中國青年與革命（早田恒四郎）於中國新人之立場論對日感情與抱負（米持鐵男）怎麼樣建設新國家呢？（幹事横山忠）

十一月一日北平發▲二日午前大連着、十時三十分大連發鞍山へ（同日午後七時半開演）一泊▲三日午後六時奉天開演▲四日（午後七時長春開演）一泊▲六日（午後七時撫順開演）一泊▲七日奉天一泊▲九日七時大連着、七時五十分大連發九時〇五分旅順着（午後七時開演）一泊▲十日七時三十五分旅順發午前八時五十分大連着（午後七時開演）▲十一日大連發歸平

津田兄弟油繪展けふ開く

津田正豐正周兄弟の油繪展が今明の兩日滿鐵社員倶樂部で開かれてゐる二人とも後期印象派に屬する極めて近代的の新しい畫風で正周氏の作品では港、領事館の裏、食料品店と坂、正豐氏の作品では樹、南洋の風景などを初め美術ファンを喜ばす作品が多い

全滿弓術秋季大會近づく

全滿弓術秋季大會は既報の如く本社後援のもとに來る二十七日午前九時から市内中央公園内武德會支所において開催されるが當大會には遠くハルビン、安東方面よりも多數出場の模様だから豫期以上の盛會を極めるであらう、なほ本社は時號銀メダル十個を贈るほか目下滿鐵本社道場の手に歸してゐる處の全滿弓術道場對抗戰に寄贈した優勝旗を今回から個人優勝者を出した道場に授與することゝなつた、而して大會の方法は先づ尺二的六射にて大いで遠的（三十三間）四射、七五三的四射を行ひ、その合計點を以つて成績を決定することになつてゐるから從來に比し一層興味をそゝるであらう、因に當大會に對し左の寄贈ある筈

大朝社銀賞牌十個、大毎社三等銀賞牌十五個、東京時事銀賞牌五個

北平一揆の嫌疑者
千五百名檢擧

【北平二十三日發電】昨夜の暴動の主體たる車夫工會、道路夫工會その他の工會は本日解散令を受け暴行嫌疑者中千五百名は本日午後四時までに檢擧された、北平市長および警備司令は今後なほ引續き戒嚴令を布く旨發表した

第二十回全滿柔道大會
十一月三日大連で擧行

第二十回全滿柔道大會は愈々十一月三日午前九時より大連滿鐵道場に於て擧行される事になつた、昨年度の參加團體二十四、總人員二百名の多數に上つたが本年は尚增加するであらうと豫期され、また有段者の五人拔等もあることだから必ず近來稀な盛會を見るであらう、諸規定次の如し

入場規定、隨意無料▲參加資格一般隨意▲申込場所、滿鐵運動會柔道部▲申込締切、十月二十七日限

なほ試合は全部紅白勝負にて青年部、幼年部に分ち青年部は更に二分して段外、有段の二組とし三組に分つて勝負が行はれる筈である

寄附電話開通
大體今月中に

本年度大連寄附電話の開通工事は申請受理決定と共に直に工事に着手し晝夜兼行で工程を進めてゐるが電話機取付及び線路の設備完了のものより漸次開通せしめる筈で中央局受付の分は工事上の都合で全部の開通を見るのはどうしても來月末になる見込である、また沙河口分局は籠工事に屬するものは來月十日頃になるが、その他の分は今月中に全部開通せしめる豫定を以て工事を急いでゐる

太刀洗から周水子へ陸軍機が天測飛行
いよ〳〵明朝七時太刀洗を出發
午後二時ごろ飛來

陸軍飛行機は臺灣往復飛行に成功したので既報の如くいよ〳〵明二十五日臺灣飛行の豫備機を以て太刀洗、周水子間無着陸飛行を決行の筈で、遞信局若竹航空官は右歡迎準備打合せの爲めけふ旅順軍司令部に出張したが、聞く處によれば同機は明朝七時太刀洗を離陸し午後二時ごろ周水子着陸の豫定で往航は和田大尉操縱、藤井中尉同乘

復航は二十七日朝藤井中尉操縱のもとに和田大尉同乘することになるらしい、而して今回の飛行は天測飛行と稱し航空中同乘將校は太陽を觀測しながら刻々に變化する自機の位置を測定し以て的針路の判斷に資する研究を主とするものだと、なほ同機は廿六日午前中旅大兩地の上空を飛行する筈であると

驚嘆さる
中村、花澤兩氏の技倆

【東京二十四日發電】二十三日午後七時十八分太刀洗に到着した臺灣飛行歸路の中村機第四十號機は石垣島から口永良部島（鹿兒島の南百五十キロ）迄約一千キロ（全航程千六百キロ）を羅針盤一つを頼りに海上を飛行したもので、かゝる難航はわが國航空界最初のレコードであり、これに成功した中村、花澤兩氏の技倆は驚嘆されてゐる

歸還飛行の一機藤中尉操縱の四十一號機は午後十時十分無事耐空時間十五時間十分の新記錄を作つて常飛行場に到着した（二十三日午後十一時着）

三つの新記錄
臺灣飛行で作る
けふ所澤で祝賀會

【東京二十四日發電】陸軍臺灣飛行の大成功につき陸軍航空本部では狂喜して語る

今度の臺灣飛行は大成功であるが更に三つの貴重な記錄を作つた事は實に愉快だ、第一は第四十號機が石垣島、口永良部島間約一千キロ（東京鹿兒島間の距離に當る）を羅針盤一つを頼りに飛んだこと、一つは四十一號機藤中尉が自己の持つ耐空日本記錄十四時間六分を破つて十五時間十分のレコードを作つたこと、更に一つは五時間以上の海上飛行をした事である、尚このほかに貴重な經驗は四十號機が雲の上を飛んで僚機より早く到着したに反し、四十一號機は同じコースながら雲の下を飛んで十五米乃至二十メートルの季節逆風に遭ひ三時間も遅れて着いた事である、因に所澤飛行場では二十四日四勇士の歸還を待つて祝賀會を行ふ筈

耐空新記錄
齋藤機太刀洗着

【太刀洗二十三日發電】臺灣より

田子山一味
けふそれ〴〵求刑さる

元大連署司法主任田子山興右衛門および禁制品座の雨宮喬、若榮萬作、栗田琢一、岩爪藤藏にかゝる恐喝、收賄および贈賄、贈賄幇助事件の第八回公判は廿四日午前十時半より大連地方法院第一號法廷に於て森本裁判長、川畑、本間兩判官陪席、池内檢察官干與の許に開かれた、雨宮の依頼を受け田子山より恐喝され本公判廷に證人として出頭すべき筈の奉天大塚林治は目下東京旅行中で病氣に罹つた爲め喚問を取り消し直ちに池内檢察官の論告に入つたが、池内檢察官は何れも否認し通した田子山の恐喝および收賄事實、雨宮の恐喝事實、若榮、栗田の贈賄・岩爪の贈賄幇助事實を手嚴しく反駁の上

田子山は大連署司法係主任の職にあつて常に嚴正公明でなければならぬに雨宮等に利用されてその利益を圖り禁制品取扱に對する請求に職務上の出張を

利用し

て恐喝する等はその罪斷じて許すべきでない、而して雨宮のお先棒となつて一文の報酬も受けて居らず、恩給を取り上げられ職を免ぜられその上公判廷で裁きを受けねばならぬその間同情すべき點あるも、雨宮は警察官たる田子山を利用し自己取扱にかゝる禁制品取引に利益を圖らうとした者でその罪最も憎むべきものあり、若榮および栗田も相當有利な結果を得んため田子山を利用せんとしたもので雨宮の如く社會的に許す可からず

その罪

とて約一時間半に亘り各被告等に呼びかけ左の如く求刑した

懲役一年　田子山興右衛門
同　二年　雨宮喬
罰金二百圓　若榮萬作
同　栗田琢一
同　岩爪藤藏

尚竹田辯護士の田子山に對する無罪論あり午後一時閉廷した

交通事故頻り

アカシヤと自動車衝突
歩道に乘上げ

廿一日午前二時には浪速町五三櫛吉五郎（三二）方店員荒木善太郎（二二）は無免許にも拘らず自動車を運轉し西本願寺前から近江町に出でんとて八幡町一婦人病院前に差蒐つた時運轉未熟のため歩道に乘り上げ並樹アカシヤに衝突しアカシヤ一本を打折り自動車のバンパー、ライトを破損し百五十圓の損害を受けた

またも自動車自轉車に追突

二十三日午後三時五十分ごろ大連西公園町四十七番地前路上に於て能登町七八安全タクシー運轉手高啓汀（二二）は自己の操縦する自動車で前方進行中の西公園町四九滿鐵消費組合本部ボーイ李尚友（二〇）の乘る自轉車を追ひ越さんとして後方より追突し自轉車を破壞し五圓八十錢の損害を與へた

自動車鉢合せ

二十三日午前八時二十分には近江町と加茂川町の角に於て春日町四五平和タクシー運轉手藤本丞作（二三）の操縦する自動車と春日町五四大連タクシー運轉手許明斗（二三）の操縦する自動車と鉢合せし藤本の自動車は昇降臺および泥除を破損し約三十圓の損害を負ふた

判決一束

二十四日午前十時大連地方法院に左の如き判決言ひ渡しがあつた

▲懲役各三年　外國貨幣及麻醉劑取締規則違反　田中益藏、沖六太郎
▲懲役五年　强盜　羅尚萬
▲懲役四年　强盜未遂　李慶泰
▲懲役三年　傷害致死　王永田

砂利事件で更に二名を收容
有島を通じ贈賄して

玉の浦砂利採取權問題に絡る不正事件は大連檢察局高井檢察官の手で目下收容中の民政署商工係松元元盛及び元某支局員有島伸雄の兩名につき共犯關係を極力取調中のところ二十四日午後一時頃市内近江町五番地暖房衛生器械請負業北田龜助及び同町四十九番地雜商草野喜代次の兩名を召喚し長時間に亘り取調をなした結果、午後二時に至り兩者とも贈賄罪で旅順刑務支所に收容された、北田、草野の罪狀は玉の浦砂利採取權に絡んで有島を通じ松元民政署員に多額の金品を贈つたものにあるらしいなほ高井檢察官は同日午後三時半引續き市内稻苗町川原福松を召喚取調中である

置き强盜に出會つた如く屆出でたものであること判明、目下留置取調中である

賃金横領で一芝居

去る廿一日午後九時ごろ星ヶ浦公園内居住の苦力頭路何洲（三九）が歸宅の途中、臨海浴場入口において三名の强盜に襲はれ所持金小洋五十二圓餘を强奪されたことは既報のごとくであるが、その後沙河口署において被害者路何洲について取調べたところ强盜とは眞赤な僞りにて部下の苦力九名の賃金を横領せんとしてその内五圓を費消し餘り四十七圓八十錢を同夜知人である市内越後町三一趙元秋方に預け

「神樣の御着」
涼仁三郎着哈

【ハルビン特電二十三日發】大本教出口涼仁三郎は支那側黄卍會と大本教信者約百名の歡迎裡に二十三日午後來哈した、驛には異様な旗を立て「神樣の御着」だとの唄を唱へ國際都市だけに視聽を引いた

泥醉檢束の常習者

市内沙河口京町三三貸間業古賀友市（四一）は廿四日午前零時四十分ごろ市内巴町四十二番地リリーカフエー前において泥醉のうへ元町一〇八番地居住の沙河口工場員坂本某と口論し沙河口署において散々說諭をうけ歸宅をゆるされたが、古賀は更に同三時ごろまで飲酒の上就職中のカフエーの表戸を亂打し附近居住者の安眠を妨害するので沙河口署では遂に古賀を檢束した、同人は泥醉檢束の常習者で今度で五回目であると

高麗學友會講演會

旅大高麗學友會では來る廿七日午後六時より市内惠比須町中華青年會において講演會を催すと

平安異香 (149)

葉多獸太郎 作
中一彌 畫

髑髏の革袋（三）

「二三日蟄考いたしまして」

辭職を勸告するお賤の方へ、源入郎はさういふて、とにかくこの不快な内見にきりをつけて邸を出た。

もとより、二三日蟄考も何もあつたものではない。お賤の方のまめ〳〵しい言葉を聞いてゐる裡にも、こやつをかしいぞ——と思つてゐた源入郎である。

退職せよの何んのといふ言葉には耳もかさず人拂ひの内見をして、大眞面目に退職を勸めるお賤の方はどんなつもりだらうと、その心持をじつと覗きこんでゐた源入郎である。

もとより源入郎の名聲がすたらうとどうならうと、そんな事に心をとめるお賤の方ではなく、又今の樣子では獸に夢之助をとり逃した腹立まぎれの侮辱でもなさゝうで、何かいはくがありさうだ。聞ふに落ちず語るに落つる賤の何かゞありさうだ——

「はてな——」

と考へながら歩いてゐると、

「お大將——」

とそこへ、狐の森へ一足先に見張にやつておいたからつけつの獸兵衞が、木の葉のやうに飛んで來て、

「どうした？」

といふ源入郎の耳へかぢりつくやうにして、

「床下の屍體が奪られた。お大將、誰かよ今朝夙くあつこへ來た樣子だよ」

と、云つた。

實天の霹靂だ。また出し拔かれた形だ。が、聞くと源入郎は口を歪めてにつと笑つた。却つてそれが源入郎に一つの暗示を與へたのである、敵は出し拔いたつもりで實は源入郎にわざ〳〵手掛りを與へるやうな事をしたわけだ。

わざ〳〵源入郎を呼び寄せたこと、辭職を眞劍になつて勸めたこと、その間に死體が奪はれたことまだある、死體に致命傷を與へた咽喉の角鍔が、これが決して下賤の家にある品物でないこと——それ等がうまく一致して明かにお賤の方を指さしてゐる。

何か暗い謎のあるらしい女性だと思つてゐたが、果して——と源入郎の心ははづむのだつた。

あの美貌の錦繍の蔭に息を秘めてゐる秘密を發いて、漫性的の傲慢の高殿から蹴落すことは痛快事でないことはない。

「さうか、誰か先に狐の森へ來たものがある樣子か」

「賤の下をあちこち掻き廻してゐるやがるし、そこら中の草鞋や履の中を踏みにぢつてやがるんで……」

「さうか——とにかく行つてみやう」

供は獸兵衞の他に、一緒に勸修寺邸へ行つてゐた赤穴の太吉がゐる。三人で狐の森へ來てみると、獸兵衞の言つた通り、その邊の物蔭といふ物蔭は至る所踏み荒されて掻き亂されてゐて、床下の屍體は衣服ぐるみ奪はれて影もない。

人間は五六人、或はそれ以上の人間がこの邊を搜して、漸く屍體を發見したらしい跡が、草履の跡の亂れ方に殘つてゐた。

「女ばかりでござりますね。草履は皆小さい」

「さうらしい」

女ばかりの搜索隊だと源入郎は睨んだ。

同時に、お賤の方が、この事件に關係がありさうだと思つた直覺が、[illegible]されて來るやうに思はれた。

「どうもこりや、變なことになつたもんでござりますな」

赤穴の太吉が、源入郎の沈思を[illegible]ひして氣の毒さうにいつた。

「何がよ？」

「だつてあなた樣、肝心の屍體を無くしちやア……」

「あ、その事か。それなら心配はなささうだ。屍體を盜はれたんで却つて目つこがつきさうだ」

話しながら伊賀專心の社を中心にして、周圍の森の中をぶら〳〵歩いてゐた源入郎は、西の溪流の岸邊に立竦つた、さゝやかな荒小屋を見付けて立佇つた。

半朽落ちた軒に、青草が生繁つて、壁は骨をあらはしてゐる。

映畫と演藝

村田氏等を招き 映畫座談會 社員倶樂部で

大連滿鐵社員倶樂部にては目下來連中の日活監督村田實氏、脚本部員木村千疋男氏、撮影技師青島順一郎氏、映畫評論家岩崎昶氏及び大連署小林檢閲官を招き倶樂部映畫委員その他社内映畫關係者等出席して廿五日午後五時から社員倶樂部で滿鐵社會課秘藏の實寫映畫「トルストイ」を試寫し映畫座談會を催すと

キングオブキングス再上映

先日協和會館で公開し非常な好評を博した映畫キング、オブ、キングスは諸方から希望があるので來る廿六日廿七日の兩日午後七時から名映畫鑑賞會主催の下に青年會館に於て再び上映する事になつた入場料は一般六十錢學生小兒三十錢の由

映畫界東西

マキノプロダクシヨンでは最近三好輝枝、早川麗子の兩女優を入社せしめて、現代劇部の充實をはかる事になつたが、輝枝は典型的な日本娘であり、麗子は代表的モダーン、ガールである。

◇

二百五十萬弗の資本金を以てインターナショナル發聲映畫社が今度設立されたが製作品は短篇、喜劇短篇の各種に亘り數ケ國語のトーキー映畫として海外市場にも出し當分ニユーヨークのアメリカ、レコーディンク工場を撮影所に當る事となつたが將來の進出は可成り興味を持たれてゐる

噂話

噂ばかり聞かされて居たジヤネツトゲーナーの「第七天國」も愈々十一月第一週には演藝館で上映されるらしい▲昨夜電氣遊園で村田氏一行の歡迎會が催されたが▲宴はて▲一同、たいして無い異國情緒を大連の街に求めて漫散と泳ぎ廻つたと云ふ噂がある▲斷然ダークホースとして大連興行界の注目を惹いて居る連鎖商店映畫館▲やれマキノが手を出したの小田氏が運動して居るのとの噂はあるが▲其の噂をよそに連鎖商店映畫館關係の某氏、先日東京に向つた▲どうやら外國映畫會社とガツチリした契約をして來るらしい

滿洲日報

國家賠償法案を愈よ來議會に提出
通過確實と見らる

【東京二十三日發電】來議會に司法省の提出すべき國家賠償法案は目下頻りに古田書記官の手で作成中であるが近く脫稿する模樣である、同法は寃罪を蒙つた被告が無罪となつた證據に寃罪を蒙つてゐた期間中の物質上の損害を國家が賠償すると云ふに在り、朝野の輿論も一齊に歡迎して居り其の議會通過も確實と見らる

陸軍の復活要求
九百三十二萬圓に上る

【東京廿四日發電】陸軍省本年度豫算に對する大藏省の查定總額二千三百二十五萬圓に對し陸軍側では一千三百九十三萬圓を承認し殘餘の九百三十二萬圓は絕對に承認せざることに決定、二十四日大藏省に復活要求案を廻附した、復活要求內容は經常部三百九十三萬圓臨時部五百三十五萬圓で內容は防空施設費二百萬圓を始め滿洲獨立守備隊增設費、衣糧費、兵器費等の大部分、その他繼續費の削減取止め等である

大藏省證券
豫定の一部發行

【東京廿四日發電】十一月初め發行豫定の大藏省證券は國庫の都合で繰上げられ豫定の一部四百萬圓を今月二十八、九日中に發行することに決定した

減俸案撤回と公正會の意見

【東京廿三日發電】貴族院公正會は二十三日會合を開き政府の減俸案撤回を議したが、政府が世論の趨向に鑑み取止めとしたことは良き新例を作つたものであるが、一方政府が輿論を察し得ずして減俸案發表をなし世を騷がせた責任は明かで殊に井上藏相の責任は免れぬ

併し政府が旣に案を撤回した以上飽く迄政府の責任追求の要なし、一方司法部が結束して減俸案に反對せるは司法權の威信に關する問題で此の點は渡邊法相の責任なりと云ふに意見一致した

預金部資金

【東京二十三日發電】大藏省發表十月十五日現在大藏省預金部概況に依れば、預金部資金總額は二十七億九百七十萬五千圓で九月末現在高に比し五百七十一萬六千圓の增加である、而して內郵便及振替貯金は二十億七千八百四十萬二千圓で九月末現在に比し千五百七十四萬三千圓の增加である

廢兵優遇審議

【東京廿四日發電】兵役義務者および廢兵優遇に關する審議會の總裁はいよ〳〵宇垣陸相に決定したなほ貴衆兩院議員、民間有識者等から成る委員は廿四日決定のはずである

輸入外米は政府專賣か
米調特別委員會で近く答申案を作成

【東京廿三日發電】米穀調査會特別委員會に提出された私案は旣に七案に達し之が說明並に質疑應答は大體終了を見たので、廿四日より三日間特別委員會を開き種々討論を行つた上米穀需給調節に關する適當なる方策如何との諮問案に對する答申案を作成する段取となつてゐるが、之までの審議の經過及私案夫れ〳〵の內容を通觀するに委員會の意向は三輪委員案たる內地、殖民地、外米の專賣は一理想案で到底實現不可能であり、上田委員案は米穀法撤廢を前提として半官半民の特殊會社をして外米の統制に當らしめる方法も首肯されず、結局國家財政と植民地產業、內地に於ける生產者消費者の立場を充分考慮した上朝鮮臺灣に米穀法を施行し產業倉庫又は國立倉庫を設け鮮臺米の移入平均化を行ひ、之が統制に當り外米は現行通商條約の關係上獨占的輸入制限を行ひ難きため政府專賣の方法を取るものと見られる

東伏見宮大妃殿下臺灣へ御出發（東京驛で謹寫）

樞密顧問官補充決行
その候補者

【東京二十三日發電】濱口首相は減俸問題も片附き近く倉富樞相と會見し樞府顧問官の補充を決めることゝなつた、新顧問官は岡田良平氏は確實で其の他は阪谷芳郎男、高田早苗氏、鐮田雅太郎大將、古在由直氏等最も有力で阪谷男も今回は濱口首相の懇請あらば承知するものと云はれてゐる

樞密顧問官
補助を協議

【東京廿四日發電】江木鐵相は廿四日午前十一時中より午後零時半まで約一時間に亙り濱口首相と會見し樞府顧問官補充問題について樞府側の意嚮を傳へ協議を重ねた

建艦費を廢し水利事業に充つ
米國大統領の演說

【ルイスヴイル廿三日發電】フーバー大統領はデトロイトの光の祭りを終へて當地に來着し左の如く演說した

余は當地に來る途中オハイオ河からカイロに通ずる運河の竣工を視察したがそれにつけてもアメリカは河川の浚渫掘下げを行ひ國中を縱橫に流れる河川を利用して運輸を圖らねばならぬ、政府はこの目的のため八千五百萬ドルを支出してゐるが更に新たな水路を建設するためには年額二千萬ドルの增加を要すべし然かもこの經費の增加は戰鬪艦一隻半の建造費にしか相當してゐない、若しロンドン會議が成功すれば建艦費を水利事業に充て劍を鋤に代へることゝしたい

濠州政界不穩

【メルボルン廿三日發電】濠州聯邦中ビクトリア政府は同州下院が政府の失業者救濟策につき不滿足の意を表する動議を通過したゝめ政府は廿四日、知事に對し下院の解散を要求するはずである

非合同運送業
一會社を組織

【東京廿四日發電】合同反對派運送業者の大同團結たる日本運輸倉庫計算株式會社は二十三日發起人會で設立準備を終へた、同社は全國非合同運送業者千四百を網羅する資本金二百萬圓の會社であると

勞農公館搜查
銃二百挺を押收

【ハルビン特電二十四日發】廿一日の赤色テロリストを逮捕し三名の勞農館員を檢擧した支那側探偵局は閉鎖中の勞農公館を襲ひ銃二百挺に電氣仕掛の爆擊物多數を押收した

東鐵占領命令
取り消しとなる

【ロンドン廿四日發電】モーニング、ポスト紙リガ通信員の報ずるところによれば共產黨幹事長スターリン氏はさきに氏が露國軍總司令ブリュッヘル氏に電命した東支線を一ケ月以內に占領すべしとの命令を取り消した

吉林省黨部
近く組織する

【吉林發】吉林省黨部は旣に中央黨部から張作相、熙洽、張心澂、韓介生、石丸諸、馮耕野、林常盛の諸氏を黨務指導委員に任命され居るが未だ何等實行されてゐない、所が最近奉天省に於ては正式に成立を見たので吉林のみ之を放棄して置く譯にゆかずして具體的の組織に着手した由であるが、黨部の地址は前省議會の跡に設くる事に略決定したと

監禁支那人への救濟金を渡さぬ
支那側では大に憤慨

【ハルビン二十三日發電】勞農官憲は浦鹽に監禁中の支那商船乘組員千九百九十名に對する支那側の救濟資金二百萬元の分配及收容狀態視察をドイツ領事が申込めるに對し拒絕したる等の事より支那側憤慨し寄々對策講究中、なほハルビン郊外に監禁中の赤露人千三百名の絕食同盟は事實無根である

鹿鐘麟等
天津に現る

【天津二十三日發電】鹿鐘麟、劉驥芬氏等は一昨日長平丸で大連より來津、日本租界のヤマトホテルに潛んでゐたが、今朝行方を晦ました

津浦線
交通杜絕か

反蔣氣勢が馮玉祥軍に有利に導かれ兩軍の戰局も漸次擴大され來つたが、これと同時に隴海線は鄭州洛陽間が列車の運行杜絕し、また平漢線も辛ふじて急行列車を運轉しつゝあつたが最近、殆ど不通となり津浦線も戰禍に捲き込まれて運轉不能に陷るなど同方面はまた〳〵列車不通から旅客取扱を中止するの狀態にある、從つて日中旅客連絡も當分、杜絕の餘儀なからうと見られてゐるから同方面に對する旅行は當分中止のほかあるまいと

秋田元次官
不起訴に決定

【東京廿四日發電】京電疑獄事件に關し瀆職の嫌疑でさきに東京檢事局の取調を受けた秋田前遞信政務次官は二十四日正午、不起訴と決定した

兩檢事
辭表を撤回

【東京二十三日發電】官吏減俸反對運動の先頭となつて紛擾を招いた責を負ひ松坂次席檢事、鹽永上席檢事の兩名は二十二日午後八時鹽野檢事正を訪ひ辭表を提出したが、二十三日正午鹽野檢事正、三木檢事長、小原次官等は兩氏を招致し極力慰撫に努め辭表を撤回せしめた

岩手縣の公金橫領事件
某大官に及ぶか

【盛岡二十三日發電】岩手縣前會計課長外一名にかゝる公金二萬圓橫領事件は去る七月第一回公判を開いたが、檢事局は更に徹底的調査を進めることゝなり現某大官にも及ぶ模樣で、二十三日當時本縣に在つた藤野靜岡縣事務官等三名取調を受けた

人種に高等と下等の別ありや否や（一）
京大教授 清野謙次郎博士述

本日のお話は「人種の差別とは如何なるものなりや」との概念についてでありますが、今こゝに一人の西洋人がゐると致します、そして、その人に會つたとき西洋人だといふことを直覺いたします、而してその西洋人と日本人とは如何なる點において相違ありやと、諸君に質問いたしますと、大抵の諸君は落第してしまう、つまりそれほど人種の區別はむづかしいのであります。

かくの如く人種と生物學上、動物學上から觀ることは困難でありますから、聖人君子と呼ばれる孔子樣やお釋迦さんがやられましたやうに私も例を以つて胡麻化したいのであります。恰度人種の差は犬の中にブルドックやセッターやポインターの色々があり、また鷄にミノルカ、コーチン、リクフンなどが種々ある如く人種にも、また色々の別があるのであります。

こんなわけで人種にも種々ありますが、もしこれを別けますならば、凡そ次の三つの點に注意すべきであります。卽ち

一、風俗習慣の相違といふことであります
二、言語の相違でありまして、これも大いに標準になるでせう
三、人體骨格その人の體についてであります

一、人種か相違いたしますと風俗習慣が異ります。西洋婦人の風俗習慣は日本人と異りますから又それが大いに異つてゐます、また同じ西洋人で、各國で異つてゐることは勿論のことであります。かくの如くでありますから風俗習慣は區別の一の標準ではありますが、一方二人種が接觸いたしますと、高等文明を持つてゐるものは、下等文明を持つてゐる人種に侵入して行く場合が多いのであります。例を申すまでもありませず、開國の初めの日本人は西洋文明が這入つて來ますと、皆が洋服を着かけました。こゝにお出の方も大抵洋服を着てゐられ、私も洋服を着てゐますが、しかし洋服を着てゐるからと申して西洋人であるといふことは出來ますまい。

こんなわけで風俗や習慣だけで人種の差別をつけますことは非常に困難でありませうし、また無謀なことでもあります。さらに日本人の例について申しますと一千二百年前の奈良朝時代におきましては日本人は唐の文明に倣ひまして衣服は全部、唐風でありましたがその後漸次日本化して全く別のものとなり、さらに下つては洋服を着るやうになりました。これについても、唐の血が日本の血に混じてしまつたかといふに、そうではなくして、隨分唐の移民も多うございましたが今日、恰度、洋服を着た日本人の血の中に西洋人の血が這入つてゐないのと同じであります。されば人種を區別する標準にはなりますまい。たゞ場合によつてはこの風俗習慣の差はその人種の差別をつけるに助けになるくらゐのものであります

甚だ尾籠なお話でありますが、今はあまりありませんが、男の褌これは南洋の土人にはざらに今日でもあるのでありますがこれから考へますと、どうしても日本人の祖先の一部＝一部ですよ。一部は南洋から來たものでありませう。そして褌と腰卷とをもつて來たのでありませう。しかし風俗習慣について一寸注意すべきことは外面でよく分るところは非常に變りますが、內面で人の見得ぬところは妙に長く保たれてゐるといふ事實であります。

又もつたいないお話でございますが昨年、行はれました御大典に致しましても、また先日、行はれました伊勢の遷宮式、致しましても、あの嚴肅な御儀式はみな夜であります。これは熱帶地方の風習でありまして、御承知の通りこれは日中大變暑いのでそれで夜中行はれてゐます。それを傳へましたからこの主なる儀式も夜、行はれてゐるのであります。

かく人種における風俗習慣の差は一方では大變に移り易く他方では一向に移りにくいのであります、こんなことから風俗習慣は人種の差の一つのめぼしにする點においても大切といへませう。

北滿特產の洪水南下對應策
二百五十萬トンの準備成る
藤根滿鐵理事談

北滿特產の本年度南下輸送豫想は百五十萬トン餘であつたが露支間の紛糾から浦鹽向けの東行が全く杜絕したゝめ百五十萬トン以上の輸送を引受けねばならぬ狀態になつたこの特產大洪水對策としては滿鐵は一躍二百五十萬トンを引受けられないであらうが出廻最盛期までには三百輛餘の本年度新造貨車（沙河口工場、滿洲ドック、大連機械製作所で製造中）が完成しなほ朝鮮鐵道に對し交涉中の貨車二百輛（五百輛の交涉中なるが米の輸送期にあるため二百輛だけ融通する模樣なるも結局三百輛ぐらゐは融通されるものと觀測されてゐる）が廻送される筈だから、どうにか圓滑にやれるだらうと思ふ併し持込みが一時に激增する場合は幾分の滯貨は止むを得ぬかも知れぬがかゝる場合は積込み荷卸しを敏速に行ひ出來るだけ滯貨を防ぐことにならう、現場のいはゆる三部制を最も有效に活動せしむることもその一つの方法であらうと思ふ、鐵道收入は未だ豫定收入までに至らないが今日からの輸送狀況から推せば勿論豫定收入を突破するものと思はれる

問題の退職金は市參事會で漸く決定
總額三萬五千餘圓
江口小泊兩氏間に大なる差別

問題の大連市參事會は二十三日午後二時過ぎ麗氏を除く外全會員が出席し、先づ協議會を開き衛生作業初め諸事業に就き意見の交換を爲したのち、參事會日程第一號の前吏員退職金給與に關する件に移り所謂六、七號案に近きものと思はれる原案を附議したが、後記の退職金算定方法を初め種々の論難喧しく一先づ議案を撤回し、改めて新原案提出により左の如く決定を見た

▲江口氏（成規退職金一萬圓弱、別途退職金二千圓强）▲小泊氏（同上五千圓弱、同上四千圓强）▲關屋氏全退職金三千二百五十圓（別途退職金は成規退職金の一割）▲安田氏同上三千六十圓（同上）

右決定の跡を檢するに同じ前主事同格者でありながら十年以上の勤續者たる江口氏の場合は別途退職金が成規退職金に對し僅に二割に過ぎざるに反し、小泊氏は十年以下の勤續で入割の高率に當つてゐる、かゝる格段の差別待遇を爲したのは小泊氏が市に對し

格別の功勞 ありしに因ると理由づけるより外何等の根據もないと思はれるが、事實は十目十指の指し視るところ兩氏の功勞には何等逕庭がないので、結局斯る結果を見たのは一部會員が私情を挾んだものと稱されても辯解の辭なかるべしと評はれてゐる、尚右退職金算出は十年以上の月數を

生活苦の叫びを他所に氣樂な月日
年二回の慰問船が何より樂しみ
離れ小島の燈臺守

航路標識巡廻船羅州丸は去る五日交替家族、燈臺用備品、食糧品等を積載し橫濱を出帆以來各燈臺を訪問して必要品を配給しつゝ二十三日午前十一時大連に來航、老鐵山に二人、南三山島に一人新交替看守を送つたが、以下同船吉田事務長の物語りである

羅州丸は五月と十月、一年に二回各燈臺を巡廻するが、其間燈臺員も乘つて行き設備を檢査して廻る、北海道、樺太、千島、日本海を經て關戶口を拔けて九州に出で

◇…約七十日 かゝる、普通二個年交替の規定で是等の家族を各燈臺に送つて行くのだが、浮世離れた絕海の孤島に語れる友として濤の音と偶々翼を休める海鳥の外は無い彼等にとつては、年二回の我々の訪問はお正月とお盆の樣に待遠しい日だ、內地から來る時にお馴染の三山島には目下四人の看守と外若干の陸軍監視兵が居り、鷗の聲あらしの夕淋しく暮に寂しく大連市中を眺めつゝ只燈臺に勵む、或は燈火の手入に默々として行交ふ

◇…護り神と なつて俗塵を忘れた日を送つてゐる、併し彼等にとつて一番困るのは通學兒童のある者でそんな人々は妻子を郷里に殘して來てゐるが二年毎の交換でも慣れてゐるから別に性的な惱みには苦まないらしい、だが獨身者をこんな處に二年も置けば大抵神經衰弱になつて了ひ却て結果が惡いので成るべく遠隔の燈臺に獨身者は避ける樣にしてゐる、生れて物心のつく三つ四つ位迄寂しい燈臺の兩親の膝下に育つた樣な子供は

◇…馬や牛を 見ては驚き雜沓した人中に連れて行けば非常な恐怖心を起してひきつけたりする樣な事もある、よく世人の考へでは燈臺守と云へば厭世的隱者の逃避場所の如く考へる人があるがそんな考へを持つた人は事實行つてみれば十日も辛抱ならないで半病人の樣になつて了ふ、あれで氣象觀測もせねばならず通る船の看視其他なか〳〵忙しい、毎年燈臺看守採用試驗があり本年も十月初めにあつたが、二十名の採用に

◇…四百名の 志願者があつた、當局では二十歲から三十歲迄の健康本位でとる方針で不況時代とは云へ旣に大學出の燈臺守も可成り居る、夫と云ふも生活が樂だからで見習期間六ヶ月は四十二圓の外勤務手當最高十圓から三圓を給與され、家賃は要らず衣服は官給で一人前十圓もあれば充分足り贅澤が出來ないから嫌でも殘つて行く、現在全國に百七十箇所約四百人の看守が居り縱橫錯綜生活苦の怨聲叫喚を他所に唯濤の唄を聽き流るゝ樣の日を送つてゐるのだ

劃期的な生糸製糸機

【橫濱廿四日發電】最近生糸製糸界に革命的自動式製糸機が發明された、發明者は湯淺藤一郎といひ同機は全然機械力に依り女工一人で二臺を受持ち優良糸を製糸し得るもので、生產費は從來生糸百斤三百圓乃至三百五十圓を要するも

開業近き連鎖商店
目下貸店舖卅六軒埋る

雪嶺下の連鎖商店工事は豫定通り進捗し旣に九分通の竣工を見るに至つたので、十二月一日からは一齊開業の運びとなるらしく各店舖では之れが準備に大童である、總店數は二百一軒にてそのうち貸店舖は六十五軒であるが今日までに決定してゐる貸店舖は左の如くである

山口化粧品店▲島田外國品店▲畑原眼鏡店▲北川綿蒲團店▲宮崎しるこ店▲小田原書材料店▲高倉壽し店▲永長石炭店▲加藤小島家具店▲吉谷洋品店▲菅原店▲東海物產店▲山本玩具店▲椎谷吳服店▲田中小間物店▲松永毛布店▲福田雜用品店▲辻果物店▲長崎しるこ店▲村山兒童用具店▲中空洋反物店▲大場履物店▲大福シャツ店▲福本玩具店▲百川糸店▲美藤果物店▲原田パン店▲定松ホール▲土井支那品店▲小川時計店▲後藤登錄器店▲藤井カフェー▲東島美容院▲玉置支那雜貨店▲荒川海產物店▲喜多蓄音機店▲佐藤壽し店▲君間菓子店

田邊前理事送別宴

滿鐵記者俱樂部は廿五日午後六時から田邊前滿鐵理事を菊水に招待し同氏の退任送別宴を催す事となつた

高文合格者發表期

【東京二十三日發電】行政科高等試驗合格者三百三十六名は二十五日官報で公告されると

安樂椅子

外國語の習熟に冷淡なのか或は先天的に下手？なのか兎に角、それが海外發展不振の基となり時に排日熱の一因をなしたりしてゐるが自慢にもならぬわが大和民族である、滿鐵では廿二日附で第八回語學試驗（華語）の豫備試驗合格者を發表したが顔觸れを見ると面白い▲滿鐵の竹中經理部長が四等に合格してゐるかと思ふと遼陽小學校在學中の笠井堯子さんも四等、其他早川齊々哈爾公所長夫人が三等に入つて居りまた堂々數百の有髯男子を後に一等をパスした庶務部の小島友子さん等があり其他大連女子商業生、奉天高女生等々……却々どうしてこゝ二、三年間における在滿女性の支那語進出は素晴らしい勢ひで滿鐵學務課でも眼を瞠つてゐる

本年度の受驗者は總數千五百四十餘名、そのうち合格者が特等十六名、一等廿九名、二等百三十五名、三等四百七十名、四等百九十七名の合計八百四十七名で受驗者數に對し約五四％、社內と社外とほゞ半分づつの合格比率で累年の受驗趨勢は三年前までは二百名位づつ毎年ふへて來たが其後は增加率倍加し昨年も本年も四百名づつ殖へて來てゐるが之は滿鐵では昨年から專門學校卒業以上の新入社員に極力學修せしめることゝなり一方獎勵策として從來から社員にして合格者には二ヶ年の期限付で特等は廿五圓乃至四十圓、一等十五圓、二等十圓、三等五圓の月額手當を支給して居るためであるが一般在滿邦人の間にも眞に滿蒙に根を下した經濟的發展の一手段として華語の硏究を眞面目にやらんとする一傾向が生じたものとも觀られる、茲に興味があるのは同じく滿鐵が行つてゐる日語試驗露語試驗の方は案外振はぬことで毎年受驗數は大差なく露語は百名內外日語は七百名ばかりで新館の增加より華總昇進のための受驗が多いと、なほ上記本年度の豫備試驗合格者の本試驗は十一月一日から十二日間に亙り沿線各地で州內の分は[illegible]から行はれると

商品

後場 出來不申

特產

定期後場（錢建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 千五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八十九車

▲包米 出來不申

現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
滿保（錢込）	六七〇〇	六七一〇
大豆（混物）	[illegible]	[illegible]
普通大豆	出來高 二十車	出來不申
豆粕	二一七〇	二一七〇
出來高	二千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近 八十二萬圓、遠期 百十六萬圓）

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 [illegible]、銀對洋 四千圓）

神戸特產（廿四日）

銘柄	値
大豆現物	七〇〇
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大株新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	不申
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
豆信 新	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
後場	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値	不申	[illegible]

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

消費節約を徹底せよ

經濟國難は依然儼存す

積極を標榜し、放慢の實を行つてゐた時代にありて、誰か今日の如き緊縮節約を思はんやである。金解禁は斷行せざるべからずと做しつゝ、何とかなるべしとし、敢て實行しやうとせず、その日その日を糊塗して來た。併し、外國貿易は逆調に次ぐに逆調を以てし、そのまゝに放任せば、如何になるかと、心あるものは眞劍に考へてゐたが、大勢といふものは恐ろしいもので、滔々として何とかなるべしと做し來つた。濱口内閣が成立し、その政綱中に、金解禁を斷行すべしといひつつも、前内閣時代よりの成行きに委し、大勢に順應して放任せんか、必ずしも減俸案などを提案するの愚を演ぜず、出來るだけ責任の衝に當るを避け貿易の統計などは。目をつぶつて過すことが出來たであらう。が併し、濱口内閣には、それが出來なかつたのであらう。眞劍になつて金解禁を斷行しやうとした。それといふのは、濱口氏も井上藏相も共に財政や經濟に明るく、爲替相場や貿易統計を一覽しては、放つて置けぬことになつたものであらう。恐らく減俸案は、そこに出發してゐるのであるから、われらは方法手段の拙劣を責むべきも、決して彼らの眞劍なる精神を見のがしてはならない。

◇

かくて兎にかく、濱口内閣になつてから、急轉直下的に緊縮時代整理節約の時代といふものが到來した。濱口内閣としては、かゝる時代を出現せしめたことは、實に損な廻り合せと申すの外なく、その結果は、不評判な減俸案などを案出し、それをまた撤回せねばならぬやうなヘマをやつたのであるが、この節約緊縮といふことは、獨り濱口内閣のみの問題でなく、われ〳〵全日本の頭上の問題であらねばならぬのである。われらは何とかして、一日も早く、この頭上脚下の難問題を解決し、わが國民をして、經濟國難の渦中から匡救せねばならぬのである。果して然らば、その經濟國難といふのは何であるか、それは外でもない、大消費者たる政府は勿論、一般國民が、出來る消費を節約し、生產を增加し、以て貿易の逆調、既倒に返し、何らの顧慮なく金解禁を斷行し得るの經濟狀態を打開するに外ならぬのである。濱口内閣はこの事象を、まづ官吏の減俸によつて着手しやうとしたのである。それは或ひは倒行逆施であつたかも知れぬ。併しながら、吾人は、その精神を汲みとり、その志すところを諒とせねばならぬ。ただ徒らに、減俸案を撤回せるを以て痛快となし、一時の快哉を叫ぶが如きは、未だ以て、共に國事を談ずることは出來ぬと思ふ。

◇

濱口内閣は減俸案を撤回したるにせよ、經濟國難といふ問題は、依然として殘存してゐるのである。われ〳〵は、この難題の打開に向つて、眞劍に考へ、眞面目に勇往邁進するところがなくてはならぬ。果して然らば、その方法や如何。如何なる方策を以てせば、われらの脚下頭上を脅威壓迫しつつある經濟國難を解決打開することが可能であらうか。問題は常に同じであるが、やはり一般國民が、[illegible]つゝ心の緊張を敢てし、然る上にて、消費を節約し、事業の緊縮を圖るより外はないのである。乞ふ隗より始めよであつた官吏の減俸案を撤回せしめた以上は、今度は一般國民が、範を政府者に向つて垂るるの覺悟がなくてはならぬことになつたのである。その方からいへば、われ〳〵國民の責任は、却つて重かつ大を加へたといはねばならぬ。すなはち、濱口内閣をして、減俸案を撤回せしめた結果としての責任を、國民一般が負はねばならぬことになつたともいふべきであらう。

◇

今次、減俸されやうとした政府の官吏も、一般國民の分子である以上は、國民一般が擧つて消費節約を勵行實施するにおいては、期せずして對外貿易の逆調は好轉し平調に復することは明白であり、金解禁の斷行、必ずしも至難であるべき筈はないのである。消費節約が勵行され、一般の物價が低下し、生產が增加し、外國貿易が平準に復したりとして、俸給生活者は相當の餘裕を生じ、また一般國民の生活も、甚だしき脅威壓迫を感ぜぬやうになつたとして、その發生する餘裕を如何にするか、一般的なる經濟原狀よりすれば、直ちに購買力を增大し、再び景氣の回復となり、物價は漸次に昂騰し、また外國貿易は逆調を示すといふことになるのであるが、その轉換期までに、わが國民の心の緊張により、どこまでも氣を緩めず、徹上徹下、緊縮節約で突ッ張るぐらゐの意氣と覺悟がなくてはならぬと思ふ。要するに、濱口内閣とても、わが日本國民と利害休戚を一にするところの政府であゐ。然る上は、その内閣が減俸案を撤回したからとて、この經濟國難が打開解決せられたりといふことは出來ぬのであるから、われ〳〵は一層の覺悟と決心とを以て、この難關に直往邁進するところがなくてはならぬ。それがためには、あらゆる機會を利用して、手ッ取り早く消費節約を實行することが肝要であらうと思ふ。わが公私經濟緊縮委員會の如きも、減俸案の撤回などに氣を取らるゝことなく、その所期に向つて目的の達成に努力せられんことを期待せざるを得ぬものである。

局長問題が解決の鍵となる

正式會議開催の掛聲と共に 露支兩國の眞の肚裏

【ハルビン發】露支正式會議開催について、南京政府と東北政權張學良氏との意見は一致してゐると屢々中央政府の代表は說明してゐる、特に馮玉祥一派の反蔣運動の勢力が擡頭して來たので張學良氏の氣嫌を損ぜぬ程度に東北側の意見を尊重し最近は平和的に解決を希望する旨を聲明してゐる、但し東鐵管理局長はソウエート政府の推薦する人物の

任命には 同意を與へるが其の權限は奉露協定の眞精神に基いて局長の專擅は認めない、副局長の支那側代表の承諾がなければ總ての案件を實施する權能は局長に附與せない、若其れが副局長の假令合法の意志によつて處理される事項となつても督辦の裁決を得た上でないと第三者に對して效力を有さぬものであるとする最後の斷案を督辦の手に回收しやうとするのが張學良氏は勿論東鐵支那側幹部の

主張する 處で、正式會議を開催する前に管理局長を任命するとか、會議の除幕に承認するとかの議論は枝葉の問題で支那側として從來專政的であつた局長の權限を局部的にしやうとするのが目的である、故にこの支那側の肚裏に對してソウエート側が七月廿日前に有してゐた管理局長の權利を保有することによつて解決を翼望してゐるものとすれば露支交渉の前途は全く双方に非常な意見の間隔が

伏在して ゐることになり到底理論を以て平和裡に解決し難いものである、從つてソウエート政府が管理局長の權限を骨拔きにされてもよいと妥協的態度に出るか、支那側がこれまでの局長に對する權限を無條件で認めることに屈服するか、いづれか一方が讓步せざる限り平和的の手段で交渉が成立するものと考へられなくなつた、其の結果として支那側は現狀維持を以て進み、ソウエート側は何とかして支那側を說伏せしめやうと焦慮してゐるのである、なほ管理局長の任期を決定し露支兩國より

交替的に 任命せんとするの腹案は支那側として督辦に全權が與へられたならば依然ソウエート側の代表を以つて任命することに何等異議を有してをらないと

兼職の俸給と諸手當を廢止

吉林省の減俸案決る

【吉林發】國民政府は審計院の申請に依り政務官の兼務と事務の兼職に對する俸給を停止する外各機關の公費、交際費、車馬費、其他諸手當を一律に廢止する樣過般吉林省政府に訓令し來たつたので同府は之を財政廳に轉令した處同廳では本省の文官は省主席及財政、民政、農鑛、教育、建設の五廳公安管理處長、交渉署長等は何れも公費を支給され又武官は連長以上に皆之を支給してあるが爾今之を一概に停止すべきか否やに就て省政府へ質議に及んだので同府は之を奉天省政府に照會した處、同省では省主席及各廳、處長の公費は從前の通り支給するも兼職員の俸給諸手當は均しく廢止した旨回答があつたので吉林省も奉天省に倣つて同樣に實施することゝし前日管内文武各機關一體に之を通令した

學生義勇軍の組織條例制定

張學良から通達す

【ハルビン發】張學良氏は學生義勇軍の組織條例を制定して施行する旨を特別區教育廳にも通達して來た、其れによると義勇軍は中等學校以上の學生であること、三十名以上二百名以下を以て一單位の團體とする、其の指導訓練には現役の將校であること等を規定してゐる

監禁露人の移轉收容を拒絕

婦人は近く釋放する 獨總領事に支那側の回答

【ハルビン發】露支紛爭の問題から別の考へを以つて各國間に注意を惹いてゐるのは松浦鎭に監禁されてゐるソウエート人民に對する待遇でドイツ總領事は人道上の問題として支那側當局に對して北滿に寒さも近づいて來たから松浦鎭の防寒設備が不充分であればホルワット中學校に移轉收容されたい婦人監禁者は直に釋放をされたいとの二條件を提示し同意を求めた處、支那側行政長官は松浦鎭の防寒設備は充分であれば移轉することはできない、且つ犯人は政治的重大犯人なれば監獄に不便であるから承認することはできぬ、婦人は近く釋放するであらうと回答したと

北平市黨部の討逆大會

五項目を決議

【北平發】北平市黨部は廿一日午前十時より中央公園に討逆大會を開催して左の議案を決議したと

一、全國に西北軍將領宋哲元等の討伐を通電すること
二、閻總司令に速に動員して西北軍討伐を申請すること
三、中央に對し徹底的に西北軍を討伐し黨國の禍根を將來に貽さぬ樣請願する
四、本會名義を以て各新聞社及び通信に對し反動消息を掲載せしめざること
五、討逆後援會を組織し討逆宣傳を盛に決行すること

反馮宣傳大會

天津でも開催

【天津發】天津特別市黨務委員は反蔣運動に對抗するため前日委員會を開催し是が活動の防止と反馮宣傳の擴大を決議し近く反馮大會開催に決し目下準備中である、爲めに本市の各新聞も內實は兎まれ中央擁護の態度に出で居るに馮系とも見られる華北新聞は蔣氏に不利なる記事を掲げて陰に反蔣運動を鼓吹するものありため二十日その發行の禁止を命ぜられた

三縣改名さる

【吉林發】吉林省政府民政廳では吉林縣を永吉縣に同賓縣を延壽縣に綏遠縣を撫遠縣に改名すべく中央政府に申請中であつたが愈々許可の指令があつたので前日其實行方當該各縣政府に通令したる外管內各機關にも之を知照せしむる所あつた

歐亞聯絡會議

當分開催の見込なし

【ハルビン發】第六回歐亞聯絡會議は前會議の際本年十一月十二日からハルビンに於て開催することに決議されたが、露支の紛爭の影響を受けて東鐵側は代表の參加絕對不可能であるため無期延期方をソウエート政府交通委員會からドイツ政府に提議した由で、ドイツ政府は事情止み難きものとするも前回の決議もあり本年度內に開催不可能とあれば來年一月に開會することに決定しては如何との通牒を發した、然し現在の狀勢は到底來年一月にも開催する見込はないらしいと

八相

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

整理緊縮の意義

緊縮生

整理緊縮とは如何なることに候や。官吏減俸案の撤回以來、整理緊縮の槪念を錯亂せしめたるの感有之候。また平常よりも、この緊縮といふことに關しては、往々、誤れる觀念の把持者も見受け申す處に有之候間、ここ些か愚見を披瀝して、一設の參考に致度候。消費を節約すれば、一般市況が不況に陷るべし、酒も飲むべし、煙草もふかすべしと做す者有之共、これほど誤りたる觀念は無之、かくの如くんば、何時までも物價は下落することなく、從つて經濟界を堅實に立直すことは、全く不可能かと被存候。

要は物價を低下せしめ、一般の資金をして、資本化することに努むるを第一要件とせざるべからず候。それには最大の消費者たる政府が、率先して消費の節約に努力せざるべからざることは勿論に有之候。わが滿洲の如きにありては關東廳ならびに滿鐵等の大衆所において、消費を節約し、その節約によつて得たる資金を資本化し、それより新なる生產を行はざるべからずと被存候。濱口內閣の考案したる減俸案なるものも、歸するところは右の如き精神に立脚したるものにして、ただ手段方法を誤りたるの結果、つひに撤回せざるべからざるに至りたるものに外ならず候。吾人は、その精神に共鳴し、ただ手段方法の拙劣なりしに對し、寧ろ同情せざるべからずと做す者に有之候。

されば緊縮節約の要は外ならずただ消費を節約し、以て不要の資金を資本化し、それを正貨として金解禁に充當し、また生產事業に投ぜざるべからずと被愚考候。わが滿洲にありても、經濟の理法は內地と同然に有之候。勿論、整理節約の結果として、多少の犧牲者を出すこととあるも、これまた全く已むを得ざるところに有之候。

南征雜錄(15)

難波勝治

テキサスの富源

ガルヴエストン今後の繁榮を卜せんとするには、先づ最近テキサス州の發達と其現狀とを知らねばならぬ、歐洲戰後の米國が如何に驚くべき進步的進步を遂げつゝあるかは言ふ迄もないが、その米國中の最大州たるテキサスの開發力も亦頗る著るしく、各州から年々大量に向つて押寄せ來る移住者は實に滔々たる時代の潮流を成して居る

この光景 は一千九百二十年度に四百六十六萬三千餘を計上した人口が、八年後の一千九百廿八年度には五、四十八萬七千餘と推定されたに見ても明らかである その原因は大戰が米國に興へた富の增加と、此富を獲得した產業界の成功者をして、餘力をメキシコ灣頭の未開地に傾注するに至らしめた處にある、就中注目すべき發展は農業方面にあつて、一千九百二十七年度の諸統計に見ても、前述の棉花產額四百二十八萬俵

耕地面積 一千六百二十七萬英町を始めとし、左の如き數字を其產額と面積との上に示して居る(數量はブッセル、地積は英町步)

品種	產出高	土地面積
玉蜀黍	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]
燕麥	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]

この外果實は溫帶熱帶を通じて各種多量の生產を見、ペカンナッツ如きもルイジヤナ州と同じく巨額に上つて居る、農產物の總價格は十億七千百五十餘萬弗といはれて居るが、斯業開發の結果牧場州と稱せられた土地の面目を一新し、

曾て長大な角を振り立てゝ特異の機嚴を響かせた牛車は、ガソリンの音高く疾驅する

自動車に 驅逐され、ツバの帽子と鈍色の皮袴で意氣揚々たりしカウボーイも、服を改めて農園に犂鋤を取るやうになつたが、それでも中西部の草原地には猶幾萬英町に亘る大牧場が連續して、家畜數千三百五十萬頭、羊毛だけでも毎年一千五百萬封度乃至二千萬封度を產出する、若し夫れ礦產に至つては石油の二億千三百七十六萬八千樽に次いで

天然瓦斯 の一億七千五百三十九萬二千立方呎、硫黃の百四十萬九千二百四十噸などがある、この中最近發達したのは硫黃礦の採掘で、合衆國總產額の九割九分以上を占めて居る、由來硫黃の產地として世界に知られて居るのはイタリーのシシリイ島だが、テキサス州のそれは量に於て遙かに之を凌駕するのみでなく、質に於ても純分九九パーセント二分一、他に比して決して

遜色ない と稱せらる、主なる產地はガルヴエストンから鐵路五十餘哩を距るマタゴルダ郡の海岸地帶で、それが搬出されるガルヴエストンの埠頭の堆積を見ると、初めての旅行者は何れも其壯觀に驚嘆させられるが、この硫黃礦の採掘に就いて面白い一つの挿話がある、それは前述の如くマタゴルダの硫黃層は重に海岸の砂地に埋藏されて居て、其採掘作業は容易でなかつた、この採礦方法やそれに伴ふ

經費節約 に就いて、多年專門家の間に苦心が重ねられて居たが、偶然にも或るドイツ技師に依つて今の溶解吸取法が案出されたのである、それは硫黃層まで鐵管を沈下して熱湯を注ぎ、埋藏物の溶解液上をなすにあつて、聞いて見れば素人臭い單純な方法だが「それが久しく米國のお歷々に氣附かれなかつたのだ」と、何かにつけて國自慢をしたがる同船のブルゲル教授は笑ひながら皮肉つたが、私も撫順炭坑の露天掘など思ひ合せて興味深く感じた(寫眞はガルヴエストン港の硫黃積込場)

電通主催　全國代表美人本社特選

日本電報通信社主催全國代表美人募集につき我社が特に選定したる滿洲代表美人(社會面参照)

大連八幡町 アキ子孃

滿洲日報社

コドモページ

停電の夜（一）
エヂソン物語
はるみち

一郎。オヤッ！電燈が消えちやつた。

母。きつと停電したのでせう。ちよつと外をのぞいてごらん、

一郎。どこのうちもまつくらですよ。

父。停電だ、昨日の二十一日を中心に世界各國では電燈五十年祭が行はれてゐるのだが、こんな時に停電するなんて全く皮肉だな、

母。きつと電燈の有難味を知らせるために停電させたのでせうよ

父。まさかそんなこともあるまいが、こうやつて停電して見るとつくゞ電燈の有難味を感ずるね。

一郎。お母さん、ローソクをつけませうか。

母。あ、佛壇のひきだしにある筈だからもつておいで

父。ローソクが見つかつたかい。

一郎。ありましたよ。

（一郎ローソクに灯をつける）

父。やつぱりローソクの光は貧弱だな

母。それでも新聞位は讀めますわ

一郎。お父さん、電燈はエヂソンが發明したのでせう

父。さうだ、エヂソンが白熱電燈を發明してから今年は丁度五十年目だ

一郎。エヂソンはどこの國の人ですか

父。トーマス、アルバ、エヂソンは米國の人だ、生れたのはオハイオ州のミランといふところでお父さんは百姓だつた。

一郎。エヂソンはそんな田舍に生れてどうしてあんなに偉くなつたのでせう

父。努力だ、エヂソンが發明の神樣と言はれるやうになるまでにはどれだけ苦勞をしてゐるかわからない。

一郎。お父さん、電燈がつくまでエヂソンのお話をして下さい。

父。では、エヂソンの生ひ立ちのあらましを話してあげやう。

何でもエヂソンは小さい時分からコツ／＼と機械をいぢつたりすることが好きだつたさうだ。それでひまさへあるとすぐ近所の造船工場に行つて仕事をしてゐる職工をつかまへては、いろ／＼の質問をしては隨分こまらせたさうだ。エヂソンの七つの時に今まで居たところを引拂つてミシガン州のユーロンといふところに引移つたが、エヂソンはそこではじめて學校にあげてもらふことになつた。

一郎。エヂソンはきつと優等生だつたでせうね。

父。ところが學校では毎日遊んでばかり居て成績がさつぱりよくない。「この子は馬鹿ぢやないかしら」學校の先生もお父さんもさう思つてゐたらしい。そして學校では厄介物扱ひにされ、しまひには「こんな勉強のできない、そして亂暴な子供は學校に置くことは出來ない」と言つてたうとう退學させられてしまつた。エヂソンのお母さんはそれからはエヂソンを二度と學校に入れなかつた。そのかはりお母さんは毎日うちで熱心に讀み書きを敎へた（つゞく）

冬の理科
體溫と發熱の話（二）
體溫はどうして常に一定に保たれるか

身體の健康な時の體溫と空氣の溫度とをくらべて見ると空氣の溫度の方が低いのが普通です。すべて熱は高い方から低い方に移つてゆきますから、體溫は周圍の空氣に絶えず奪はれてゐます。又私たちが鼻や口から息を吸つたり吐いたりする場合體溫よりも冷たい空氣を吸つて暖めた空氣を吐き出しますから呼吸作用によつても身體の熱を常に放散してゐることになります。このやうに絶えず

體溫を外氣に奪はれてゐても體溫が下がらないのはどういふ譯であるかといふとそれは身體の中にいろ／＼のはたらきが行はれてゐるからです。臓腑のまん中には生命の中心となつてゐる心臓があつて休むときなく身體全體に血を送つてゐます。肺臓も亦心臓に負けないやうにきれいな空氣を吸つては悪い空氣を吐き出してゐます。又何か食べれば食物をこなすきかいが一様に働き運動をすれば身體の

筋肉が盛んにはたらきます。このやうないろいろの機關のはたらきは結局熱となつて現れます。皆さんは寒い時に走り廻ると身體がホク／＼暖かくなることを經驗してゐるでせう。それは筋肉をはたらかせることによつて體内に熱を生じたからです。そこでからだの中に出來る熱と體外に放散する熱とがうまくつり合つてゐる時は平溫ですが、外氣が冷過ぎてゐるために體溫が急に奪はれるやうな場合は平溫を

保つことが出來なくなりますから急に熱を出さなければなりません。皆さんは寒い目にあつて身體がガタ／＼ふるへたことがあるでせう。このガタ／＼ふるへるのは體内に急に熱をこしらへる自然の作用なのです。それから寒い時に肌が青白くなつたりブツ／＼の粟が出來たりするのは血管をちぢめたり皮膚をかたくするための自然のはたらきなのです。ストーブを熱くするには石炭をくべなければならないやうに

人間の身體を溫めるにも熱をこしらへる材料が必要です。その材料といふのは何であるかといふと、それは卽ち私どもの毎日缺くことの出來ない食物です。次に何かの理由で身體の中に熱が出來過ぎる場合がありますが、さうした時は平溫を保つことが出來なくなりますから呼吸がはげしくなつたり皮膚の表面から汗が瀧のやうに流れたりして體内の熱を急速に發散させるやうにします。（未完）

ニドメノ大チャンノタンケン（126）
ハルミチ作　ジラウ畫

オヂサンハ タコニ イトト ホソイ ハリガネヲ ツケマシタ。ソシテ ソノ ハリガネノ サキヲ センスイテイノ デンキヲ タメルキカイニ ツナギマシタ。

「コレデ ジユンビガ スツカリ デキアガツタ サア コレカラ タコヲ アゲルヨ」 オヂサンハ 大チヤンヤ ダラスニ テツダツテモラツテ タコヲ アゲマシタ。

タコハ ミルミルウチニ ソラタカク アガツテ クモノトコロニ トドキマシタ。ソシテ キクワンシツノ チクデンキニハ シバラクノウチニ デンキガ タクサン タマリマシタ。

技藝女學校舍 上棟式

譚家屯大連グラウンドの南方に目下建築を急いでゐる大連技藝女學校の校舍は漸く外廓の工事を終へたので本日午後一時半より同所に於て盛大なる上棟式を擧行する由

州内校長會議

關東廳内小學校長會議は十月五日午前九時半より關東廳會議室に於て開催されるが當日の議題は

一、國體觀念を明徹にし國民精神を作興する方案

二、經濟思想、勤勞の習慣養成並に兒童の學費負擔輕減に關する方案

白墨の粉

▲學校敎員の健康診斷が始まつてゐるが相變らず胸の病氣が多いらしい▲近年結核疾患敎師の多いのに鑑み當局でも種々對策を講じてゐるらしいが、兒童の健康保全の上より見てもつと徹底的な方法を講じて欲しいとの聲が高い▲朝日小學校では多霧りの期節が近づいたので大いに校舍内の消毒をやつて置かうとあつて廿三日の午後全員總掛りで机の日光消毒をするやら防疫部の役人を頼むやらして大騷ぎ當日撒散らした石炭酸は實に四十ポンドパイキン曰く「こりやたまらん」▲敎育學者として有名なコロンビア大學の敎授キルパトリック博士は太平洋問題調査會列席のため來朝の途大滿洲に立ち寄るだらうといふ噂があつたので滿鐵社會課あたりでは同氏の講演會を開かうと待ちかまへて居たがすつかりあてがはづれてがつかり▲學校軍事敎練の査閲を前にした今日此の頃大連の男子各中等學校々庭には敎官の號令が淸く澄んだ秋空に響き渡り敎練服の小さな兵隊さんが銃をかついで縱横に驅めぐつてゐる、秋らしい情景だ。

國際ジャンボリー寫眞だより（その六）
大連少年團主事　阿左見生

日本の臼太鼓踊り

高さ一丈に餘る竹竿に紅白色とり／＼の紙をつけ之を背負つて太鼓と鉦をならしながら拍子をそろへておもしろく踊る。日本側の餘興の此の臼太鼓踊りは實は花々しいものでした。汗だく／＼になつて踊り終へた時の觀衆は一齊にドツと拍手をいたしました。

港で働く人の姿 (1)

俗人には出來ぬ海と睨めっこの藝當

仕事だ職務なんだ我慢するツライ燈臺もり

港で働く現業の人達の眞裸な姿を正視しやう、力強くグン〳〵私達に迫つてくる「働くものゝ輝かしい喜び」が如何な形で私達に映ずるか？街の灯をよそによいびつて入港船に注意の總てを賭けてゐる東港口燈臺の看守に息詰る樣な大時化の話を聞くも面白からう、眞冬凍てついたロープを船舶に投げかける着埠時の苦い繋船係りの努力も認めねばならぬ、とまれ、見てくれ、聞いてくれ、そして考へてくれ……。

◇…今日　このごろ朝な〳〵をボウ〳〵とうら淋しい霧笛信號に港氣分をそゝつてゐる東港口燈臺、高さ百四十尺、埠頭ビルより高い、大連港のペリスコープだ、一度こゝから「大型船入港」と通知が發せられると海務局、水上、パイロット、繋船の各係が手足の如くザワめき東洋第一港の眞面目が展開さ、こゝもと同燈臺信號所の能力は百パーセントを發揮する

◇…係員　は四名、いづれも長い經驗によつて鍛えられた人達

二六時中交代勤務、休む間も與へられない、長い秋の夜深い暗い海面を眺めて二疊敷位の看視室にゐることは俗人に出來ない藝當で「そりや寂しい時もありますよ

夜なんか時々明るく輝やく街の空を眺めて色々考えさせられますね、仕事なんだ、職務なんだこう云つて自分の心をグッと押へつけ乍らやつてゐますよ、だが一度ゴーと

◇…風浪　が立つた時ミルクの樣な濃いガスがかぶさつた時なんかこゝだ俺達の仕事は、と氣狂ひの樣に霧笛信號を鳴らし望遠鏡のレンズに全身を打ちこんでやり通すんです

蓋しこのあきらめに似た強い信念がなければ勤まらぬ仕事、大正七年七月半の某日、その日は朝から叩きつける樣な波浪が間斷なくぶつかり防波堤は波に呑まれ、信號所の最上部のガラス窓に、ガボッ〳〵と浪がかぶさり、その都度尚い燈臺信號所は船の樣にユラ〳〵動搖して今日までの最もひどい

◇…時化　の記錄を作つた、その時は火を焚いて救助の船を求めたけれどもその効なく或は空しく浪に喰はれるのではないかと懸念したといふ、なほ今日でも東の風の強い時は船よひの如きものを感じるといふ程だ、最後に係員は「波の荒いのは夏分で多季は北のせいで大してコチラには影響しない、霧の時季は四五六月、それより恐しいのは今日このごろの

◇…煙霧　といふ奴、街で吐かれ〳〵煙が厚い層をなして近頃の風向きでこの港一杯を掩ふてしまふ、こいつには惱まされますよ」

そして言葉を落して「仕方ないから休みのひまな時分にはまあ釣でもやるんですね夜釣は面白いですよ、何にいけないつて？まあその位の事はしても好いでせう」

故後藤新平伯は「振鐘海表」とこの燈臺に達筆を振つてゐる【寫眞は東港口燈臺信號所】

畏し、聖上行幸

神宮體育大會近づく

各府縣選手の入京準備に忙殺

【東京特電二十四日發】第五回明治神宮體育大會は愈よ來る廿七日から開始されるが、今回は天皇陛下の行幸を仰ぐことゝて大會當事者及び各選手も非常な緊張に包まれてゐる、出場する地方選手は前回に比し二百名を增し四十七府縣にわたり約八百名に上る見込みで既に沖繩縣選手は廿二日に上京、その他各府縣の選手も廿六日頃から續々上京して來る筈である、この八百名の選手の宿を一手に引受けてゐる日本青年會館宿泊部では係員一同その準備に忙殺されてゐるが、五百名しか收容力がないので講堂及び圖書室に臨時寢臺を持ち込み、こゝに七府縣を收容する事となり、また食事なども一汁一菜となし、出來るだけ榮養のあるものを出さうと獻立の作成に腐心してゐる

獨逸選手は實に强かった

フォームも敎へらる

南部選手の感想

競技會毎に記錄を新にし、遂に走幅で七米突五五の日本新記錄を生んだ南部忠平選手を大連運動場に訪れると、滿鐵退社說を否定し乍ら東京、京城、奉天の三ケ所を通じて感じたドイツ選手の感想を語る

實際ドイツは徹頭徹尾强かつたそれに試合毎に其實力を發揮してゐたやうです、殊に感心したことは昨年來た佛蘭西人チームに比べて非常にノーブルで人格があり、どの試合でも

眞劍にやつてくれたことで、之れは非常に感心しました又私達としても嬉しいことでした、實際ドイツは强かつた、然しそれには體格が良かつたことも非常に影響をしてゐます、體重二十六貫の偉大漢高田君等の居る日本のスロアー連の身體を少し小さすぎると言ふ彼等ですから實際體格は立派でした、しかもそれ〴〵考へないで一部の人では獨逸が强いから何もかも獨逸に見習へと言ふ人がありますが、此れは少々贊成をしかねます、事實日本の選手は彼等に頭からフォームが惡いと言はれましたが、元來日本の選手のフォームは亞米利加に此れを見習つてゐるのです、然し獨逸はフォームを自分自身で作つてあくまで米國に對抗をしやうとしてゐます、そして勿論其處には缺點もあるのです、然し彼等はあくまでも自說を曲げず歐洲の代表國として

世界一を誇る米國を倒すまでは決して其のフォームは改めないでせうし、事實自分のフォームが一番良いと信じてゐます、其處に缺點もありませうけれど力强いドイツの國民性を窺ひ知る事が出來るではないでせうか、又ドイツは短距離でスパイクを六本使ふが日本は四本しか使はないと言つた人もありますが、之れは日本も六本は使つてゐますから何かの考へ違ひではないでせうか、然し中距離は全然勝味がなく又フォームも大に敎へられる處がありました四百に就いて言ひますと日本は終始スプリントで走つてゐますが（腰は使はない）獨逸は初めの二百を足と腰の捻りで走り最後の二百を上體で走つてゐました又走幅でケッヘルマンのバネの

強さには驚ろきました長距離は完全に日本が勝ちましたし事實北本君が强かつたと思ひます、獨逸の選手が一番褒めもし驚ろいてゐたのは早稻田の西田選手の棒高で、ワイツアーは西田君は必らず今度のオリムピック大會で世界記錄を破るに違ひないと口を極めて褒めてゐました

壯烈極まる海陸軍の大演習

新兵器の粹を盡して

廿五日から本舞臺

【舞鶴二十三日發電】去る廿一日日本海上に火蓋を切られた海、陸聯合演習は奇策縱橫の名提督谷口大將及中村中將の率ゐる攻防艦隊に依り新兵器の粹を盡して行はれ夜は燈火管制の下に艦を廻し更に壯烈なる空中戰が行はれてゐるがいよ〳〵廿五日より戰ひは本舞臺に入り我海軍の全力を擧げて凡有新兵器新戰術を以て雌雄を一擧に決すること〳〵なつた、なほ今回の演習には我海軍始めての試みとして毒瓦斯が使用され列國の注目の的となつてゐる

智利大統領射撃さる

少年刺客に

【サンチヤゴ二十二日發電】本日午後智利大統領カルロス・イブネーツ氏が博覽會からの歸途を擁し僅か十八歲の少年が大統領の暗殺を企てた、乃ち少年はピストル三發を發射したが狙ひが外れて目的を達せず其場で逮捕された

立敎先づ勝つ

對法政一回戰

【東京二十三日發電】法立野球戰第一回戰は二十三日午後二時二十五分神宮球場に新田、橫澤兩審判の下に法政先攻で開始、立敎は三回三點、法政は四回一點を得て三アルファー對一で立敎先づ一勝す、試合時間四時六分、バッテリー法政若林—藤田、立敎辻—小笠原

母親が健康なら小兒も優良

赤ン坊審査會終る

市設社會館に於ける赤ん坊審査會第四日目の二十四日は午後四時頃までに昨年の第一回審査合格者百餘名に對し再審査を行つた、四日間を通じての受審兒童は四百六十餘名で昨年第一回の總數六百名に比し今年は百數十名を減じ、審査の結果は十一月三日成績發表の筈であるが、大體に於て初審者の成績は昨年より一般に發育良好とは云ひ難く再審査を受けた最終日の分は昨年の合格兒童中自信ある小兒のみが集つただけに過去一年間に於ける發育狀態頗る見事である係員の話では優良兒は何と云つても母親の體格健康等に依ること殆ど例外なしといふ事實が確められたと

滿鐵社員が競つて社宅入りを熱望

依然として緩和されない大連の借家難と家賃高

世を擧げての緊縮風を逆に吹つ飛ばす程の勢ひで譚家屯、聖德街等西部大連方面を初め昨今大連近郊にドシ〳〵建築されてゆく新築家屋三百餘棟、その大部分は住宅向貸家であるが、人口の激增はそんなことでは追ッつかず、市中借家難の聲は依然として緩和されない現狀である、從つて大連の家賃は市民の生活上

他の物價に比較して著るしく高いのは事實で、多數の貸家業者の中には借家拂底の店子の足元につけ込んで土龍が下から持ち揚ぐれば蝙蝠が翅に乘せて飛んでも行きさうな貧弱なぼろ借家を、三年越し壁も替へないで、それで一疊當り三圓などいふ途方もない家賃を取立てゝゐる店子泣せかの惡家主もある始末、何分にも彼等の所有貸家の多くが申合せたやうに好況時代に高い金利の金を銀行から借出して篦棒に高い値で買收乃至建築したものだけに少々位憎まれても高い家賃で貸さぬことには金利關係からして算盤に合はぬのだから、何んのことはない借家人達は家主の擔保物件の上に高い

金利を背負はされてゐる形である、それが苦痛なら立退き明け渡せばよいやうなものゝ破障子破軒ながら星が覗かれても漏れる冷風は骨に徹しても他に手頃の住宅がないのだから家主の横暴に悲憤の淚を振ひながらも我慢してゐなければならぬといふ次第から云つた借家難、家賃高の結果はさすが室育ちの滿鐵社員達にも影響し、從來兎角敬宿を希望してゐたものが此頃は反對に我れも我れもと競つて社宅入りを熱望し、為めに社宅係では毎日之が應對に惱み拔いてゐる有樣だといふ、目下大連丈けで社宅住まひの社員三千餘名、敬宿者一千五六百名といふ處だが、有りつたけの社宅全部満員でその

一つでも空かうものなら後釜狙ひが殺到して凄じい爭奪戰が起る、社宅係の私宅を訪ねてうまく渡りをつけやうとしたり電話で泣きを入れたりは先づ以て扱ひ易い方、中には若い美しい奥さんを社宅係へやつて綺麗な目から寶玉のやうな淚の粒をぽとりぽとりと搾まして哀れつぽく口說き落さうとする智慧者があるかと思ふと、血相變へて呶鳴り込んで否應云はさず社宅へ住み込まうといきまいてかゝる豪傑もあるといつたわけで、社宅係ではほと〳〵持て餘してゐるとか、何にしても大連の住宅難も何とか緩和策を考へて貰はねばならぬ問題の一つであらうと

中華自動車公司實現危まる

大連市内における支那人自動車營業者によつて組織されんとして居る中華自動車公司は曩に經營者十七名が西崗子公議會において協議會を行つたが、その結果若し該自動車公司が成立してもその後更に華人タクシーが出現すれば自然それ等と對抗を餘儀なくされるのであるから先決問題としてそれ等タクシー出現を防止すべく關東廳に對し請願書を出すべく申合せた結局中華自動車公司の出現も危ぶまれて居る

鮮銀の窓口で二千圓盜む

犯人は直に逮捕さる

大連市山縣通梁井商店（假名）支那人店員張廣禎（三）は廿三日午後二時半頃主命により鮮銀大連支店に使ひに行き同行窓口に於いて行員の隙を窺ひ約二千圓程を持逃げせしが、犯行後大連署の大活動により午後七時頃に至り逮捕され目下嚴重取調中であるが、同人は同樣手段を以て是迄數回持逃げを爲せる常習犯人を睨られて居り今明日中には餘罪續々發覺の見込であると

送別競獵大會

滿鐵埠頭關弘氏は今回歐米留學を命ぜられ近く出發することゝなつたので埠頭獵友會では會長であつた同氏の送別を兼ね來る二十七日許家屯獵場一圓に於て競獵大會を開催することゝなつた、日割は二十六日二十二時大連驛發、二十七日十七時大連驛着、會費二圓で競獵會終了後六時より聚仙樓に於て懇親會を催すことゝなつてゐる

貴族院議員一行旅程變更

去る十五日榊丸にて青島に向つた貴族院議員支那視察團一行のうち小畑大太郎男爵は二十四日入港の盛京丸にて突然引返して來たが語る

平漢線不通のため一行は榊丸で上海に行きましたが、船室の都合で私は引返し廿五日出帆の榊丸で上海に落合ふ豫定です、天津を立つ時には平漢線は開通したとの報がありました一行は到る處で市長、省長らの歡迎を受け濟南では陳調元氏より盛大な饗應を受けました

七十一歳のお爺さんや四ッの子を乘せ

けさ滿員の盛況で上り機出發

最近航空知識の普及につれ一般旅行者で航空輸送會の旅客機を利用する人が日一日と增加の傾向を示し、今二十五日周水子發の上り旅客機も二十四日午前中に定員六名の搭乘申込者あり滿員の盛況である、今回の乘客は遞信局電氣課長中村富士太郎、伊藤長之助、櫻井スミ子、櫻井フミ子、松下友次郎・松下善一の六氏で右のうち松下友次郎氏は七十一歲の老翁、櫻井フミ子さんは妙齡十九歲のお孃さん、更に中村電氣課長は當年四歲の令息同伴といふ日滿聯絡飛行開始以來の賑やかな顏觸れで何れも京城までの空中旅行を樂む譯であると

鹿山遂に起訴

背任横領罪で

【東京二十三日發電】收容中の大阪畜產組合長鹿山貞次郎氏は二十三日背任横領の罪名で起訴された氏は京電疑獄事件の鍵を握るものとして嚴重な取調を受けてゐたが飽く迄頑張つて口を開かず其間偶々大阪競馬俱樂部の橫領事件が發見されて氏の起訴となつたものである

勤儉奬勵活寫

遞信局では時節柄同局活動寫眞班を派遣し左記日取により四平街、郭家店及公主嶺に於て勤儉奬勵活動寫眞の映寫を爲す事となつたが映寫中には最近到着した新派保險劇「親」と題する全四卷ものを加へる由
▲二十六日夜四平街劇場▲二十七日夜郭家店▲廿八日夜公主嶺公會堂

陸軍機太刀洗歸着

【太刀洗二十三日發電】臺灣から太刀洗へ歸還飛行中の中村中尉操縱の四十號機は無事午後七時十八分太刀洗に到着した、尚加藤機は少し遲れて到着の模樣である

大連醫學會

では二十五日午後正四時より大連醫院にて例會開催左の講演ある由
獨逸學窓の氣流　今井實

觀世流香謠會

市内西通り五十嵐會では今回香謠會と改稱し會の發展を期する爲め會務一切は會員相互にて相談役、幹事の手に依り執行、五十嵐吉太郎氏は右香謠の師範として專念稽古に精進すると

けふのラヂオ

昭和四年十月廿五日（金曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、兒童科學講座（皇室御紋章と菊花）大連第二中學校泊尚義
三、獨唱（1）英語唱歌集歌（2）ロシア語唱歌（トルナ）（3）アメリカワルツソング「唱及ピアノ」スロボドスコイ
四、新內戀娘昔八丈（お駒才三）白木屋店先の段、彈語吾妻路宮古太夫
五、尺八（都山流秘曲（以下連絡放送、協和會館）（1）鶴の巣籠（2）秋の曲（拔萃）管、草崎主山、鈴木主桂、西山主昇、近藤主陽、春木山周、清水壽、箏、福永大勾當、外二名（3）六段の調、管、高田主照、外大勢、箏本手、福永大勾當、外大勢、箏替手、森川とし子（4）章のはつば、管、喜田夫人、楢井主圍、鶴山主晴、ピアノ村岡樂童、舞踊、稻垣滿壽子、管、草崎主山、ピアノ、村岡樂童、舞踊、尾關壽子、稻垣滿壽子（以下自局より）
六、料理獻立
七、天氣豫報

愛慾の窓（138）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

謎（一〇）

久彦の顔色の變化を、英輔は横眼でチラリと盗み視した。そして斷定的に最後の言葉を叩きつけると、靜かに腰をおろした。

「……で、私は前後の事情から判斷しまするに、友永を殺害した憎むべき犯人は、草野より他にはないと考へます！充分な審理の上、かやうな憎むべく恐るべき犯人に對しては斷乎たる御處罰が望ましいと思ふのであります！」

だが、檢事は別に顔色を動かすことはなく、相變らず冷嚴な態度で、被告久彦に參考人のこの極めて不利な證言に對して云ふべきことはないかと訊ねた。

久彦は、木の葉のやうに青ざめた唇を、ぶる〳〵と顫はせながら起立した。英輔の證言に對して、久彦は堪へがたい忿怒をおぼえた。彼は拳を握り固めつゝ、吃り〳〵叫んだ。

「……飛んでもない誣妄の言です！私が、小森英輔君を脅迫した？強請つた？あゝ、小森君は、よくも神聖なこの法廷に於いて、さやうな出鱈目が云へたものだ！」

「……被告は、ひどく亢奮してゐるらしいが」

と、檢事は眼鏡を光らせて、久彦の態度をぢつと睨しながら云つた「……おちつかなくてはいかん！參考人が證言した場合には、おのづからそれに對する證明もあるのだから、被告は冷靜にいかなる點を明らかにすることによつて、參考人の言葉を覆へし、すゝんでおのれの犯行を否定することが出來るかを、判斷して口をきくべきである！徒らに感情に激して、參考人と云ひ爭ふやうなことは愼まなければならぬ！」

檢事の言葉には、温かい同情がひそめられてゐた。

久彦はおぼえず涙含んだ。これは何といふかけげしい相違であらうか？被告に對して些しの容赦もない筈の檢事の胸に、この人間らしい思ひやりの情がある！しかるに小森英輔といふ男は、自分を突き落すために虚妄の言をすら吐いてゐる……。

傍聽席では、美知子もまた英輔に對する憤りのために、唇を噛み齒を喰ひしばつてゐるのだつた。彼女の膝の上で手提袋を握つてゐる手は、わな〳〵と熱病やみのやうにふるへおのゝいた。彼女は出來るならば、この席から飛び出して行つて、英輔の非行を暴き、僞證の卑しい心理を罵倒してやりたいと思つた。そして實際、堪へ切れなくなつた美知子は、[illegible]かれた人の如く、危うくその席から突立ち上るところであつた。が彼女より一瞬早く、右隣にゐた斷髪洋裝の女が、その椅子から彈條仕掛の人形のやうに跳ね上つた。

「……何故は[illegible]云はないの！あんたはあの晩……わたしの部屋で、夜を明したんぢやあないの！」

女はヒステリックな甲高い聲を法廷の四壁にピリ〳〵ひびかせながら叫んだ。

傍聽席は動搖した。いや、動搖したのは傍聽席ばかりではなかつた。公判全體を、この女の金切聲は、僅の間ではあつたが、混亂のなかへ突き落した。

「……わたしはおぼえてゐるわ！わたしははつきりあの晩のこと、おぼえてゐるわ！」

廷丁が二三人傍聽席のなかへ躍り込んで來た。そして忽ち黄いろい洋裝の斷髪女は、手とり足とり法廷の外へと運び出されてしまつた。女はまだ何か叫びたい様子であつたが、被告席に突立つてゐた久彦の顔を見ると、心から嬉しさうに唇を歪めて笑つた。笑ひながら、おとなしく外へ引出されていつたのである。久彦に自分の存在を認めて貰つたことに充分な滿足を感じたもののやうだ。

美知子は、先刻から注意を拂つてゐた女の突飛な動作に一時は我を忘れてぼんやりしてゐたが、直ぐ氣付くと、引出されて行つた女の後から、法廷を廊下へ出た。が、女はこの不穩な行爲に就いて取調べられるためであらうか、廷丁に曳かれたまゝ、突當りの扉の向ふへ消えて行つた。

美知子は廊下をぶら〳〵歩きながら、女の出てくるのを待つてゐようと決心した。

新刊紹介

▲日滿經濟時報（一月號）定價金五十錢、東京市芝區白金今里町五五日滿經濟時報社發行
▲同（二月號）定價金一圓、發行所同社
▲同（三月號）同上
▲同（四月號）同上
▲同（五月號）同上
▲同（六、七月號）同上
▲婦女世界（十一月號）「金儲け」と「療病の秘訣」を滿載して居る 金儲は緊縮風を利用して金儲けた話、金と時との上手な運用法其他療病の秘訣は肺病、婦人病其の他必讀記事を充たして居る（定價五十錢送料三錢振替東京二九三七、東京市丸ビル婦女界社發行）
▲明德論壇（十月號）定價金十錢 東京市芝區田村町六〇明德會出版部發行
▲ソウエート聯邦の國內問題、他（日露協會報告第四十九號）東京市麹町區內幸町一の三日露協會發行非賣品
▲心靈と人生（十月號）全二十錢 [illegible]一六〇一心靈研究會發行
▲職業紹介公報（第六十九號）非賣品、東京市中央職業紹介事務局發行
▲[illegible]海外經濟事情（第二年第二十八號）定價金二十五錢、東京市京橋區[illegible]三ノ一五中外印刷所發行
▲土[illegible]（第八卷第十號）定價金三十五錢、東京市牛込區若松町八二[illegible]發行所發行

滿日俳壇 締切延期

次回課題「長き夜」「猪」「紅葉」の締切は十一月一日まで延期す▲投句先 東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛